基本計画書

				基			本			i	———— 計		Ī	<u> </u>		
事				項			記			入			欄		備	考
計	画	の	区	分	大学	学院の収象	容定員に位	系る学則	変更							
フ	Ţ		ガ	ナ			ッショウタ゛イカ゛									
設		置	18	者 一,	1 .		立正大学	学学園								
フ大	学	の	ガ 名	ナ 称		ウダイガクダ E大学大学		Rissho U	niversit	v Grad	uate Schoo	1)				
大		部	の位	江 置			区大崎4丁			,						
大	学	の	目	的	一般的	ならびは	こ専門的都	教養の基	礎のうえ	に、高	定めるとこ 度にして専 の福祉に寄	門的な常	学術の理語	論および		
新	設 学	部 等	浄の	目 的	成学の増究攻応制の開発を	て、方にとした。 たんしん 大の人の 大の人の たんしん ない ない ない ない ない ない ない ない ない まま 手手 子 かい	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ に ・ に に に に に に に に に に に に に	対して、大学をというでは、大学では、大学では、不収をできる。	大学院心で 大学院心で 結果、今2 全学解消変 員が 減少)	理学研究後のでは、1950年代では、1950年代では、1950年代では、1950年代では、1950年代では、1950年代の1950年代に、	、究は 対科に 大は い理体な は い で で で が 、 、 し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	床心理等 攻再こ回状 の事とのする の事との理等	学専攻、『表記を記録を記録を記録を記録を記録を記録を記録を記録を記録を記録を記録を記録を記録	応、入、心止 用 今者育学伴に 発の研専うる		
新	新設	学音	等 0	2 名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位 は称		開設時期及		所 在	地		
設					年	<u></u> 上貝		上月 人	はか	ケ	び開設年と					
<u>∞</u>	心理学	心理学			2	0 (5)	人 - (一)	0 (10)	修士(心理	理学)	令和6年4月 第1年次		東京都品川区大崎4丁 目2番16号			年度よ 集停止
同-	一卦署		こおけ	ス亦												
更		状	名称	況						_						
教育	新	設学部	第等の:	名称					・目の総数			卒	業要件単	位数		
課程					請	構義 科目	演習	科目	実験・実習	1	計科目			単位		
			224 -		<i>T</i>				71		上教員等			兼任		
教				部 等	の名	1		教授	准教授	講師	助教	計	助手	教員等		
,	新		学研究 用心理	料 学専攻	(修士	課程)		2人 (2)	1人 (1)	2人 (2)	0人(0)	5人 (5)	0人 (0)	22人 (22)		
員	設 分				計			2	1	2	0	5	0	<u> </u>		
,		文学	研究科					(2)	(1)	(2)	(0)	(5) 9	(0)	(-) 12		
組	既			攻(修	士課程)		(9)	(0)	(0)	(0)	(9)	(0)	(12)		
,,		英	米文学	専攻(修士課	程)		5 (5)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	(0)	4 (4)		
織		社	会学専	攻(修	士課程)		8	1	0	0	9	0	2		
,								(8)	(1)	(0)	(0)	(9) 8	(0)	(2) 10		
の	設	史:	字専攻	(修士	課程)			(6)	(2)	(0)	(0)	(8)	(0)	(10)		
	F.^	国	文学専	攻(修	士課程])		6 (6)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	(0)	2 (2)		
概		折:	学専功	(修士	課程)			6	2	0	0	8	0	0		
								(6) 9	(2)	(0)	(0)	(8)	(0)	(0) 12		
要		仏	教学専	攻(博	士後期	課程)		(9)	(0)	(0)	(0)	(9)	(0)	(12)		
	分	英:	米文学	専攻(博士後	期課程)		5 (5)	2 (2)	0 (0)	(0)	7 (7)	(0)	4 (4)		

		Y									
	既	社会学専攻(博士後	期課程)	8 (8)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	0 (0)	
教		史学専攻(博士後期	課程)	6 (6)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	11 (11)	
		国文学専攻(博士後	期課程)	6	1	0	0	7	0	0	
		哲学専攻(博士後期		(6) 6	(1) 2	(0)	(0)	(7) 8	(0)	(0)	
員		経済学研究科	林性/	(6) 16	(2) 11	(0)	(0)	(8) 29	(0)	(0) 10	
		経済学専攻(修士課	程)	(16) 16	(11)	(2)	(0)	(29) 21	(0)	(10)	
		経済学専攻(博士後	期課程)	(16)	(5)	(0)	(0)	(21)	(0)	(8)	
ψ¤		法学研究科 法学専攻(修士課程)	21 (21)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	25 (25)	0 (0)	13 (13)	
組		経営学研究科 経営学専攻(修士課	程)	17 (17)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	22 (22)	0 (0)	7 (7)	
		社会福祉学研究科 社会福祉学専攻(修		11 (11)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	2 (2)	
	設	教育福祉学専攻(修		7	5	0	0	12	0	1	
織		社会福祉学専攻(博		(7) 12	(5) 0	(0)	(0)	(12) 12	(0)	(1)	
		地球環境科学研究科	工货粉珠怪)	(12) 10	(0) 4	(0)	(0)	(12) 19	(0)	(0)	
		環境システム学専攻	(修士課程)	(10)	(4) 5	(1)	(4)	(19) 13	(0)	(1)	
の		地理空間システム学	専攻(修士課程)	(6)	(5)	(1)	(1)	(13)	(0)	(1)	
		環境システム学専攻	(博士後期課程)	10 (10)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	0 (0)	
		地理空間システム学専	攻(博士後期課程)	6 (6)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	0 (0)	
low		心理学研究科 臨床心理学専攻(修	十課程)	8 (8)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	6 (6)	
概		対人・社会心理学専		8 (8)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	3 (3)	
			期課程)	11	0	0	0	11	0	0	
	分	計		(11) 239	(0) 69	(0) 5	(0)	(11)	(0)	(0)	
要			⇒I.	(239) 241	(69) 70	(5) 7	(5) 5	(318)	0 (0)	(-)	
			計 重	(241) 専	(70) 任	(7)	(5) 兼 任	(323)	(0)	(-)	
教員		事務		-		人	6 (3)	. 人	227		
以外			職 員		0		0		0		
の職			門 職 員		(0) 10		(0)		(0) 10		
員の				((10) 0		(0)		(10))	
概要		その他の	職員		(0) 231		(4) 10		(4) 241		
		計 			219)		(7)		(226		
校		区 分	専 用	共	用		共用する他 学校等の専	用	計		
tati		校 舎 敷 地 運 動 場 用 地	184, 692. 46 m ² 118, 887. 00 m ²		0.00			00 m² 00 m²		92. 46 m ² 87. 00 m ²	
地		小計	303, 579. 46 m ²		0.00			00 m²		79. 46 m ²	大学全体
等		その他	72, 396. 84 m ²		0.00			00 m ²		96. 84 m ²	
\vdash		合 計	975, 976. 30 ㎡ 専 用	-11-	0.00		共用する他		375, 97 ———— 計	76.30 m²	
		校舎	専 用 100, 360. 40 ㎡	共	0,00		学校等の専			50. 40 m²	大学全体
L			(100, 360. 40 m²)	(0.	0.00 00 m²)		(0.00 m ²		(100, 360.		
، ابك	Ly haka	講義室	演習室	実験	実習室	情	報処理学習		語学学習		
教皇	室等	室	室		/	室 ————————————————————————————————————	<u> </u>	(五) (五)	(<u>補助職</u> 員	室	
				_			111/2	/ •/	CHIEF THAT	· / ·/	

#	IT	±4.		द्वार क्र	<i></i>	L		新設学部	等の名称	<u></u>		1		室		数			
専	任	: 教	貝	研 究	至		.		*±1/. = !									室	
図書	亲	折設学	部等⊄)名称	(ð	図書	書 (国書)	[うち	i雑誌 外国書〕 種		·ジャ [、] ち外		'V	党資料 点	機械・	器具点		票本点	
· 設		_	_			— ↓ — ↓	<u> </u>	 	<u> </u>			— <u> </u>				_			
備	_		31			({_						-							
			計				-	((<u> </u>	<u> </u>			<u></u>	<u></u>	<u></u>	
		図書	館				面積		2	閲	覧座	席数		収	納「	可能		数	
<u> </u>							面積		m²		休音	館以	外のスス	ピーツ	施設の	概要			
		体育	館				шід		m²			AL 20			7E(K)	100.5			
				区 分		開詞	設前年度		_	年次	第:	3 年》	_	年次	第5年		第6	6年次	教員1人当り研 究費等は、研究
		経費		人当り研		/	<u> </u>	100千		千円	_	千円		千円		千円	_	千円	科毎に異なるた
経費 見積	のり	の見 積り	共 同 圏 書	研究	費等 費		50千円	1,773千		3千円 千円	<u> </u>	千円千円		千円		千円 千円	<u>-</u>	千円	め、心理学研究 科研究費を記載
及け方	維		設備		入費		00千円	100千	_	<u> </u>	+-	千円	_	千円		千円	<u> </u>	千円	図書購入費には 電子ジャーナ
の概	要		11人	当り		1年		第2年次	_	3 年次	Ż		1年次		5年次	Ι	第6		ル・データベー スの整備費(運
			納付金				3千円	783₹			一円		- 千円	-	- 千		_	千円	用コスト含む)を含む。
<u> </u>	大	学	生納付の				生の概要 大学	私立	大学等経	常費補	甫助金	、資	産運用収	又入、	寄付金	等			で 白 じ 。
	<u>人</u> 学	-			攸	業	入子	編入学	収容	当	学位又		定員	開設	ŧ	급드	在	놴	
	子	一门	寺 0.	2 名	作 年	限 年	<u>定員</u> 人	定員	定員	V	は称号		超過率 倍	年度		PЛ	仕	地	
						_	<i></i>	人					II						
	仏	教学剖 宗学				4	5(200	学士	(仏教:	学)	0.89	昭和24年				大崎	
			学科			4	55			学士				昭和24年		⊔ 2 в	B 10 7		
	4-1	学部											0. 95		同_	L			
	X-	子印 哲学	:科			4	95	j _	380	学士	(哲学	学)		昭和24年		L			
		史学	: 科 :学科			4	155 155			学士 学士				昭和24年 昭和24年					
		文学				4	155			学士				平成14年					
	∜ ∀ :	소 224 수	7										0.00			ſ			
既	雅·	済学部 経済	· ·学科			4	400	_	1600	学士	(経済	学)	0. 99 0. 99	昭和25年	同_ E度	<u> </u>			
設	4 ♥ :	<u> </u>	7					1					1 00			۲.			
学	栓	営学部 経営	学科			4	330	_	1320	学士	(経営:	学)	1. 00 1. 00	昭和42年	同_ E度	丘			
等 の	y4												0.00			ſ			
状 況	法:	学部 法学	:科			4	340		1360	学士	(法学	学)	0. 99 0. 99	昭和56年	同_ E度	Ŀ			
	J. 1															- 10 ··	65 T :		
	社:	会福祉 社会	:学部 :福祉学	学科		4	175	, _	700	学士(社会福祉	:学)	0. 87 0. 88	平成8年			谷市ナ 島170		
				· 福祉学科		4	100			学士(平成8年				. =	
	地	球環境	科学語	部									0. 75		同」	Ŀ			
		環境	シスラ	テム学科	+	4	115			学士			0.77	平成10年	□ 度				
		地理	学科			4	115	· -	460	学士	(地理学	学)	0. 74	平成10年	E 度				
	心	理学剖											1.01					大崎	
			· 社会	学科 心理学科		4 4	170 115			学士 学士				平成14年 平成23年		目2看	昏16号	ļ-	
						4	110		100	-	(-u *±-	'							
	デ			ノス <i>学</i> 音 ンス学科	ß	4	240	,	790	学士(デー	-タサイマン	ス学)	0.84	令和3年			谷市力 自170		
		, -9	ッイー	ノハチ件		4	240		120	, = () =	, , , ,	· · a=/	0. 04	19 41104	ベルド	一一定	да д 1 (U	∨雷地	

大 学 の 名 称	立正	大学大学	学院						1
学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	定 員 超過率	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人	77.77	倍			
 文学研究科			人					東京都品川区大崎	
修士課程						0.46		4丁目2番16号	
仏教学専攻	2	10	_	20	修士 (文学)		昭和26年度		
英米文学専攻	2	10	_	20	修士(文学)	0. 25	昭和40年度		
社会学専攻	2	10	_	20	修士(社会学)	0.45	昭和26年度		
史学専攻	2	10	_	20	修士 (文学)	0. 95	昭和44年度		
国文学専攻	2	10	_	20	修士 (文学)	0.05	昭和26年度		
哲学専攻	2	6	_	12	修士 (文学)	0.83	昭和42年度		
博士後期課程						0.41			
仏教学専攻	3	3	_		博士 (文学)		昭和31年度		
英米文学専攻	3	2	_		博士 (文学)		昭和40年度		
社会学専攻	3	2	_		博士(社会学)		昭和43年度		
史学専攻	3	4	_		博士(文学)		昭和52年度		
国文学専攻	3	3	_		博士(文学)		平成4年度		
哲学専攻	3	3	_	9	博士 (文学)	0.55	平成7年度		
経済学研究科								同上	
修士課程						1. 10		印上	
経済学専攻	2	10	_	20	修士 (経済学)		昭和63年度		
博士後期課程		10		20	沙工 ()生() 1 /	0. 55			
経済学専攻	3	6	_	18	博士(経済学)		平成6年度		
Aller Maria Control									
法学研究科								東京都品川区大崎	
修士課程						0. 55		4丁目2番16号	
法学専攻	2	10	_	20	修士 (法学)	0. 55	平成6年度		
経営学研究科								同上	
修士課程					the 1 (tot 3% 3%)	0. 60			
経営学専攻	2	10	_	20	修士 (経営学)	0.60	平成10年度		
社会福祉学研究科								埼玉県熊谷市大字	
修士課程						0. 50		万吉字鹿島1700番地	
社会福祉学専攻	2	6	_	12	修士(社会福祉学)		平成12年度		
教育福祉学専攻	2	4	_		修士(教育福祉学)		平成28年度		
博士後期課程						0. 33			
社会福祉学専攻	3	3	_	9	博士 (社会福祉学)	0. 33	平成20年度		
地球環境科学研究科								同上	
修士課程		1.0		00	佐工 / r四 シンム \	0.30			
環境システム学専攻	2	10			修士(理学)		平成12年度		
地理空間システム学専攻・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	8	_	16	修士(地理学)		平成12年度		
博士後期課程環境システム学専攻	3	4		19	博士(理学)	0. 33	平成12年度		
地理空間システム学専攻	3	4			博士(地理学)		平成12年度		
心伝工向マハノムナ号外	ا	3		9	174 (20年丁)	0.22	- 1 ////12 十/文		
心理学研究科								東京都品川区大崎	
修士課程						0.85		4丁目2番16号	
臨床心理学専攻	2	10	_	20	修士 (心理学)	0.95	平成16年度		
応用心理学専攻	2	5	_	10	修士 (心理学)	0.70			※令和6年度よ 学生募集停止
対人・社会心理学専攻	2	5	_		修士 (心理学)		平成24年度		于工券果停止
博士後期課程				10	(3.1.1)	0. 41			
心理学専攻	3	4	_	12	博士(心理学)		平成16年度		

称:立正大学博物館 目

的:歴史・宗教・芸術・民族・自然史に関する学術的資料を収集・保管し、これを組織的に展示し、広く社会に公開するとともに、これらの調査研究を行うことによって大学における教育・研究の発展に寄与すること

を目的とする。

所 在 地:埼玉県熊谷市大字万吉字鹿島1700番地

設置年月 : 平成14年4月 規 模 等:376.80㎡

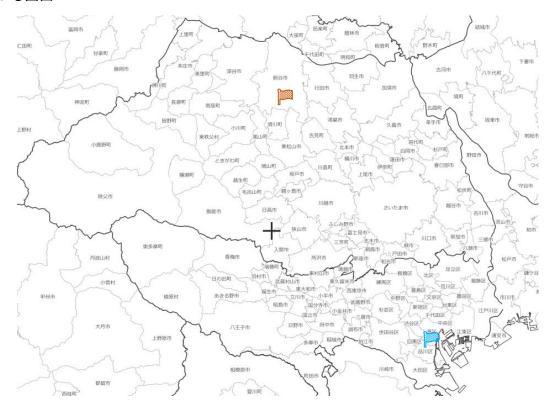
附属施設の概要

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合,「計画の区分」,「新設学部等の目的」,「新設学部等の概要」,「教育課程」及び「教員組 織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとすること。
- 3 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科又は高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合 は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、 「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「一」又は「該当なし」と記入すること。

学校法人 立正大学学園 設置認可等に関わる組織の移行表

令和5年度		編入学定 員		令和6年度		編入学 定 員		変更の事由
立正大学	, – , –	, _ y<	,> \	立正大学	,>	<i>,</i> – , –	,>	
仏教学部				仏教学部				
宗学科	50	_	200	宗学科	50	_	200	
仏教学科	55	_	220	仏教学科	55	_	220	
文学部				文学部				
哲学科	95		380	哲学科	95		380	
史学科	155		620	史学科	155		620	
社会学科	155		620	社会学科	155		620	
文学科	155	_	620	文学科	155	_	620	
経済学部	400		1000	経済学部	400		1000	
経済学科	400	_	1600	経済学科	400	_	1600	
経営学部	220		1000	経営学部	220		1200	
経営学科	330	_	1320	経営学科	330	_	1320	
法学部	240		1260	法学部	240		1260	
法学科	340	_	1360	法学科	340	_	1360	
社会福祉学部 社会福祉学科	175	_	700	社会福祉学部 社会福祉学科	175	_	700	
社会領征子符 子ども教育福祉学科	100		400	M云価位子科 子ども教育福祉学科	100		400	
世球環境科学部 地球環境科学部	100	_	400	世	100	_	400	
型	115	_	460	型球環境科子部 環境システム学科	115	_	460	
現現システム子科 地理学科	115		460	現場ンステム学科 地理学科	115		460	
心理学部	110	_	400	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	119	=	400	
心理字部 臨床心理学科	170	_	680	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	170	_	680	
対人・社会心理学科	115		460	対人・社会心理学科	115		460	
データサイエンス学部	110		100	データサイエンス学部	110		400	
データサイエンス学科	240	_	960	データサイエンス学科	240	_	960	
計	2765		11060	計	2765		11060	
н	2.00		11000	н	2.00		11000	
立正大学大学院				立正大学大学院				
文学研究科				文学研究科				
仏教学専攻 (M)	10	_	20	仏教学専攻 (M)	10	_	20	
英米文学専攻(M)	10	_	20	英米文学専攻(M)	10	_	20	
社会学専攻(M)	10	_	20	社会学専攻(M)	10	_	20	
史学専攻(M)	10	_	20	史学専攻(M)	10	_	20	
国文学専攻(M)	10	_	20	国文学専攻(M)	10	_	20	
哲学専攻(M)	6	_	12	哲学専攻(M)	6	_	12	
仏教学専攻 (D)	3	_	9	仏教学専攻(D)	3	_	9	
英米文学専攻(D)	2	_	6	英米文学専攻(D)	2	_	6	
社会学専攻(D)	2	_	6	社会学専攻(D)	2	_	6	
史学専攻(D)	4	_	12	史学専攻(D)	4	_	12	
国文学専攻(D)	3	_	9	国文学専攻(D)	3	_	9	
哲学専攻(D)	3	_	9	哲学専攻(D)	3	_	9	
経済学研究科				経済学研究科				
経済学専攻(M)	10	_	20	経済学専攻(M)	10	_	20	
経済学専攻(D)	6	_	18	経済学専攻(D)	6	_	18	
法学研究科				法学研究科				
修士課程				修士課程				
法学専攻(M)	10	_	20	法学専攻(M)	10	_	20	
経営学研究科				経営学研究科			_	
経営学専攻(M)	10	_	20	経営学専攻(M)	10	_	20	
社会福祉学研究科				社会福祉学研究科				
社会福祉学専攻(M)	6		12	社会福祉学専攻(M)	6		12	
教育福祉学専攻(M)	4		8	教育福祉学専攻(M)	4		8	
社会福祉学専攻(D)	3	_	9	社会福祉学専攻(D)	3	_	9	
地球環境科学研究科			2.0	地球環境科学研究科				
環境システム学専攻(M)	10		20		10		20	
地理空間システム学専攻(M)		_	16	地理空間システム学専攻(M)	_	_	16	
環境システム学専攻(D)	_	_	12	環境システム学専攻(D)	_	_	12	
地理空間システム学専攻(D)	3	_	9	地理空間システム学専攻(D)	3	_	9	
心理学研究科	10		0.0	心理学研究科	10		00	
臨床心理学専攻(M)	10		20	臨床心理学専攻(M)	10		20	△和○左・□ △□ ### +
応用心理学専攻(M)	5		10	応用心理学専攻(M)	<u>0</u>		<u>0</u>	令和6年4月学生募集停止
対人・社会心理学専攻(M)	5		10	対人・社会心理学専攻(M)	5		10	
心理学専攻(D)	4		12	心理学専攻(D)	4		12	
計 計	171		379	計	166		<u> 369</u>	

都県内における位置関係のわかる図面



| : 立正大学:品川キャンパス (東京都品川区大崎4丁目2番16号)

□ : 立正大学:熊谷キャンパス(埼玉県熊谷市万吉字鹿島 1700 番地)

出典:国土地理院 地理院地図(電子国土 Web、情報リスト:白地図)

最寄り駅からの距離が分かる図面

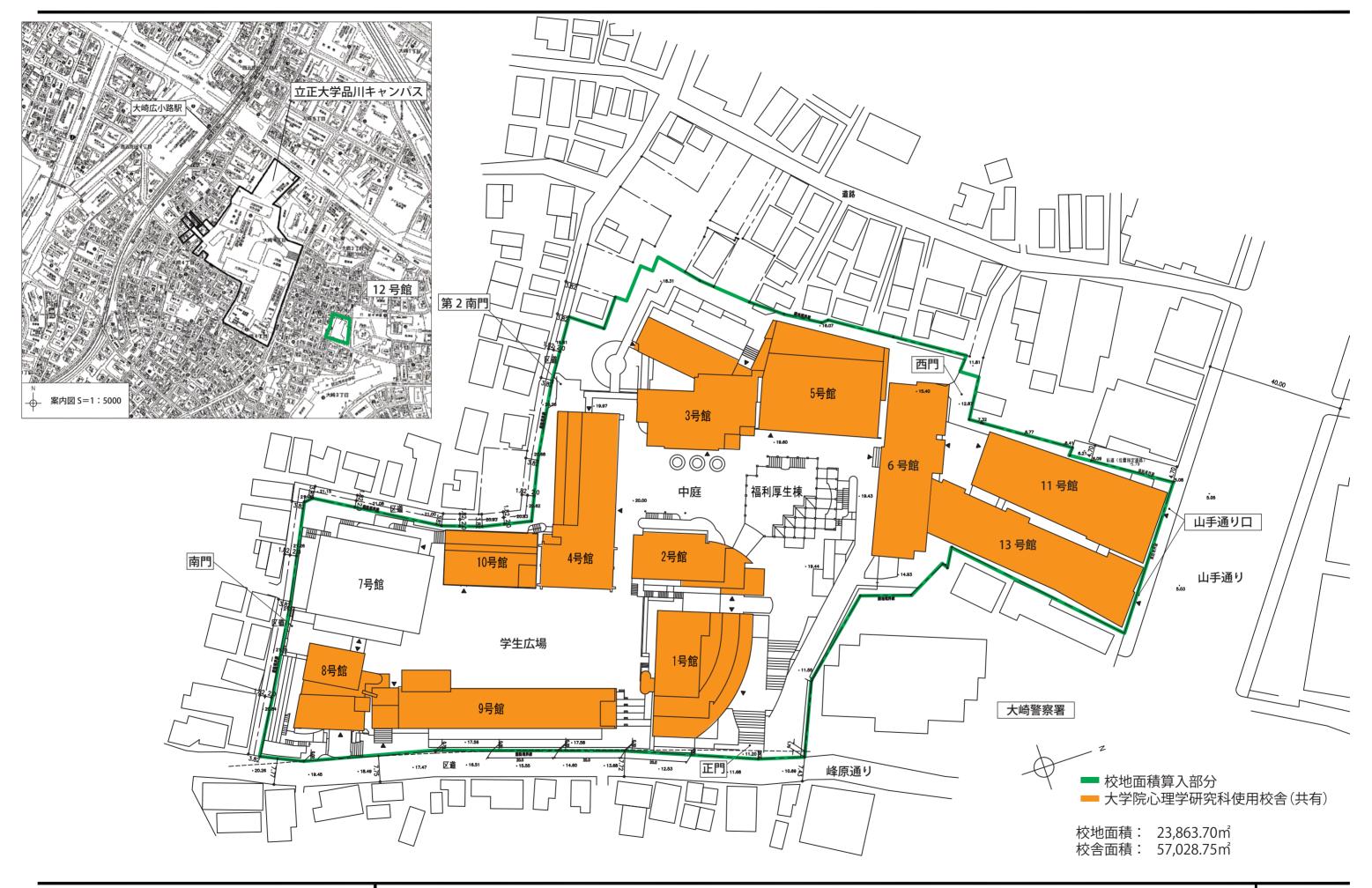


五反田駅・大崎駅から徒歩約5分、大崎広小路駅から徒歩1分 (五反田駅から500m、大崎駅から400m、大崎広小路駅から100m)

交通機関がわかる図面

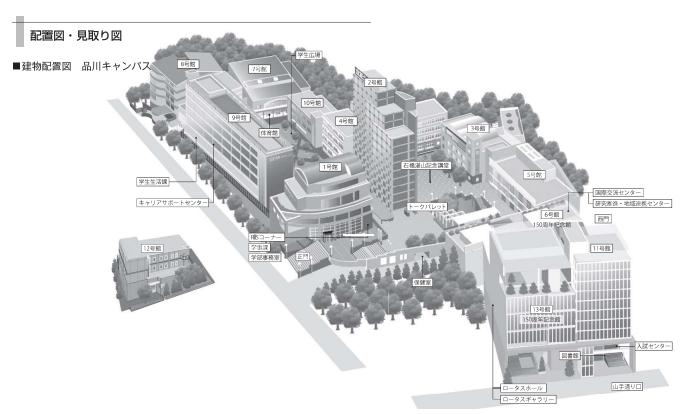


- 〇五反田駅(JR 山手線/都営地下鉄浅草線)徒歩
- 〇大崎駅 (JR 山手線・湘南新宿ライン・埼京線/東京臨海高速鉄道りんかい線) 徒歩
- 〇大崎広小路駅(東急池上線)徒歩



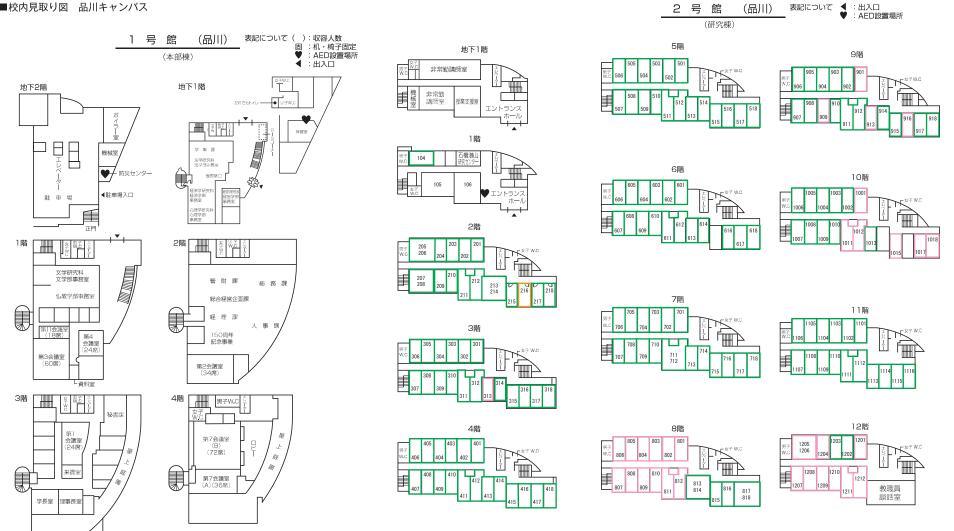
立正大学品川キャンパス

配置図 1/1000



所在地 〒141-8602 東京都品川区大崎 4 - 2 - 16

■校内見取り図 品川キャンパス



2号館(品川)

	40400	05 40 2
4 17Hz	104号室	25. 40 m ²
1階	105号室	51. 90m²
	106号室	52. 26 m²
	201号室	18. 52 m ²
	202号室	18. 53 m ²
	203号室	18. 52 m ²
	204号室	18. 53 m ²
	205・206号室	38. 10 m ²
	207・208号室	38. 10 m ²
o III.k	209号室	18. 00 m²
2階	2 1 0 号室	18. 00 m²
	2 1 1 号室	21. 04m²
	2 1 2 号室	21. 04m²
	213・214号室	36. 00 m²
	2 1 5 号室	18. 00 m²
	2 1 6 号室	18. 00 m²
	2 1 7 号室	19. 05 m²
	2 1 8 号室	19. 05 m ²
	3 0 1 号室	20. 10m²
	302号室	18. 00 m²
	303号室	18. 00 m²
	3 0 4 号室	18. 00 m²
	305号室	18. 00 m²
	306号室	20. 10m²
	3 0 7 号室	19.05m²
	308号室	19.05 m i
3階	309号室	18. 00 m²
の向	3 1 0 号室	18. 00 m²
	3 1 1 号室	21. 04m²
	3 1 2 号室	21. 04m²
	3 1 3 号室	18. 00 m²
	3 1 4 号室	18. 00 m²
	3 1 5 号室	18. 00 m²
	3 1 6 号室	18. 00 m²
	3 1 7 号室	19.05m²
	3 1 8 号室	19.05m²
	4 0 1 号室	20. 10m²
	4 0 2号室	18. 00 m ²
	4 0 3 号室	18. 00 m ²
	4 0 4 号室	18. 00 m ²
	4 0 5 号室	19.05m²
	4 0 6 号室	19.05m²
	4 0 7 号室	20. 10m²
	4 0 8 号室	18. 00 m ²
4 17Hz	4 0 9 号室	18. 00 m²
4階	4 1 0 号室	18. 00 m²
	4 1 1 号室	21. 04m²
	4 1 2 号室	21. 04m²
	4 1 3 号室	18. 00 m²
	4 1 4 号室	18. 00 m²
	4 1 5 号室	18. 00 m²
	4 1 6 号室	18. 00 m²
	4 1 7 号室	18. 00 m ²
	4 1 8 号室	20. 10m²

	5 0 1 号室	20. 10m²
	5 0 2 号室	18. 00 m 1
	5 0 3 号室	18. 00 m i
	5 0 4 号室	18. 00 m ²
	505号室	18. 00 m²
	5 0 6 号室	20. 10m²
	5 0 7 号室	20. 10m²
	5 0 8 号室	18. 00 m ²
ᄃᆙᄔ	5 0 9 号室	18. 00 m²
5階	5 1 0 号室	18. 00m²
	5 1 1 号室	21. 04m²
	5 1 2 号室	21. 04m²
	5 1 3 号室	18. 00 m²
	5 1 4 号室	18. 00m²
	5 1 5 号室	18. 00 m ²
	5 1 6号室	18. 00m²
	5 1 7 号室	18. 00m²
	5 1 8 号室	20. 10m²
	6 0 1 号室	20. 10m²
	602号室	18. 00m²
	6 0 3 号室	18. 00 m²
	6 0 4 号室	18. 00m²
	6 0 5 号室	18. 00m²
	606号室	20. 10m²
	6 0 7 号室	20. 10m²
	608号室	18. 00 m ²
6階	6 0 9 号室	18. 00 m ²
OPE	6 1 0 号室	18. 00 m i
	6 1 1 号室	21. 04m²
	6 1 2 号室	21. 04m²
	6 1 3 号室	18. 00 m²
	6 1 4 号室	18. 00m²
	6 1 5 号室	18. 00 m²
	6 1 6 号室	18. 70m²
	6 1 7 号室	18. 70m²
	6 1 8 号室	18. 70m²
	701号室	19. 05m²
	702号室	19. 05m²
	703号室	18. 00m²
	7 0 4 号室	18. 00m²
	705号室	18. 00m²
	706号室	20. 10m²
	707号室	20. 10m²
7 1766	708号室	18. 00m²
7階	7 0 9 号室	18. 00m²
	7 1 0 号室	18. 00m²
	711・712号室	42. 08m²
	7 1 3 号室	18. 00m²
	7 1 4 号室	18. 00m²
	7 1 5 号室	18. 00m²
	7 1 6 号室	18. 00m²
	7 1 7 号室	18. 00m²
	7 1 8 号室	20. 10m²

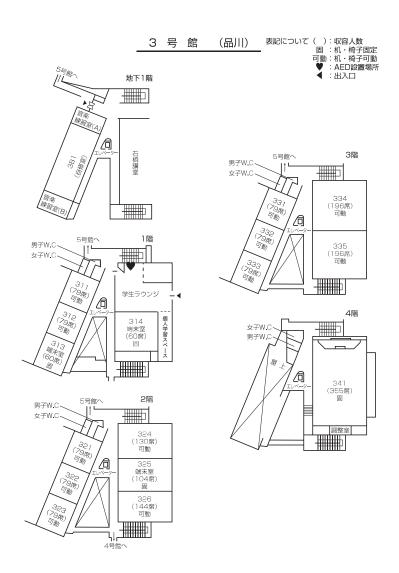
	8 0 1 号室	20. 10m²
	802号室	18. 00 m²
	803号室	18. 00 m²
	8 0 4 号室	18. 00 m ²
	805号室	18. 00 m²
	806号室	20. 10m²
	807号室	20. 10m²
OTH	808号室	18. 00 m²
8階	809号室	18. 00 m²
	8 1 0 号室	18. 00 m²
	8 1 1 号室	21. 04m²
	8 1 2 号室	21. 04m²
	813・814 号 室	36. 00 m²
	8 1 5 号室	18. 00 m²
	8 1 6 号室	18. 00 m²
	817·818号室	38. 10m²
	9 0 1 号室	20. 10m²
	902号室	18. 00 m²
	903号室	18. 00 m²
	904号室	18. 00 m²
	905号室	18. 00 m²
	906号室	20. 10m²
	907号室	20. 10m
	908号室	18. 00 m²
	909号室	18. 00m²
9階	910号室	18. 00m²
		21. 04m²
	9 I I 宣 至	/ 1 (/4///
	9 1 1 号室 9 1 2 号室	
	9 1 2 号室	21. 04m²
	9 1 2 号室 9 1 3 号室	21. 04㎡ 18. 00㎡
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室	21. 04㎡ 18. 00㎡ 18. 00㎡
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室	21. 04㎡ 18. 00㎡ 18. 00㎡ 18. 00㎡
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室	21. 04㎡ 18. 00㎡ 18. 00㎡ 18. 00㎡
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室	21. 04㎡ 18. 00㎡ 18. 00㎡ 18. 00㎡ 18. 00㎡
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 9 1 8 号室	21. 04m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 20. 10m ²
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 9 1 8 号室 1 0 0 1 号室	21. 04m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 20. 10m ²
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 9 1 8 号室 1 0 0 1 号室 1 0 0 2 号室	21. 04m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 20. 10m ²
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 1 0 0 1 号室 1 0 0 2 号室 1 0 0 3 号室	21. 04m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 20. 10m ² 18. 00m ²
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 9 1 8 号室 1 0 0 1 号室 1 0 0 2 号室 1 0 0 3 号室 1 0 0 4 号室	21. 04m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 20. 10m ² 18. 00m ² 18. 00m ²
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 1 0 0 1 号室 1 0 0 2 号室 1 0 0 3 号室 1 0 0 4 号室 1 0 0 5 号室	21. 04m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 20. 10m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ²
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 1 0 0 1 号室 1 0 0 2 号室 1 0 0 3 号室 1 0 0 4 号室 1 0 0 6 号室	21. 04m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 20. 10m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 20. 10m ²
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 1 0 0 1 号室 1 0 0 2 号室 1 0 0 3 号室 1 0 0 4 号室 1 0 0 5 号室 1 0 0 6 号室 1 0 0 7 号室	21. 04m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 20. 10m ² 20. 10m ²
	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 9 1 8 号室 1 0 0 1 号室 1 0 0 2 号室 1 0 0 3 号室 1 0 0 5 号室 1 0 0 6 号室 1 0 0 7 号室 1 0 0 8 号室	21. 04m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 20. 10m ² 18. 00m ²
10階	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 9 1 8 号室 1 0 0 1 号室 1 0 0 3 号室 1 0 0 3 号室 1 0 0 5 号室 1 0 0 6 号室 1 0 0 7 号室 1 0 0 9 号室	21. 04m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 20. 10m ² 18. 00m ² 18. 00m ²
10階	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 9 1 8 号室 1 0 0 1 号室 1 0 0 2 号室 1 0 0 3 号室 1 0 0 5 号室 1 0 0 6 号室 1 0 0 7 号室 1 0 0 8 号室 1 0 0 9 号室 1 0 0 9 号室	21. 04m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 20. 10m² 20. 10m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 20. 10m² 20. 10m² 20. 10m² 18. 00m² 18. 00m²
10階	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 9 1 8 号室 1 0 0 1 号室 1 0 0 2 号室 1 0 0 3 号室 1 0 0 5 号室 1 0 0 5 号室 1 0 0 7 号室 1 0 0 8 号室 1 0 0 9 号室 1 0 1 1 号室	21. 04m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 20. 10m² 20. 10m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 20. 10m² 20. 10m² 21. 04m² 21. 04m²
10階	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 9 1 8 号室 1 0 0 1 号室 1 0 0 2 号室 1 0 0 3 号室 1 0 0 4 号室 1 0 0 5 号室 1 0 0 7 号室 1 0 0 8 号室 1 0 0 9 号室 1 0 1 1 2 号室	21. 04m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 20. 10m² 20. 10m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 20. 10m² 20. 10m² 21. 04m² 21. 04m²
10階	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 9 1 8 号室 1 0 0 2 号室 1 0 0 3 号室 1 0 0 3 号室 1 0 0 5 号室 1 0 0 7 号室 1 0 0 7 号室 1 0 0 9 号室 1 0 1 2 号室 1 0 1 3 号室	21. 04m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 20. 10m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 20. 10m ² 21. 04m ² 21. 04m ² 18. 00m ²
10階	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号室 9 1 7 号室 9 1 8 号室 1 0 0 2 号室 1 0 0 2 号室 1 0 0 3 号写室 1 0 0 6 号室 1 0 0 6 号室 1 0 0 7 号写室 1 0 0 8 号室 1 0 0 9 号写室 1 0 1 1 号室 1 0 1 2 号室 1 0 1 3 号室	21. 04m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 20. 10m² 20. 10m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 20. 10m² 20. 10m² 21. 04m² 21. 04m² 18. 00m² 18. 00m²
10階	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号字室 9 1 7 号字室 9 1 8 号号室 1 0 0 2 号字室 1 0 0 3 号号室 1 0 0 0 5 号号 1 0 0 0 7 号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号	21. 04m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 20. 10m² 20. 10m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 20. 10m² 20. 10m² 21. 04m² 21. 04m² 21. 04m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m²
10階	912号室 913号室 914号室 915号室 915号室 916号室 917号字室 1002号室室 1003号号写室 1004号 1005号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号	21. 04m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 20. 10m² 20. 10m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m² 20. 10m² 21. 04m² 21. 04m² 21. 04m² 18. 00m² 18. 00m² 18. 00m²
10階	9 1 2 号室 9 1 3 号室 9 1 4 号室 9 1 5 号室 9 1 6 号字室 9 1 7 号字室 9 1 8 号号室 1 0 0 2 号字室 1 0 0 3 号号室 1 0 0 0 5 号号 1 0 0 0 7 号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号	21. 04m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 20. 10m ² 20. 10m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 18. 00m ² 20. 10m ²

	1 1 0 1 号室	20. 10m²
	1102号室	18. 00 m²
	1103号室	18. 00 m ²
	1104号室	18. 00 m ²
	1105号室	18. 00 m²
	1106号室	20. 10m²
	1107号室	20. 10m²
1階	1108号室	18. 00 m²
111	1109号室	18. 00 m ²
	1110号室	18. 00 m²
	1111号室	21. 04m²
	1112号室	21. 04m²
	1113号室	18. 00 m²
	1114号室	18. 00 m²
	1115号室	14. 22m²
	1116号室	20. 10m²
	1 2 0 1 号室	20. 10m²
	1202号室	18. 00 m²
	1 2 0 3 号室	18. 00 m ²
	1 2 0 4 号室	18. 00 m ²
	1205・1206号室	38. 10 m ²
2階	1207号室	20. 10m²
	1208号室	18. 00 m²
	1209号室	18. 00 m²
	1210号室	18. 00 m²
	1211号室	21. 04m²
	1212号室	21. 04 m ²

心理学研究科専用部分 18.00㎡

心理学部・研究科専用部分 631.14㎡

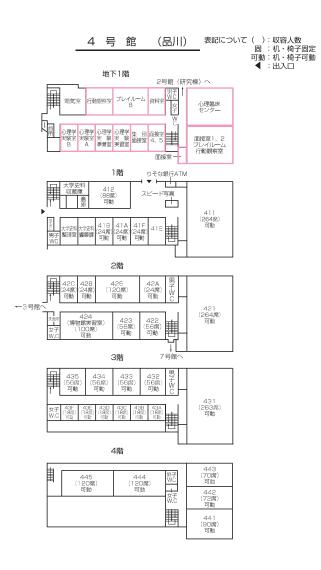
他学部·研究科専用部分 2,913.66㎡



3号館(品川)

B1階	3B1教室(自習室)	158.60m²
	個人学習スペース	35.70m²
	3 1 1 教室	83.90m²
1階	3 1 2 教室	81.80m²
	3 1 3 教室	83.90m²
	3 1 4 教室	155.70m²
	3 2 1 教室	83.90m²
	322教室	81.80m²
 2階	323教室	83.90m²
7 7 7 1	3 2 4 教室	132.70m²
	3 2 5 教室	129.20m²
	3 2 6 教室	132.70m²
	3 3 1 教室	83.90m²
	332教室	81.80m²
3階	333教室	83.90m²
	3 3 4 教室	197.30m²
	335教室	197.30m²
4階	3 4 1 教室	393.80m²

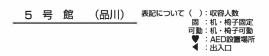
他学部・研究科と共用部分(1~3号館計)	13,406.02m²



4号館(品川)

	行動観察室	36.40m
	ブレイルーム B	80.52m
	資料室	41.58m
		38.28m
	心理学実験室 A	38.28m
B1階	心理学実験準備室	38.28n
	心理学実験実習室	36.63n
	集団面接室	38.94n
	面接室1・2、ブレイルームA、行動観察室	98.16n
	面接室 3	17.31n
	面接室4・5	35.62n
	心理臨床センター	104.73n
	4 1 2 教室	86.50n
	4 1 A ゼミ室	40.59n
1階	4 1 B ゼミ室	38.94n
	4 1 E ゼミ室	38.94n
	4 1 F - ゼミ室	38.94n
	4 1 1 教室	237.60n
	42A ゼミ室	36.75n
	42B ゼミ室	35.35n
	4 2 C ゼミ室	37.50r
2階	4 2 1 教室	237.60n
	4 2 2 教室	59.89n
	4 2 3 教室	59.89n
	424 教室(博物館実習室)	119.79n
	4 2 5 教室	96.54n
	4 3 1 教室	236.60n
	432 教室	57.42n
	4 3 3 教室	57.42n
	434 教室	57.42r
	435 教室	59.40r
3階	43A ゼミ室	23.76r
	43B ゼミ室	23.76n
	43C ゼミ室	23.76n
	43D ゼミ室	23.76n
	43E ゼミ室	23.76n
	43F ゼミ室	23.76n
	441 教室	100.00n
	442 教室	68.80n
4階	443 教室	68.80n
	4 4 4 教室	122.10n
	4 4 5 教室	122.10n

心理学部・研究科専用部分	604.73m²
上記を含む他学部・研究科と共用部分	3,925.30m²



地下1階 1階





2階 3階

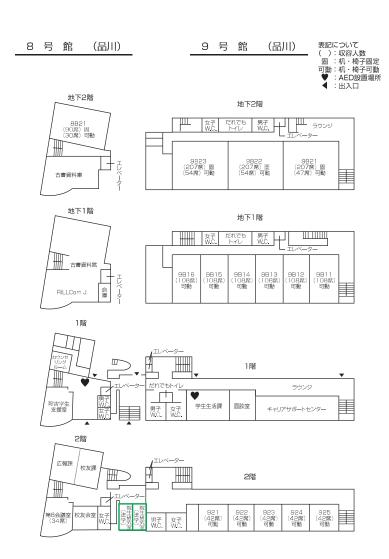




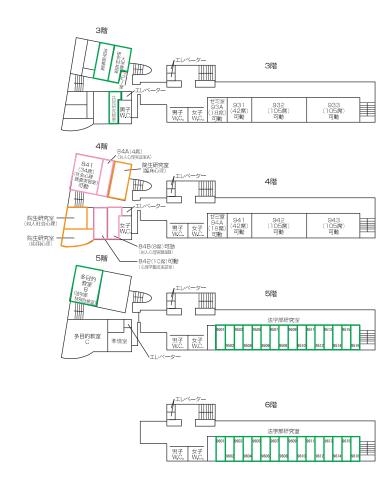
5号館(品川)

	書庫	300.23m²
	集密書架	197.26m²
B1階	考古学研究室	36.39m²
	考古学資料室 1	21.35m²
	考古学資料室 2	46.83m²
	5 1 1 教室	162.84m²
	5 1 2 教室	87.38m²
1階	5 1 3 教室	102.63m²
	5 1 A ゼミ室	49.76m²
	5 1 B ゼミ室	49.37m²
	521教室	100.77m²
	5 2 2 教室	88.52m²
	5 2 3 教室	103.62m²
	5 2 4 教室	103.62m²
o Rtk	5 2 5 教室	100.80m²
2階	5 2 A ゼミ室	46.42m²
	5 2 B ゼミ室	41.62m²
	5 2 C ゼミ室	52.97m²
	5 2 D ゼミ室	44.66m²
		33.04m²
3階	531教室	307.30m²
	532教室	195.16m²
	仏教学部造形実習室	40.24m²

他学部・研究科専用部分	144.81m²
上記を含む他学部・研究科と共用部分	3,787.89m²



8 号館 (品川) 9 号館 (品川)



8号館(品川)

B2階	8 B 2 1 教室	167.85m²
	共同研究個室	22.02m²
3階	法学部長室	40.70m²
	大学院法学研究科長室	23.09m²
	社会心理調査実験室	84.75m²
	対人心理実験室 A	40.70m²
	対人心理実験室B	27.49m²
4階	心理学集団実験室	37.10m²
	院生研究室(対人社会心理専攻)	43.49m²
	院生研究室(応用心理専攻)	43.44m²
	院生研究室(臨床心理専攻)	43.33m²
5階	多目的教室 B (法学部特別自習室)	85.56m²
OPE	多目的教室C	134.64m²
	心理学研究科専用部分	130.26m²
	 心理学部・研究科専用部分	190.04m²
	心壮士の ツスパチのカン	130.04111

他学部・研究科専用部分

上記を含む他学部・研究科と共用部分

9号館(品川)

B2階	9 B 2 1 教室	230.72m²
	9 B 2 2 教室	232.56m²
	9 B 2 3 教室	233.98m²
	9 B 1 1 教室	109.72m²
	9 B 1 2 教室	110.70m²
	9 B 1 3 教室	110.70m²
B1階	9 B 1 4 教室	110.70m²
		110.70m²
		•
	9 B 1 6 教室	114.06m²
	921教室	65.57m²
	9 2 2 教室	65.57m²
	9 2 3 教室	65.57m²
2階	924教室	65.57m²
	925教室	67.89m²
	院生研究室(法学専攻)	32.14m²
	院生研究室(法学専攻)	35.10m²
	931教室	65.57m²
o nee	932教室	131.14m²
3階	933教室	133.46m²
	93A教室	32.78m²
	941教室	65.57m²
	942教室	131.14m²
4階	943教室	133.46m²
	94A教室	32.78m²
	9501号室	22.11m²
	9502号室	22.11m²
	9503号室	21.95m²
	9504号室	22.11m²
	9505号室	22.11m²
	9506号室	21.95m²
	9507号室	22.11m²
5階	9508号室	22.11m²
OPE	9509号室	21.95m²
	9510号室	22.11m²
	9511号室	22.11m²
	9 5 1 2号室	21.95m²
	9513号室	22.11m²
	9514号室	22.11m²
	9515号室	21.95m²
	9516号室	24.17m²
	9601号室	22.11m²
	9602号室	22.11m²
	9603号室	21.95m²
	9604号室	22.11m²
	9605号室	22.11m²
	9606号室	22.11m 21.95m²
	9607号室	
		22.11m²
6階	9608号室	22.11m²
	9609号室	21.95m²
	9610号室	22.11m²
	9611号室	22.11m²
	9612号室	21.95m²
	9 6 1 3 号室	22.11m²
	9 6 1 4 号室	22.11m²
	9 6 1 5号室	21.95m²
	9616号室	24.17m²

他学部・研究科専用部分	777.28m²
上記を含む他学部・研究科と共用部分	7,276.57m²

171.37m²

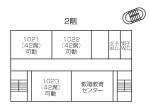
2,636.86m²



表記について (): 収容人数 固 : 机・椅子固定 可動: 机・椅子可動 ▼ : AED設置場所 ▼ : 出入口

地下1階 プール



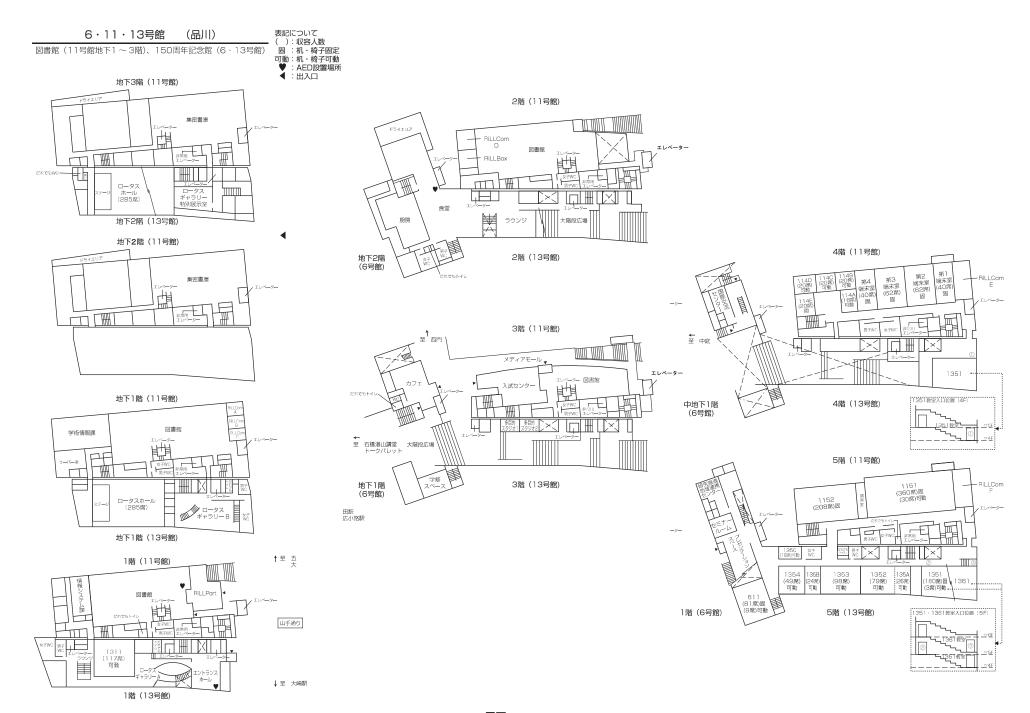




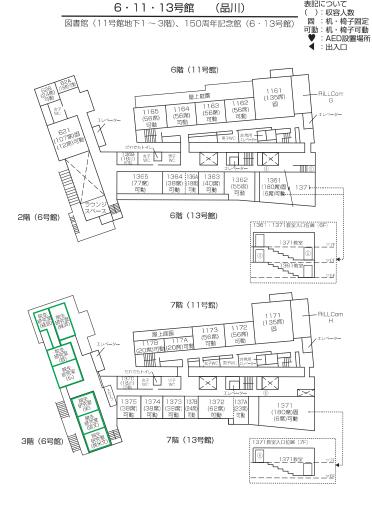
1 0 号館 (品川)

	1021教室	65.63m²
2階	1022教室	62.69m²
2 PE	1023教室	64.45m²
	教職教育センター	64.45m²
	社会調査実習室	64.45m²
	ソーシャルリサーチラボ	64.45m²
3階	院生研究室(社会学専攻)	13.21㎡
	院生研究室(社会学専攻)	13.21m²
	院生研究室(社会学専攻)	13.21m²

他学部・研究科専用部分	168.53m²
上記を含む他学部・研究科と共用部分	913.53m²



図面-13



表記について

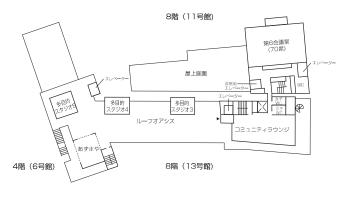
6・11・13号館

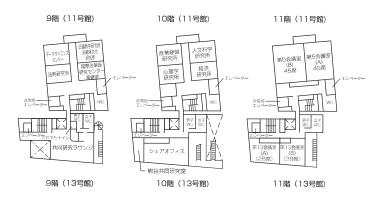
(品川)

図書館(11号館地下1~3階)、150周年記念館(6・13号館)

表記について (): 収容人数 固:机・椅子固定

可動:机・椅子可動 ▼ : AED設置場所 ■:出入口





6号館(品川)

	611 教室	118.85m²
1階	ブレゼンテーションスペース	133.74m²
	セミナールーム	42.91 m²
	621 教室	119.46m²
2階	62A ゼミ室	28.70m²
1 2 PB	62B ゼミ室	39.57m²
	ラウンジスペース	26.54m²
	院生研究室 1 (経営学専攻)	50.22m²
	院生研究室 2 (経済学専攻)	55.67m²
	院生研究室3(哲学専攻)	49.38m²
3階	院生研究室4(仏教学専攻)	59.12m²
	院生研究室5(史学専攻)	46.88m²
	院生研究室6(国文学専攻)	41.79m²
	院生研究室 7 (英米文学専攻)	45.20m²
4階	多目的スタジオ5	44.96m²

他学部・研究科専用部分	348.26m²

11号館(品川)

B3階	集密書庫	423.00m²
B2階	集密書庫	423.00m²
B1階	図書館	577.00m²
	RiLLCom A	13.00m²
	RiLLCom B	15.00m²
	RiLLCom C	14.00m²
1階	図書館	523.00m²
I PB	RiLLPort	116.02m²
	図書館	591.00m²
2階	RiLLCom D	36.00m²
	RiLLBox	32.00m²
3階	図書館	260.95m²
	第1端末室	80.00m²
	第2端末室	126.00m²
	第3端末室	126.00m²
	第4端末室	85.00m²
4階	114A ゼミ室	38.00m²
.,	1 1 4 B - ゼミ室	37.00m²
	1 1 4 C - ゼミ室	37.00m²
	114D ゼミ室	42.00m²
	1 1 4 E - ゼミ室	43.00m²
	RiLLCom E	66.10m²
	1151 教室	371.00m²
5階	1 1 5 2 教室	227.00m²
	1151・1152 教室調整室	36.00m²
	RillCom F	66.10m²
	1161 教室	162.00m²
	1162 教室	70.00m²
6階	1163 教室	70.00m² 70.00m²
	1 1 6 5 教室	70.00m 75.00m²
	RillCom G	66.10m²
7階	1 1 7 1 教室	162.00m²
	1172 教室	70.00m²
	1173 教室	76.00m²
	1 1 7 A ゼミ室	38.00m²
	1178 ゼミ室	45.00m²
	RillCom H	66.10m²
	NTEEVOW N	00.10111

13号館(品川)

1階	1311 教室	162.09m²
3階	多目的スタジオ 1	26.17m²
a PE	多目的スタジオ2	26.61m²
	1351 教室	183.13m²
	1352 教室	105.96m²
	1353 教室	122.29m²
5階	1354 教室	70.00m²
	135A ゼミ室	42.13m²
	135日 ゼミ室	40.56m²
	135C ゼミ室	28.22m²
	1361 教室	184.04m²
	1362 教室	93.61m²
	1363 教室	62.74m²
6階	1364 教室	62.65m²
	1365 教室	105.48m²
	136A ゼミ室	27.38m²
	136日 ゼミ室	28.74m²
	1371 教室	187.65m²
	1372 教室	86.60m²
	1373 教室	48.23m²
7階	1374 教室	56.33m²
(PB	1375 教室	56.46m²
	137A ゼミ室	46.06m²
	137日 ゼミ室	33.87m²
	137C ゼミ室	28.74m²
8階	多目的スタジオ3	40.41 m²
OPE	多目的スタジオ4	41.28m²
9階	共同研究ラウンジ	128.86m²
10階	シェアオフィス	102.16m²
OPE	熊谷共同研究室	29.01m²

上記を含む他学部・研究科と共用部分(6・11・13号館計)	18,984.50m²

第1章 総 則

- 第1条 本大学院は、教育基本法および学校教育法の定めるところに従い、学部における一般的ならびに専門的教養の基礎のうえに、高度にして専門的な学術の理論および応用を教授・研究し、以って文化の進展と人類の福祉に寄与することを目的とする。
- 2 本大学院は、研究・教育の向上をはかり、前項の目的を達成するために自己点検・評価を行う。 これに関する事項は別に定める。
- 3 本大学院は、授業および研究指導の内容・方法の改善を図るためにファカルティ・ディベロップ メント活動を実施する。これに関する実施体制および方法については、別に定める。
- 4 本大学院は、教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、教職員に必要な知識および技能を習得させ、ならびにその能力および資質を向上させるための研修(スタッフ・ディベロップメント)を行うほか、必要な取組を行うものとする。
- 第1条の2 本大学院の課程は、修士課程および博士課程とする。
- 2 博士課程は、これを前期2年および後期3年の課程に区分し、前期2年の博士前期課程は、これ を修士課程として取り扱うものとする。ただし、法学研究科、経営学研究科はこの限りでない。
- 3 本学則においては、前項の前期2年の課程を「修士課程」といい、後期3年の課程を「博士後期 課程」という。
- 第2条 修士課程は、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力またはこれに 加えて高度の専門性を要する職業等に必要な能力を養うことを目的とする。
- 2 博士課程は、専攻分野について研究者として自立して研究活動を行なうに必要な高度の研究能力およびその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする。
- 第2条の2 前条および第6条の2で定める目的の実現を図るため、全学・各研究科専攻とも、教育目標ならびに三つのポリシー(「修了認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)および「入学者受入れの方針」(アドミッション・ポリシー))を別に定め、これらに基づき教育の質を不断に検証しその向上を図る。
- 第3条 本大学院の修士課程の標準修業年限は2年とし、博士後期課程にあっては、標準修業年限は3年とする。ただし、教育研究上の必要があると認められた場合には、研究科、専攻または学生の履修上の区分に応じて、その修業年限を別に定めることができる。
- 2 第3条の3に基づき、長期にわたる履修を認められた者は、当該研究科で許可された年限を標準 修業年限とする。
- 第3条の2 修士課程等にあっては4年、博士後期課程にあっては6年を超えて在学することができない。
- 2 学生が前項に規定する在学年限に達したときは、当該研究科委員会の議を経て除籍する。
- 第3条の3 研究科は、別に定めるところにより、学生が職業を有している等の事情により第3条第 1項に規定する標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了 することを希望する旨を申し出たときは、その計画的な履修を認めることができる。
- 第4条 本大学院に次の研究科を設け、それぞれに次の専攻を置く。

文学研究科

仏教学専攻

ボルエ党専

英米文学専攻 社会学専攻 史学専攻

国文学専攻 哲学専攻

 経済学研究科
 経済学専攻

 法学研究科
 法学専攻

 経営学研究科
 経営学専攻

社会福祉学研究科 社会福祉学専攻

教育福祉学専攻

地球環境科学研究科 環境システム学専攻

地理空間システム学専攻

心理学研究科 臨床心理学専攻

対人·社会心理学専攻

心理学専攻

- 2 文学研究科は博士課程とする。
- 3 経済学研究科は博士課程とする。
- 4 法学研究科は修士課程とする。
- 5 経営学研究科は修士課程とする。
- 6 社会福祉学研究科は博士課程とする。
- 7 地球環境科学研究科は博士課程とする。
- 8 心理学研究科は博士課程とする。
- 第5条 本大学院の収容定員は、次のとおりとする。

1 修士課程

研究科別	専攻別	入学定員	収容定員
文学研究科	仏教学専攻	10名	20名
	英米文学専攻	10名	20名
	社会学専攻	10名	20名
	史学専攻	10名	20名
	国文学専攻	10名	20名
	哲学専攻	6名	12名
経済学研究科	経済学専攻	10名	20名
法学研究科	法学専攻	10名	20名
経営学研究科	経営学専攻	10名	20名
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	6名	12名
	教育福祉学専攻	4名	8名
地球環境科学研究科	環境システム学専攻	10名	20名
	地理空間システム学専攻	8名	16名
心理学研究科	臨床心理学専攻	10名	20名
	対人・社会心理学専攻	5名	10名

2 博士後期課程

研究科別	専攻別	入学定員	収容定員
文学研究科 仏教学専攻		3名	9名
	英米文学専攻	2名	6 名
	社会学専攻	2名	6 名
	史学専攻	4名	12名
	国文学専攻	3名	9名
	哲学専攻	3名	9名
経済学研究科	経済学専攻	6名	18名
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	3名	9名
地球環境科学研究科	環境システム学専攻	4名	12名
	地理空間システム学専攻	3名	9名
心理学研究科	心理学専攻	4名	12名

第2章 人材育成・教育研究上の目的・授業科目・単位数・履修方法・課程修了要件 第6条 本大学院の教育は、授業科目の授業および学位論文の作成等に対する指導(以下「研究指導」 という。) によって行うものとする。

第6条の2 本大学院各研究科各専攻別の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的ならび に修士課程・博士後期課程の開講科目単位数および履修方法は次の通りとする。

1 文学研究科

(1) 修士課程

文学研究科は、個および集団としての人間を中心に据えて、人間の創造する文化を省察し解明することを通して、真実・正義・和平を実現しようとする有為な人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

(イ) 研究科共通必修科目

修士課程の学生は、所属する専攻に関わらず、下表に示す共通必修科目を必ず修得すること。

授業科目	必修	選択	備考
研究の基礎	2		
研究指導 [修士] 1	1		
研究指導 [修士] 2	1		

(口) 授業科目

① 仏教学専攻

文学研究科仏教学専攻修士課程は、日蓮教学・日蓮教団史の研究教育を中心とする宗学または仏教思想・仏教史・仏教文化の研究教育を中心とする仏教学の各分野における基礎的な研究能力、もしくは当該分野に関連し専門性を要する職業等に必要な能力を身に付けた人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

授業科目	選択必 修	選択	備考
宗学コース			修了要件
宗学特講1	2		共通必修科目4単位かつ両コースともに、選
宗学特講 2	2		択必修科目から特講8単位以上と演習8単位
宗学特講 3	2		以上を修得し、合計32単位以上修得すること。
宗学特講 4	2		かつ、修士論文を作成し、審査に合格するこ
			≥ 。
宗学演習1	2		
宗学演習 2	2		
宗学演習 3	2		
宗学演習 4	2		
宗史特講1	2		
宗史特講 2	2		
宗史特講 3	2		
宗史特講 4	2		
宗史演習 1	2		
宗史演習 2	2		
宗史演習 3	2		
宗史演習 4	2		
仏教学特講 1		2	
仏教学特講 2		2	
仏教学特講 3		2	

11 +11, 24 st =# 4		
仏教学特講 4		2
仏教学演習 1		2
仏教学演習 2		2
仏教学演習 3		2
仏教学演習 4		2
仏教史学特講1		2
仏教史学特講 2		2
仏教史学特講3		2
仏教史学特講 4		2
仏教史学演習 1		2
仏教史学演習 2		2
仏教史学演習3		2
仏教史学演習 4		2
仏教文化特講 1		2
仏教文化特講 2		2
仏教文化特講3		2
		2
仏教文化特講 4		
仏教文化演習 1		2
仏教文化演習 2		2
仏教文化演習3		2
仏教文化演習 4		2
仏教学コース		
仏教学特講 1	2	
仏教学特講 2	2	
仏教学特講 3	2	
仏教学特講 4	2	
仏教学演習 1	2	
仏教学演習 2	2	
仏教学演習3	2	
仏教学演習 4	2	
仏教史学特講 1	2	
仏教史学特講 2	2	
仏教史学特講3	2	
仏教史学特講 4	2	
仏教史学演習 1	2	
仏教史学演習 2	2	
仏教史学演習3	2	
仏教史学演習 4	2	
仏教文化特講 1	2	
仏教文化特講 2	2	
仏教文化特講3	2	
仏教文化特講 4	2	
仏教文化演習1	2	
仏教文化演習 2	2	
仏教文化演習 3	2	
仏教文化演習 4	2	
宗学特講 1		2

宗学特講 3 2 宗学特講 4 2 宗学演習 1 2 宗学演習 2 2 宗学演習 3 2 宗学演習 4 2 宗史特講 1 2 宗史特講 2 2 宗史特講 3 2 宗史演習 1 2 宗史演習 2 2 宗史演習 3 2 宗史演習 4 2 宗学・仏教学コース共通 東洋哲学特講 1 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 2 2 仏教考古学特講 2 2		
宗学特講4 2 宗学演習1 2 宗学演習3 2 宗学演習4 2 宗史特講1 2 宗史特講2 2 宗史特講3 2 宗史持講4 2 宗史演習1 2 宗史演習2 2 宗史演習3 2 宗史演習4 2 東学・仏教学コース共通 東洋哲学特講1 東洋哲学特講2 2 宗教学特講1 2 宗教学特講2 2 仏教考古学特講1 2 仏教考古学特講1 2	宗学特講 2	2
宗学演習1 2 宗学演習2 2 宗学演習4 2 宗史特講1 2 宗史特講2 2 宗史特講3 2 宗史特講4 2 宗史演習1 2 宗史演習2 2 宗史演習3 2 宗史演習4 2 宗学・仏教学コース共通 東洋哲学特講1 東洋哲学特講2 2 宗教学特講1 2 宗教学特講2 2 仏教考古学特講1 2	宗学特講 3	2
宗学演習 2 2 宗学演習 4 2 宗史特講 1 2 宗史特講 2 2 宗史特講 3 2 宗史持講 4 2 宗史演習 1 2 宗史演習 2 2 宗史演習 3 2 宗史演習 4 2 東洋哲学特講 1 2 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	宗学特講4	2
宗学演習 3 2 宗学演習 4 2 宗史特講 1 2 宗史特講 3 2 宗史特講 4 2 宗史演習 1 2 宗史演習 2 2 宗史演習 3 2 宗史演習 4 2 宗学・仏教学コース共通 東洋哲学特講 1 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	宗学演習 1	2
宗学演習 4 2 宗史特講 1 2 宗史特講 3 2 宗史特講 4 2 宗史演習 1 2 宗史演習 2 2 宗史演習 3 2 宗史演習 4 2 京学・仏教学コース共通 東洋哲学特講 1 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	宗学演習 2	2
宗史特講 1 2 宗史特講 3 2 宗史特講 4 2 宗史演習 1 2 宗史演習 2 2 宗史演習 3 2 宗史演習 4 2 宗学・仏教学コース共通 東洋哲学特講 1 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	宗学演習3	2
宗史特講 3 2 宗史特講 4 2 宗史演習 1 2 宗史演習 2 2 宗史演習 3 2 宗史演習 4 2 宗学・仏教学コース共通 東洋哲学特講 1 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 2 2 伝教考古学特講 1 2 仏教考古学特講 1 2	宗学演習 4	2
宗史特講 3 2 宗史詩習 1 2 宗史演習 2 2 宗史演習 3 2 宗史演習 4 2 宗学・仏教学コース共通 東洋哲学特講 1 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2 公教考古学特講 1 2	宗史特講1	2
宗史特講 4 2 宗史演習 1 2 宗史演習 2 2 宗史演習 4 2 宗学・仏教学コース共通 東洋哲学特講 1 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	宗史特講 2	2
宗史演習 1 2 宗史演習 2 2 宗史演習 3 2 宗史演習 4 2 宗学・仏教学コース共通 東洋哲学特講 1 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	宗史特講3	2
宗史演習 2 2 宗史演習 3 2 宗史演習 4 2 宗学・仏教学コース共通 東洋哲学特講 1 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	宗史特講 4	2
宗史演習 3 2 宗史演習 4 2 宗学・仏教学コース共通 東洋哲学特講 1 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	宗史演習 1	2
宗史演習 4 2 宗学・仏教学コース共通 東洋哲学特講 1 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	宗史演習 2	2
宗学・仏教学コース共通 2 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	宗史演習3	2
東洋哲学特講 1 2 東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	宗史演習 4	2
東洋哲学特講 2 2 宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	宗学・仏教学コース共通	
宗教学特講 1 2 宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	東洋哲学特講 1	2
宗教学特講 2 2 仏教考古学特講 1 2	東洋哲学特講 2	2
仏教考古学特講 1 2	宗教学特講 1	2
+ +	宗教学特講 2	2
仏教考古学特講 2 2	仏教考古学特講1	2
	仏教考古学特講2	2

② 英米文学専攻

英文学、米文学、英語学、英語教育およびその関連諸分野において、専門的知識・能力、 あるいは専門性を必要とする職業に必要な能力を身につけた人材を養成すること、ならび に、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究 上の目的とする。

授業科目	選択必修	選択	備考
英米文学研究方法論 1	2		修了要件
英米文学研究方法論 2	2		共通必修科目4単位、選択必修4科目8単位と、
英米文学研究方法論3	2		特殊研究14科目の中から英文学、米文学、英語
英米文学研究方法論 4	2		学、英語教育学の4分野のうち3分野からそれ
英語学研究方法論1	2		ぞれ1分野2科目、合計6科目12単位、演習20
英語学研究方法論 2	2		科目の中から4科目8単位以上を修得し、合計 32単位以上を修得すること。かつ、修士論文を 作成し、審査に合格すること。
英語学研究方法論3	2		
英語学研究方法論 4	2		
英文学特殊研究1		2	
英文学特殊研究 2		2	
英文学特殊研究3		2	
英文学特殊研究4		2	
米文学特殊研究1		2	
米文学特殊研究2		2	
米文学特殊研究3		2	
米文学特殊研究4		2	
英語学特殊研究1		2	

英語学特殊研究 2	2
英語学特殊研究3	2
英語学特殊研究 4	2
英語教育学特殊研究1	2
英語教育学特殊研究 2	2
英文学演習 1	2
英文学演習 2	2
英文学演習 3	2
英文学演習 4	2
米文学演習 1	2
米文学演習 2	2
米文学演習 3	2
米文学演習 4	2
英語学演習 1	2
英語学演習 2	2
英語学演習 3	2
英語学演習 4	2
シェイクスピア演習1	2
シェイクスピア演習 2	2
アカデミック・ライティング演	2
習 1	
アカデミック・ライティング演	2
習 2	
アカデミック・ライティング演	2
習3	
アカデミック・ライティング演	2
習 4	
英語教育学演習 1	2
英語教育学演習 2	2

③ 社会学専攻

文学研究科社会学専攻修士課程は、社会学理論、犯罪、都市、環境、家族、労働、宗教、社会情報、社会心理、コミュニケーション、統計などの各分野における研究能力、もしくは当該分野に関連し高度な専門性を要する職業などに必要な能力を身に付けた人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

授業科目	必修	選択	備考
理論社会学演習1		2	修了要件
理論社会学演習 2		2	共通必修科目4単位、演習4単位以上を必修
理論社会学講義1		2	とし、合計32単位以上修得すること。かつ、
理論社会学講義2		2	修士論文を作成し、審査に合格すること。
宗教社会学演習1		2	
宗教社会学演習 2		2	
宗教社会学講義1		2	
宗教社会学講義 2		2	
環境社会学演習1		2	
環境社会学演習 2		2	
環境社会学講義 1		2	

環境社会学講義 2	2
家族社会学演習1	2
家族社会学演習 2	2
家族社会学講義1	2
家族社会学講義 2	2
都市社会学演習1	2
都市社会学演習 2	2
都市社会学講義1	2
都市社会学講義 2	2
犯罪社会学演習 1	2
犯罪社会学演習 2	2
犯罪社会学講義 1	2
犯罪社会学講義 2	2
情報社会学演習1	2
情報社会学演習 2	2
情報社会学講義1	2
情報社会学講義2	2
現代ジャーナリズム論演習 1	2
現代ジャーナリズム論演習 2	2
現代ジャーナリズム論講義1	2
現代ジャーナリズム論講義 2	2
自己の社会学演習1	2
自己の社会学演習 2	2
自己の社会学講義1	2
自己の社会学講義 2	2
現代社会論演習1	2
現代社会論演習 2	2
現代社会論講義1	2
現代社会論講義2	2
社会調査方法論1	2
社会調査方法論2	2
社会調査フィールドワーク	2
社会学特講 1	2
社会学特講 2	2
社会学特講 3	2
社会学特講 4	2

④ 史学専攻

史学専攻・修士課程においては、日本史、東洋史、西洋史、考古学の4コースに分かれ、各コースで史資料にもとづく専門的研究に従事し、総合的な歴史認識の方法、豊かな学識と基礎的な研究能力を身につけた有為の人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

授業科目	選択必修	選択	備考
日本古代史演習1	2		1) 史学専攻は、日本史・東洋史・西洋史・
日本古代史演習 2	2		考古学の4コースに分かれる。
日本古代史演習3	2		2) 全コースとも共通必修科目4単位を修得
日本古代史演習4	2		すること。

日本中世史演習1	2	;
日本中世史演習 2	2	
日本中世史演習3	2	
日本中世史演習 4	2	
日本近世史演習1	2	
日本近世史演習 2	2	
日本近世史演習3	2	
日本近世史演習 4	2	
日本近現代史演習1	2	
日本近現代史演習 2	2	
日本近現代史演習3	2	
日本近現代史演習4	2	
東洋史演習1	2	
		1
		í
丰	0	<u></u>
東洋史演習 2	2	
東洋史演習 3	2	
東洋史演習 4 東洋史演習 5	2 2	
東洋史演習 6	2	
東洋史演習 7	2	
東洋史演習8	2	
西洋史演習 1	2	
西洋史演習 2	2	
西洋史演習3	2	
西洋史演習 4	2	
西洋史演習 5	2	
西洋史演習 6	2	
西洋史演習 7	2	
西洋史演習 8	2	
考古学演習 1	2	
考古学演習 2	2	
考古学演習 3	2	
考古学演習 4	2	
考古学演習 5	2	
考古学演習 6	2	
考古学演習 7	2	
考古学演習 8	2	
古文書学特講 1	2	
古文書学特講 2	2	
古文書学特講 3	2	
古文書学特講 4	2	
考古学実習 1	2	

- 3)日本史コースは、日本古代史演習1~4、日本中世史演習1~4、日本近世史演習1 ~4および日本近現代史演習1~4の内から4科目8単位、ならびに古文書学特講1 ~4の内から2科目4単位を必修とする。
- 4) 東洋史コースは、東洋史演習1~8の内から、4科目8単位を必修とする。
- 5) 西洋史コースは、西洋史演習1~8の内から、4科目8単位を必修とする。
- 6) 考古学コースは、考古学演習1~8の内から、4科目8単位、および考古学実習1~4の内から、2科目4単位を必修とする。7) 各コースとも、自コースの選択科目の中から特講2科目4単位を必修とする。

修了要件

合計32単位以上を修得すること。かつ、修士 論文を作成し、審査に合格すること。

考古学実習 3 2 考古学実習 4 2 日本史特講 1 2 日本史特講 2 2 日本史特講 3 2 日本史特講 5 2 日本史特講 6 2 日本史特講 7 2 日本史特講 8 2 古文書学実習 1 2 古文書学実習 2 2 古文書学実習 3 2 古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2		2	
考古学実習 4 2 日本史特講 1 2 日本史特講 3 2 日本史特講 4 2 日本史特講 5 2 日本史特講 6 2 日本史特講 7 2 日本史特講 8 2 古文書学実習 1 2 古文書学実習 2 2 古文書学実習 3 2 古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 1 2 西洋史特講 1 2			
日本史特講 2 2 日本史特講 3 2 日本史特講 4 2 日本史特講 5 2 日本史特講 6 2 日本史特講 7 2 日本史特講 8 2 古文書学実習 1 2 古文書学実習 3 2 古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2			
日本史特講 3 2 日本史特講 4 2 日本史特講 5 2 日本史特講 6 2 日本史特講 7 2 日本史特講 8 2 古文書学実習 1 2 古文書学実習 2 2 古文書学実習 3 2 古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2			2
日本史特講 4 2 日本史特講 5 2 日本史特講 6 2 日本史特講 7 2 日本史特講 8 2 古文書学実習 1 2 古文書学実習 2 2 古文書学実習 3 2 古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2			
日本史特講 5 2 日本史特講 6 2 日本史特講 7 2 日本史特講 8 2 古文書学実習 1 2 古文書学実習 2 2 古文書学実習 3 2 古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2			
日本史特講 5 2 日本史特講 6 2 日本史特講 7 2 日本史特講 8 2 古文書学実習 1 2 古文書学実習 2 2 古文書学実習 3 2 古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	本史特講4		
日本史特講 8 2 古文書学実習 1 2 古文書学実習 2 2 古文書学実習 3 2 古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	本史特講 5		2
日本史特講 8 2 古文書学実習 2 2 古文書学実習 3 2 古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 2 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	本史特講 6		2
古文書学実習 1 2 古文書学実習 2 2 古文書学実習 3 2 古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 6 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	本史特講 7		2
古文書学実習 2 2 古文書学実習 3 2 古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 2 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 6 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	本史特講8		2
古文書学実習 3 2 古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 2 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 6 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	文書学実習 1		2
古文書学実習 4 2 東洋史特講 1 2 東洋史特講 2 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 6 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	文書学実習 2		2
東洋史特講 1 2 東洋史特講 2 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 6 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	文書学実習 3		2
東洋史特講 2 2 東洋史特講 3 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 6 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	文書学実習 4		2
東洋史特講 3 2 東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 6 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	洋史特講 1		2
東洋史特講 4 2 東洋史特講 5 2 東洋史特講 6 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	洋史特講 2		2
東洋史特講 5 2 東洋史特講 6 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	洋史特講 3		2
東洋史特講 6 2 東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	〔洋史特講 4		2
東洋史特講 7 2 東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	〔洋史特講 5		2
東洋史特講 8 2 西洋史特講 1 2	〔洋史特講 6		2
西洋史特講 1 2	〔洋史特講 7		2
	[洋史特講 8		2
	i洋史特講 1		2
四年史符講 2 2	i洋史特講 2		2
			2
西洋史特講 4 2	i洋史特講 4		2
			2
 			2
	i洋史特講 7		2
	i洋史特講 8		2
	i洋史料研究 1		2
			2
 			2
			2
			2
			2
			2
			2
			2
考古学特講 8			2

⑤ 国文学専攻

日本語学、日本文学、琉球文学、漢文学およびその関連諸分野において、専門的知識・知見を身につけ社会的に貢献しうる人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

Ī		必修	選択	備考
---	--	----	----	----

日本文学特講 2 2 日本文学特講 3 2 日本文学特講 4 2 日本文学特講 5 2 日本文学特講 6 2 日本文学特講 7 2 日本文学特講 8 2 琉球文学特講 1 2 琉球文学特講 2 2 漢文学特講 2 2 日本語学特講 1 2 日本語学特講 2 2	
日本文学特講 3 2 日本文学特講 5 2 日本文学特講 6 2 日本文学特講 7 2 日本文学特講 8 2 琉球文学特講 1 2 琉球文学特講 2 2 漢文学特講 2 2 日本語学特講 1 2 資本語学特講 1 2	2
日本文学特講 4 2 日本文学特講 5 2 日本文学特講 6 2 日本文学特講 7 2 日本文学特講 8 2 琉球文学特講 1 2 琉球文学特講 2 2 漢文学特講 2 2 日本語学特講 1 2 日本語学特講 1 2	2
日本文学特講 5 2 日本文学特講 6 2 日本文学特講 7 2 日本文学特講 8 2 琉球文学特講 1 2 琉球文学特講 2 2 漢文学特講 2 2 日本語学特講 1 2 日本語学特講 1 2	2
日本文学特講 6 2 日本文学特講 7 2 日本文学特講 8 2 琉球文学特講 1 2 琉球文学特講 2 2 漢文学特講 2 2 日本語学特講 1 2 日本語学特講 1 2	2
日本文学特講 7 2 日本文学特講 8 2 琉球文学特講 1 2 琉球文学特講 2 2 漢文学特講 2 2 日本語学特講 1 2	2
日本文学特講 8 2 琉球文学特講 1 2 琉球文学特講 2 2 漢文学特講 1 2 漢文学特講 2 2 日本語学特講 1 2	2
琉球文学特講 1 2 琉球文学特講 2 2 漢文学特講 1 2 漢文学特講 2 2 日本語学特講 1 2	2
琉球文学特講 2 2 漢文学特講 1 2 漢文学特講 2 2 日本語学特講 1 2	2
漢文学特講 1 2 漢文学特講 2 2 日本語学特講 1 2	2
漢文学特講 2 2 日本語学特講 1 2	2
日本語学特講 1 2	2
	2
日本語学特講 2	2
	2
日本文学演習 1	2
日本文学演習 2	2
日本文学演習3	2
日本文学演習 4	2
日本文学演習 5	2
日本文学演習 6	2
日本文学演習7	2
日本文学演習8	2
琉球文学演習 1 2	2
琉球文学演習 2	2
漢文学演習 1 2	2
漢文学演習 2	2
日本語学演習 1 2	2
日本語学演習 2	
漢字書道実習 1 2	_
	2
	2
仮名書道実習 2 2	
文学史特殊研究1	
文学史特殊研究 2	2
口承文学特殊研究1	2
口承文学特殊研究 2	?
言語文化特殊研究 1	2
言語文化特殊研究 2	_
日本芸能史特講 1	
日本芸能史特講 2	2
日本芸能史演習 1	?
日本芸能史演習 2	

修了要件 共通必修科目4単位、特講8単位以上、演習 8単位以上を必修とし、合計32単位以上を修 得すること。かつ、修士論文を作成し、審査 に合格すること。

⑥ 哲学専攻

文学研究科哲学専攻修士課程は、哲学および関連する人文社会系の諸分野において、専門的知識ならびに批判的能力を身につけ、社会的に貢献しうる人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研

究上の目的とする。

授業科目	必修	選択	備考
古代哲学講義 1		2	修了要件
古代哲学講義 2			共通必修科目4単位、合計32単位以上を修得
宗教哲学講義1		2	すること。かつ、修士論文を作成し、審査に
宗教哲学講義 2		2	合格すること。
近代哲学講義1		2	
近代哲学講義 2		2	
近代哲学講義3		2	
近代哲学講義 4		2	
近代哲学講義 5		2	
近代哲学講義 6		2	
現代哲学講義1		2	
現代哲学講義 2		2	
現代哲学講義3		2	
現代哲学講義 4		2	
現代哲学講義 5		2	
現代哲学講義 6		2	
現代哲学講義 7		2	
現代哲学講義8		2	
古代哲学演習 1		2	
古代哲学演習 2		2	
宗教哲学演習1		2	
宗教哲学演習 2		2	
近代哲学演習1		2	
近代哲学演習 2		2	
近代哲学演習3		2	
近代哲学演習 4		2	
近代哲学演習 5		2	
近代哲学演習6		2	
現代哲学演習1		2	
現代哲学演習 2		2	
現代哲学演習 3		2	
現代哲学演習 4		2	
現代哲学演習 5		2	
現代哲学演習 6		2	
現代哲学演習 7		2	
現代哲学演習8		2	

(2) 博士後期課程

文学研究科は、個および集団としての人間を中心に据えて、人間の創造する文化を高度に研ぎ澄まされた広い視野と豊かな学識を通して省察し解明することを通して、真実・正義・和平を実現しようとする有為な人材を養成すること、ならびに、そのために必要な高度にして先端的な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

(イ) 研究指導

博士後期課程の学生は、その所属する専攻の次に示す研究分野における博士後期課程の指導教授について少なくとも週1回研究指導を受けるものとする。

専攻別	研究分野
仏教学専攻	日蓮教学 日蓮教団史 仏教学 仏教史学
英米文学専攻	英文学 米文学 英語学
社会学専攻	理論社会学 宗教社会学 地域社会学 情報社会学
史学専攻	日本史学 東洋史学 西洋史学 考古学
国文学専攻	日本文学 日本語学 日中比較文学
哲学専攻	西洋哲学 社会哲学

(口) 授業科目

① 仏教学専攻

文学研究科仏教学専攻博士後期課程は、日蓮教学・日蓮教団史の研究教育を中心とする 宗学または仏教思想・仏教史・仏教文化の研究教育を中心とする仏教学の各分野における 高度な研究能力、もしくは当該分野に関連し高度な専門性を要する職業等に必要な能力を 身に付けた人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人 材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

授業科目	必修	選択	備考
宗学関連科目]		修了要件
宗学特講 1		2	3年間にわたって指導教授の研究指導を受
宗学特講 2		2	け、12単位以上を修得すること。かつ、博士
宗学特講 3		2	論文を作成し、審査に合格すること。
宗学特講 4		2	
宗学演習 1		2	
宗学演習 2		2	
宗学演習3		2	
宗学演習 4		2	
宗史特講1		2	
宗史特講 2		2	
宗史特講 3		2	
宗史特講4		2	
宗史演習1		2	
宗史演習 2		2	
宗史演習3		2	
宗史演習 4		2	
仏教学関連科	目		
仏教学特講 1		2	
仏教学特講 2		2	
仏教学特講 3		2	
仏教学特講 4		2	
仏教学演習 1		2	
仏教学演習 2		2	
仏教学演習3		2	
仏教学演習 4		2	
仏教史学特講 1		2	
仏教史学特講 2		2	
仏教史学特講3		2	
仏教史学特講 4		2	
仏教史学演習 1		2	

仏教史学演習 2	2
仏教史学演習3	2
仏教史学演習 4	2
仏教文化特講1	2
仏教文化特講 2	2
仏教文化特講 3	2
仏教文化特講 4	2
仏教文化演習1	2
仏教文化演習 2	2
仏教文化演習3	2
仏教文化演習 4	2
関連領域科目	
東洋哲学特講 1	2
東洋哲学特講 2	2
宗教学特講 1	2
宗教学特講 2	2
仏教考古学特講 1	2
仏教考古学特講 2	2

② 英米文学専攻

英文学、米文学、英語学、英語教育およびその関連諸分野の研究を生かして社会的ニーズに応えることのできる、高度にして専門的な知識・能力を備えた人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

授業科目	必修	選択	備考
英米文学研究方法論 1		2	修了要件
英米文学研究方法論 2		2	3年間にわたって指導教授の研究指導を受
英米文学研究方法論3		2	け、12単位以上を修得すること。かつ、博士
英米文学研究方法論 4		2	論文を作成し、審査に合格すること。
英語学研究方法論 1		2	
英語学研究方法論 2		2	
英語学研究方法論 3		2	
英語学研究方法論 4		2	
英文学特殊研究1		2	
英文学特殊研究 2		2	
英文学特殊研究3		2	
英文学特殊研究4		2	
米文学特殊研究1		2	
米文学特殊研究 2		2	
米文学特殊研究3		2	
米文学特殊研究4		2	
英語学特殊研究1		2	
英語学特殊研究 2		2	
英語学特殊研究3		2	
英語学特殊研究 4		2	
英語教育学特殊研究1		2	
英語教育学特殊研究2		2	

英文学演習 22英文学演習 33英文学演習 42米文学演習 12米文学演習 22米文学演習 42英語学演習 12英語学演習 22英語学演習 32英語学演習 42シェイクスピア演習 12シェイクスピア演習 22アカデミック・ライティング演習 12コープスピア演習 22アカデミック・ライティング演習 12
英文学演習 32英文学演習 42米文学演習 22米文学演習 32米文学演習 42英語学演習 12英語学演習 22英語学演習 32英語学演習 42シェイクスピア演習 12シェイクスピア演習 22アカデミック・ライティング演習 12
英文学演習 42米文学演習 12米文学演習 22米文学演習 42英語学演習 12英語学演習 22英語学演習 42シェイクスピア演習 12シェイクスピア演習 22アカデミック・ライティング演習 13
米文学演習 1 2 米文学演習 2 2 米文学演習 3 2 米文学演習 4 2 英語学演習 2 2 英語学演習 3 2 英語学演習 4 2 シェイクスピア演習 1 2 シェイクスピア演習 2 2 アカデミック・ライティング演習 1 2 習 1 2
米文学演習 2 2 米文学演習 3 2 米文学演習 4 2 英語学演習 1 2 英語学演習 3 2 英語学演習 4 2 シェイクスピア演習 1 2 シェイクスピア演習 2 2 アカデミック・ライティング演習 1 2 習 1 3
米文学演習 3 2 米文学演習 4 2 英語学演習 2 2 英語学演習 3 2 英語学演習 4 2 シェイクスピア演習 1 2 シェイクスピア演習 2 2 アカデミック・ライティング演習 1 2
米文学演習 42英語学演習 12英語学演習 22英語学演習 32英語学演習 42シェイクスピア演習 12シェイクスピア演習 22アカデミック・ライティング演習 12
米文学演習 42英語学演習 12英語学演習 22英語学演習 32英語学演習 42シェイクスピア演習 12シェイクスピア演習 22アカデミック・ライティング演習 12
英語学演習 22英語学演習 32英語学演習 42シェイクスピア演習 12シェイクスピア演習 22アカデミック・ライティング演習 12
英語学演習 3 英語学演習 4 シェイクスピア演習 1 シェイクスピア演習 2 アカデミック・ライティング演 習 1
英語学演習 4 2 シェイクスピア演習 1 2 シェイクスピア演習 2 2 アカデミック・ライティング演習 1 2
シェイクスピア演習 1 : シェイクスピア演習 2 : アカデミック・ライティング演 : 習 1 :
シェイクスピア演習 1 : シェイクスピア演習 2 : アカデミック・ライティング演 : 習 1 :
アカデミック・ライティング演 習 1
アカデミック・ライティング演 習 1
アカデミック・ライティング演 2
習 2
アカデミック・ライティング演 2
習 3
アカデミック・ライティング演
習4
英語教育学演習 1
英語教育学演習 2

③ 社会学専攻

文学研究科社会学専攻博士後期課程は、修士課程での学修や研究の成果を踏まえて、社会学理論、犯罪、都市、環境、家族、労働、宗教、社会情報、社会心理、コミュニケーション、統計などの各分野における高度な研究能力、もしくは当該分野に関連し高度な専門性を要する職業などに必要な能力を身に付けた人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

授業科目	必修	選択	備考
理論社会学演習 1		2	修了要件
理論社会学演習 2		2	3年間にわたって指導教授の研究指導を受
理論社会学講義1		2	け、12単位以上を修得すること。かつ、博士
理論社会学講義2		2	論文を作成し、審査に合格すること。
宗教社会学演習1		2	
宗教社会学演習 2		2	
宗教社会学講義1		2	
宗教社会学講義 2		2	
環境社会学演習1		2	
環境社会学演習 2		2	
環境社会学講義1		2	
環境社会学講義 2		2	
家族社会学演習1		2	
家族社会学演習 2		2	
家族社会学講義1		2	

家族社会学講義 2	2
都市社会学演習1	2
都市社会学演習 2	2
都市社会学講義1	2
都市社会学講義 2	2
犯罪社会学演習1	2
犯罪社会学演習 2	2
犯罪社会学講義 1	2
犯罪社会学講義 2	2
情報社会学演習1	2
情報社会学演習 2	2
情報社会学講義1	2
情報社会学講義 2	2
現代ジャーナリズム論演習 1	2
現代ジャーナリズム論演習 2	2
現代ジャーナリズム論講義 1	2
現代ジャーナリズム論講義 2	2
自己の社会学演習 1	2
自己の社会学演習 2	2
自己の社会学講義 1	2
自己の社会学講義 2	2
現代社会論演習1	2
現代社会論演習 2	2
現代社会論講義 1	2
現代社会論講義 2	2

④ 史学専攻

史学専攻・博士後期課程においては、日本史、東洋史、西洋史、考古学の4コースにそくして、史資料にもとづく専門的研究を深め、それぞれの分野で自立した研究者として論文を発表し、学界に貢献する人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

授業科目	必修	選択	備考
日本古代史演習1		2	修了要件
日本古代史演習 2		2	3年間にわたって指導教授の研究指導を受
日本古代史演習3		2	け、12単位以上を修得すること。かつ、博士
日本古代史演習 4		2	論文を作成し、審査に合格すること。
日本中世史演習1		2	
日本中世史演習 2		2	
日本中世史演習3		2	
日本中世史演習 4		2	
日本近世史演習1		2	
日本近世史演習 2		2	
日本近世史演習3		2	
日本近世史演習 4		2	
日本近現代史演習1		2	
日本近現代史演習 2		2	
日本近現代史演習3		2	

口大汽理化由决羽 /	9
日本近現代史演習 4	2
東洋史演習 1	2
東洋史演習 2	2
東洋史演習 3	2
東洋史演習 4	2
東洋史演習 5	2
東洋史演習 6	2
東洋史演習 7	2
東洋史演習 8	2
西洋史演習 1	2
西洋史演習 2	2
西洋史演習 3	2
西洋史演習 4	2
西洋史演習 5	2
西洋史演習 6	2
西洋史演習 7	2
西洋史演習 8	2
考古学演習 1	2
考古学演習 2	2
考古学演習 3	2
考古学演習 4	2
考古学演習 5	2
考古学演習 6	2
考古学演習 7	2
考古学演習 8	2
古文書学特講 1	2
古文書学特講 2	2
古文書学特講 3	2
古文書学特講 4	2
日本史特講 1	2
日本史特講 2	2
日本史特講 3	2
日本史特講 4	2
日本史特講 5	2
日本史特講 6	2
日本史特講 7	2
日本史特講 8	2
東洋史特講 1	2
東洋史特講 2	2
東洋史特講 3	2
東洋史特講 4	2
東洋史特講 5	2
東洋史特講 6	2
東洋史特講 7	2
東洋史特講 8	2
西洋史特講 1	2
西洋史特講 2	2

西洋史特講 32西洋史特講 42西洋史特講 52西洋史特講 62西洋史特講 72西洋史特講 82考古学特講 12
西洋史特講 5 2 西洋史特講 6 2 西洋史特講 7 2 西洋史特講 8 2 考古学特講 1 2
西洋史特講 6 2 西洋史特講 7 2 西洋史特講 8 2 考古学特講 1 2
西洋史特講 7 2 西洋史特講 8 2 考古学特講 1 2
西洋史特講 8 2 考古学特講 1 2
考古学特講 1 2
考古学特講 2
考古学特講 3 2
考古学特講 4 2
考古学特講 5
考古学特講 6
考古学特講 7
考古学特講 8 2

⑤ 国文学専攻

日本語学、日本文学、琉球文学、漢文学の各専攻分野において修士論文を提出した学生が博士論文を完成し社会において指導的位置に立つことのできる者を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

授業科目	必修	選択	備考
日本文学特講1		2	修了要件
日本文学特講 2		2	3年間にわたって指導教授の研究指導を受
日本文学特講3		2	け、12単位以上を修得すること。かつ、博士
日本文学特講 4		2	論文を作成し、審査に合格すること。
日本文学特講 5		2	
日本文学特講 6		2	
日本文学特講7		2	
日本文学特講8		2	
琉球文学特講1		2	
琉球文学特講 2		2	
漢文学特講 1		2	
漢文学特講 2		2	
日本語学特講1		2	
日本語学特講 2		2	
日本文学演習1		2	
日本文学演習 2		2	
日本文学演習3		2	
日本文学演習 4		2	
日本文学演習 5		2	
日本文学演習 6		2	
日本文学演習7		2	
日本文学演習8		2	
琉球文学演習 1		2	
琉球文学演習 2		2	
漢文学演習 1		2	
漢文学演習 2		2	

日本語学演習 1	2
日本語学演習 2	2
日本芸能史特講1	2
日本芸能史特講 2	2
日本芸能史演習1	2
日本芸能史演習 2	2

⑥ 哲学専攻

文学研究科哲学専攻博士課程は、哲学および関連する人文社会系学問の諸分野において 研究を究め、その研鑽を通じて培った能力を活かし社会において指導的位置に立つことの できる者を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養 成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

授業科目	必修	選択	備考
古代哲学講義 1	X1.19		修了要件
古代哲学講義 2			3年間にわたって指導教授の研究指導を受
宗教哲学講義 1			け、12単位以上を修得すること。かつ、博士
宗教哲学講義 2			論文を作成し、審査に合格すること。
近代哲学講義 1		2	-
近代哲学講義 2		2	
近代哲学講義3		2	
近代哲学講義 4		2	
現代哲学講義 1		2	
現代哲学講義 2		2	
現代哲学講義3		2	
現代哲学講義 4		2	
現代哲学講義 5		2	
現代哲学講義 6		2	
現代哲学講義 7		2	
現代哲学講義 8		2	
古代哲学演習 1		2	
古代哲学演習 2		2	
宗教哲学演習 1		2	
宗教哲学演習 2		2	
近代哲学演習1		2	
近代哲学演習 2		2	
近代哲学演習3		2	
近代哲学演習 4		2	
現代哲学演習 1		2	
現代哲学演習 2		2	
現代哲学演習3		2	
現代哲学演習 4		2	
現代哲学演習 5		2	
現代哲学演習 6		2	
現代哲学演習 7		2	
現代哲学演習 8		2	

2 経済学研究科

(1) 修士課程

広い視野に立って精深な学識を授け、経済と環境および地域分野における研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要な能力を養成することおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

① 経済学専攻

授業科目	必修	選択	備考
<演習科目>			修了要件
演習I		4	環境システム研
演習Ⅱ		4	究コースに所属
演習Ⅲ		4	する学生は環境
演習Ⅳ		4	システム研究コ
<環境システム研究コース科目>			ース科目より12
環境経済学特論1		2	単位以上選択履
環境経済学特論 2		2	修し、単位を修
			得すること。
環境経済学特論 3		2	経済システム研
環境経済学特論 4		2	究コースに所属
環境政策特論 1			する学生は経済
環境政策特論 2			システム研究コ
環境政策特論 3			ース科目より12
環境政策特論 4			単位以上選択履
国際環境特論 1			修し、単位を修
			得すること。
国際環境特論 2			地域システム研
国際環境特論 3			究コースに所属
国際環境特論 4			する学生は地域
地域農業環境特論 1			システム研究コ
地域農業環境特論 2			ース科目より12
地域農業環境特論 3			単位以上選択履
地域農業環境特論 4			修し、単位を修
Live Law Million data and			得すること。
都市環境特論 1			各コースとも選
都市環境特論 2			択科目12単位を
都市環境特論3			含めて30単位以
都市環境特論 4			上を修得し、か
環境学特論 1			つ修士論文を提
環境学特論 2			出し審査および
			最終試験に合格
			すること。
環境学特論3		2	
環境学特論4		2	
<経済システム研究コース科目>		0	
ミクロ経済学特論1		2	
ミクロ経済学特論 2		2	
ミクロ経済学特論3		2	
ミクロ経済学特論4		2	
マクロ経済学特論1		2	
マクロ経済学特論2		2	
マクロ経済学特論3		2	

マクロ経済学特論 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			
マルクス経済学特論 4	マクロ経済学特論 4		2
マルクス経済学特論 4 2 2 1 財政学特論 6 2 2 1 財政学特論 7 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	マルクス経済学特論 1		2
マルグ学特論 2 財政学特論 3 2 財政学特論 3 2 財政学特論 4 2 金融論特論 1 2 金融融論特論 3 2 金融融論特論 3 2 金経済数学特論 3 2 経済務学特論 3 2 経済務計学等特論 3 2 経済務計学等特論 3 2 経済務計学等特論 3 2 経済務計学等特論 3 2 経済済治計学等特論 3 2 経済済治計学等特論 3 2 対働観経済学等特論 3 2 対機観経済学等特論 3 2 対機観経済学等特論 3 2 計量量経済済治・管・特論 3 2 計量量経済済治・管・特論 3 2 計量量経済済治・管・特論 3 2 計量量経済済治・管・特論 3 2 計量量経済済済・管・特論 3 2 計量量経済済・管・特論 3 2 計量量経済済・管・特論 3 2 計量量経済済・学・特論 3 2 国際経融融・特論 3 2 国際経融融流・特論 2 国際際経融融流・特論 2 国際際経融融流・特論 3 2 国際除経融融流・特論 3 2 国際除経融融流・特論 3 2 国際除金融融流・特論 3 2 国際除金融融流・特論 3 2 国際除金融融流・特論 3 2 国際除金融融流・特論 3 2 国際統立・対域がより、対域がより	マルクス経済学特論 2		2
財政学特論 2	マルクス経済学特論 3		2
財政学特論 2 財政学特論 4 金融論特論 1 金融融論特論 2 金融融論特論 2 金融融論特論 3 金融融論特論 3 金融被学等特論 1 至経済数学等特論 2 経済数学等特論 2 経済務統計学特論 3 至経済統計学等特論 2 至経済統計学等特論 2 至経済統計学等特論 2 至経済統計学等特論 2 至経済済統計学等特論 3 方衡働経経済済学特論 2 方労働経経済済学特論 2 計量量経済済等等特論 2 計量量経済済等等特論 3 計量量経済済等特論 1 2 計量量経済済等特論 1 2 計量量経済済等特論 2 計量量経済済等特論 1 2 計量量経済済等特論 1 2 景気循環環論特論 3 2 京衛環済論特論 3 2 京衛経済済学特論 3 2 京衛経済済学特論 4 2 国際経経済学特論 3 2 国際経経済計 3 2 国際経済神論 1 2 国際経済神論 1 2 国際経済神論 2 2 国際経済神論 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	マルクス経済学特論 4		2
財政学特論 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	財政学特論1		2
財政学特論 4	財政学特論 2		2
金融論特論 1 金融論特論 2 金融論特論 3 2 金融論等特論 1 2 経済数学特論 2 経済数学特論 3 2 経済統計学等特論 1 2 経済統計学等特論 1 2 経済統計学等特論 1 2 経済統計学等特論 2 2 経済済統計学等特論 3 2 経済済統計学等特論 1 2 財働経済済学特論 3 2 対労働経済済学特論 3 2 対労働経済済等時論 1 2 対労働経済済等特論 3 計量量経済済等特論 3 計量量経済済等特論 1 2 計量量経済済験論 3 2 計量量経済済等特論 1 2 計量量経済済等特論 1 2 計量量経済済等特論 3 計量気気積積環論特論 3 2 情報経済済等特論 1 2 情報経済済学特論 3 2 情報経済済学特論 3 2 情報経済済学特論 3 2 国際経経済等特論 3 2 国際経経済等特論 1 2 国際経経済計 2 2 国際経経済計 2 2 国際経経済論 3 2 国際経経済論 3 2 国際経経済論 3 2 国際経経済論 4 2 国際経経済論 3 2 国際経済 論 4 2 国際経経済論 6 2 国際経済 論 6 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 4 4 4 4 4 5 4 5	財政学特論3		2
金融論特論 2 2 金融論特論 3 2 経済数学特論 1 2 経済数学特論 2 2 経済数学特論 3 2 経済統計学特論 1 2 経済統計学特論 3 2 経済統計学特論 3 2 経済統計学等特論 3 2 労働経経済学特論 3 2 計量量経済等等論 3 2 計量量経済等等論 3 2 計量量経済機論 4 2 景気氣循環論等時論 3 2 景保経済学特論 3 2 情報経経済学特論 3 2 情報経経済学特論 3 2 情報経経済学特論 3 2 實際経済学特論 3 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 3 2 国際全融融論 4 2 国際全融融論 6 2 国際金融融論 7 2 国際金融融論 6 2 国際金融融論 7 2 国際金融融論 8 2 国際金融融論 7 2 国際金融融論 8 2 国際公融融論 8 2 国際公融融論 8 2 国際公融論 8 2 国際経経済 8 2 国際経経済 9			
金融論特論 3 金融論特論 4 2 経済数学特論 1 2 経済数学特論 3 2 経済数学特論 3 2 経済統計学特論 1 2 経済統計学特論 2 2 経済統計学特論 3 2 経済統計学特論 3 2 経済統計学特論 1 2 左済統計学特論 3 2 若養濟學特論 4 2 方衡極経済学特論 3 2 方衡極経済学特論 3 2 計量量経済療論 4 2 計量量経済療論 4 2 計量量経済環論特論 3 2 景気氣循環論特論 3 2 景気氣循環論特論 3 2 景気氣循環論特論 3 2 景気氣循環論特論 4 2 情報経済学特論 1 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 3 2 国際経済常特論 3 2 国際経済所論 4 4 2 国際経済所論 3 2 国際経済所論 4 4 2 国際経済所論 3 2 国際経済所論 4 4 2 国際経済所論 4 4 2 国際経済所論 4 4 2 国際経済所論 3 2 3 3 3 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4			
金融論特論 4 経済数学特論 1 経済数学特論 2 経済数学特論 3 2 経済数学特論 1 2 経済統計学特論 1 经済統計学特論 2 経済統計学特論 2 経済統計学特論 2 対働経済学特論 2 労働経済学特論 3 計量経済学特論 3 計量経済学特論 3 計量経済学特論 1 計量経済学特論 3 計量経済学特論 3 計量経済学特論 3 計量経済学特論 1 計量経済学特論 1 計量経済学特論 2 計量経済学特論 3 計量経済学特論 3 計量経済学特論 4 是気気循環論特論 3 是気気循環論特論 3 是景気循環論特論 4 情報経済学特論 3 情報経済学持論 3 是景気循環論特論 4 情報経済学特論 2 其常経済学特論 4 <地域シンテム研究コース科目> 国際経済学特論 3 直報経済学特論 3 直報経済学特論 4 <地域シンデーム研究コース科目> 国際経済学特論 3 国際経済学特論 3 国際経済学特論 2 国際経済学特論 3 国際経済学特論 4 2 国際経済学特論 3			
経済数学特論 2 経済数学特論 3 2 経済数学特論 4 2 経済数学特論 4 2 経済統計学特論 2 2 経済統計学特論 3 2 経済統計学特論 3 2 経済統計学特論 3 2 経済統計学特論 1 2 労働経済学特論 1 2 労働経済学特論 1 計量経済学特論 2 計量経済学特論 2 計量経済学特論 3 計量経済学特論 3 計量経済学特論 3 計量経済学特論 1 2 景気循環論特論 4 是気気循環論特論 4 是気気循環論特論 4 是気気循環論特論 4 是気気循環論特論 4 是気気循環論特論 4 情報経済学特論 2 直接経済学特論 2 直接経済学特論 3 2 「情報経済学特論 3 2 「情報経済学特論 3 2 「情報経済学特論 3 2 「情報経済学特論 4 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 1 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 1 2 国際経済学特論 1 2 国際経済学特論 1 2 国際金融論特論 1 2 2 3 3 4 4 4 4 5 4 5 5 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6			
経済数学特論 3			
経済数学特論 4			
経済統計学特論 1 2 2 経済統計学特論 2 2 経済統計学特論 3 2 2 経済統計学特論 1 2 2 労働経済学特論 1 2 2 労働経済学特論 2 2 分働経済学特論 3 2 2 分働経済学特論 3 2 2 計量経済学特論 3 2 2 景気循環論特論 3 2 2 景気循環論特論 3 2 2 景気循環論特論 3 2 2 情報経済学特論 1 4 2 2 情報経済学特論 3 2 2 情報経済学特論 3 2 2 情報経済学特論 3 2 2 官報経済学特論 3 2 2 官報経済学特論 3 2 2 官縣経済学特論 3 2 2 国際経済学特論 4 2 2 国際経済学特論 4 2 2 国際経済学特論 4 2 2 国際経済学特論 4 2 2 国際経済学特論 1 2 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 2 2 2 3 3 2 3 2 3 3 3 2 3 3 3 3 3 3 3			
経済統計学特論 2 経済統計学特論 3 2 経済統計学特論 3 2 経済統計学特論 4 2 労働経済学特論 2 労働経済学特論 3 計量経済済学特論 2 計量経済済学特論 3 計量経済済等特論 3 計量気循環論特論 3 是気循環論特論 3 是気循環論特論 3 是気循環論特論 4 情報経済学特論 4 は「報経済学特論 4 は「報経済学特論 4 と「情報経済学特論 4 と「情報経済学特論 4 と「情報経済学特論 4 と「情報経済学特論 4 と「情報経済学特論 3 と「情報経済学特論 4 と「財政を予め研究コース科目〉 国際経済学特論 2 国際経済学特論 3 国際金融論特論 1 日本経済論特論 1			
経済統計学特論 3			
経済統計学特論 4			
経済統計学特論 4	[— · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
労働経済学特論 12労働経済学特論 22労働経済学特論 42計量経済学特論 22計量経済学特論 32計量経済学特論 12景気循環論特論 22景気循環論特論 32景気循環論特論 42情報経済学特論 22情報経済学特論 32情報経済学特論 32情報経済学特論 42三際経済学特論 12国際経済学特論 22国際経済学特論 32国際経済学特論 12国際経済学特論 32国際経済学特論 42国際金融論特論 12国際金融論特論 32国際金融論特論 32国際金融論特論 42日本経済論特論 12日本経済論特論 12日本経済論特論 12			
労働経済学特論 2 2 労働経済学特論 4 2 計量経済学特論 1 2 計量経済学特論 3 2 計量経済学特論 1 2 景気循環論特論 1 2 景気循環論特論 2 2 景気循環論特論 3 2 景気循環論特論 4 2 情報経済学特論 3 2 情報経済学特論 3 2 情報経済学特論 3 2 国際経済学特論 2 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 4 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 1 2			
労働経済学特論 3 2 計量経済学特論 1 2 計量経済学特論 2 2 計量経済学特論 3 2 景気循環論特論 1 2 景気循環論特論 3 2 景気循環論特論 3 2 情報経済学特論 1 2 情報経済学特論 3 2 情報経済学特論 2 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 4 2 国際経済学特論 4 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
労働経済学特論 4 2 計量経済学特論 2 2 計量経済学特論 3 2 計量経済学特論 4 2 景気循環論特論 2 2 景気循環論特論 3 2 景気循環論特論 4 2 情報経済学特論 2 2 情報経済学特論 3 2 生域システム研究コース科目> 2 国際経済学特論 2 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 4 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 1 2			
計量経済学特論 2 2 計量経済学特論 3 2 計量経済学特論 4 2 景気循環論特論 1 2 景気循環論特論 3 2 景気循環論特論 4 2 情報経済学特論 1 2 情報経済学特論 3 2 情報経済学特論 4 2 <地域システム研究コース科目> 2 国際経済学特論 1 2 国際経済学特論 2 2 国際経済学特論 1 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
計量経済学特論 3 2 計量経済学特論 4 2 景気循環論特論 2 2 景気循環論特論 3 2 景気循環論特論 4 2 情報経済学特論 1 2 情報経済学特論 3 2 情報経済学特論 4 2 <地域システム研究コース科目> 2 国際経済学特論 1 2 国際経済学特論 2 2 国際経済学特論 1 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
計量経済学特論 3 計量経済学特論 4 景気循環論特論 2 景気循環論特論 3 景気循環論特論 3 景気循環論特論 4 情報経済学特論 1 信報経済学特論 2 情報経済学特論 3 信報経済学特論 4 <地域システム研究コース科目> 国際経済学特論 1 国際経済学特論 1 国際経済学特論 1 国際経済学特論 2 国際経済学特論 3 国際経済学特論 3 国際経済学特論 4 2 国際経済学特論 3 国際経済学特論 4 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 3 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2			
計量経済学特論 4			
景気循環論特論 2 景気循環論特論 3 2 景気循環論特論 3 2 景気循環論特論 4 2 情報経済学特論 1 2 情報経済学特論 3 2 情報経済学特論 4 2 <<地域システム研究コース科目> 国際経済学特論 1 2 国際経済学特論 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 4 2 国際経済学特論 4 2 国際経済学特論 4 2 国際経済学特論 4 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 3 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
景気循環論特論 22景気循環論特論 32景気循環論特論 42情報経済学特論 12情報経済学特論 32情報経済学特論 42<地域システム研究コース科目>2国際経済学特論 12国際経済学特論 32国際経済学特論 42国際金融論特論 12国際金融論特論 22国際金融論特論 32国際金融論特論 42日本経済論特論 12日本経済論特論 22			
景気循環論特論 32景気循環論特論 42情報経済学特論 12情報経済学特論 32情報経済学特論 42<地域システム研究コース科目>2国際経済学特論 22国際経済学特論 32国際経済学特論 42国際金融論特論 12国際金融論特論 22国際金融論特論 32国際金融論特論 42日本経済論特論 12日本経済論特論 22			2
景気循環論特論 42情報経済学特論 12情報経済学特論 32情報経済学特論 42<地域システム研究コース科目>国際経済学特論 12国際経済学特論 32国際経済学特論 42国際金融論特論 12国際金融論特論 32国際金融論特論 32国際金融論特論 42日本経済論特論 12日本経済論特論 22			
情報経済学特論 2 2 情報経済学特論 3 2 情報経済学特論 4 2 <地域システム研究コース科目> 国際経済学特論 1 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 4 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
情報経済学特論 22情報経済学特論 32情報経済学特論 42< 地域システム研究コース科目>国際経済学特論 22国際経済学特論 32国際経済学特論 42国際金融論特論 12国際金融論特論 22国際金融論特論 32国際金融論特論 42日本経済論特論 12日本経済論特論 22			
情報経済学特論 3 2 信報経済学特論 4 2 <td> · · · · · · · · · · · · · · · · · ·</td> <td></td> <td></td>	· · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
情報経済学特論 4 2 < 地域システム研究コース科目> 2 国際経済学特論 1 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 4 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
<地域システム研究コース科目> 国際経済学特論 1 2 国際経済学特論 2 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 4 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
国際経済学特論 2 2 国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 4 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			2
国際経済学特論 2 2 国際経済学特論 4 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
国際経済学特論 3 2 国際経済学特論 4 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
国際経済学特論 4 2 国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
国際金融論特論 1 2 国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
国際金融論特論 2 2 国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
国際金融論特論 3 2 国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
国際金融論特論 4 2 日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
日本経済論特論 1 2 日本経済論特論 2 2			
日本経済論特論 2 2			
口 平 准 狩 福 行 福 3			
	口 平程 街 冊 付 冊 3		2

日本経済論特論 4	2	
日本経済史特論 1	2	
日本経済史特論 2	2	
日本経済史特論3	2	
日本経済史特論 4	2	
西洋経済史特論 1	2	
西洋経済史特論 2	2	
西洋経済史特論3	2	
西洋経済史特論 4	2	
経済学史特論 1	2	
経済学史特論 2	2	
経済学史特論 3	2	
経済学史特論 4	2	
開発経済学特論 1	2	
開発経済学特論 2	2	
開発経済学特論3	2	
開発経済学特論 4	2	
地域経済特論 1	2	
地域経済特論 2	2	
地域経済特論 3	2	
地域経済特論 4	2	
地域文化特論 1	2	
地域文化特論 2	2	
地域文化特論 3	2	
地域文化特論 4	2	
国際文化特論 1	2	
国際文化特論 2	2	
国際文化特論 3	2	
国際文化特論 4	2	
< 共通科目 >		
	0	
特講1	2	
特講 2 特講 3	2 2	
特講 4	2	
<自由科目>	_	
研究英語演習 1	2	
研究英語演習 2	2	
研究英語演習 3	2	
研究英語演習 4	2	
研究日本語演習 1	2	
研究日本語演習 2	2	
研究日本語演習 3	2	
研究日本語演習 4	2	

(2) 博士後期課程

経済と環境および地域の新しい課題に挑戦し、研究者として自立的な研究活動を行うに必要な高度の研究能力および基礎となる豊かな学識を養うことおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

① 経済学専攻

授業科目	必修	選択	備考
<演習科目>			修了要件
研究演習 I		4	環境システム研
研究演習Ⅱ			究コースに所属
研究演習Ⅲ			する学生は環境
研究演習IV			システム研究コ
研究演習V			ース科目より8
研究演習VI			単位以上選択履
<環境システム研究コース科目>			修し、単位を修
			得すること。
環境経済学特研1		2	経済システム研
環境経済学特研 2		2	究コースに所属
環境経済学特研3		2	する学生は経済
環境経済学特研 4		2	システム研究コ
環境政策特研1		2	ース科目より8
環境政策特研 2		2	単位以上選択履
環境政策特研3		2	修し、単位を修
			得すること。
環境政策特研 4		2	地域システム研
国際環境特研1		2	究コースに所属
国際環境特研 2		2	する学生は地域
国際環境特研3		2	システム研究コ
国際環境特研4		2	ース科目より8
地域農業環境特研1		2	単位以上選択履
地域農業環境特研 2		2	修し、単位を修
			得すること。
地域農業環境特研3		2	各コースとも選
地域農業環境特研 4		2	択科目8単位を
都市環境特研1		2	含めて20単位以
都市環境特研 2		2	上を修得し、か
都市環境特研3		2	つ博士論文を提
都市環境特研4		2	出し審査および
			最終試験に合格
			すること。
環境学特研1		2	
環境学特研 2		2	
環境学特研 3		2	
環境学特研 4		2	
<経済システム研究コース科目>	1		
ミクロ経済学特研1		2	
ミクロ経済学特研 2		2	
ミクロ経済学特研3		2	
ミクロ経済学特研 4		2	
マクロ経済学特研1		2	
マクロ経済学特研 2		2	
マクロ経済学特研3		2	
マクロ経済学特研4		2	
マルクス経済学特研 1		2	
マルクス経済学特研 2		2	

A CONTRACT NO NO ALL TITLE OF	
マルクス経済学特研3	2
マルクス経済学特研 4	2
財政学特研1	2
財政学特研 2	2
財政学特研3	2
財政学特研 4	2
金融論特研 1	2
金融論特研 2	2
金融論特研3	2
金融論特研 4	2
経済統計学特研1	2
経済統計学特研2	2
経済統計学特研3	2
経済統計学特研4	2
労働経済学特研1	2
労働経済学特研2	2
労働経済学特研3	2
労働経済学特研4	2
計量経済学特研1	2
計量経済学特研 2	2
計量経済学特研3	2
計量経済学特研4	2
景気循環論特研1	2
景気循環論特研 2	2
景気循環論特研3	2
景気循環論特研4	2
情報経済学特研1	2
情報経済学特研 2	2
情報経済学特研3	2
情報経済学特研4	2
国際経済学特研1	2
国際経済学特研2	2
国際経済学特研3	2
国際経済学特研4	2
国際金融論特研1	2
国際金融論特研2	2
国際金融論特研3	$\frac{2}{2}$
	$\frac{2}{2}$
国際金融論特研4	
日本経済論特研1	2
日本経済論特研2	2
日本経済論特研3	2
日本経済論特研4	2
日本経済史特研1	2
日本経済史特研 2	2
日本経済史特研3	2
日本経済史特研4	2
西洋経済史特研1	2
西洋経済史特研 2	2

西洋経済史特研3	2	
西洋経済史特研 4	2	
経済学史特研1	2	
経済学史特研 2	2	
経済学史特研3	2	
経済学史特研 4	2	
開発経済学特研1	2	
開発経済学特研 2	2	
開発経済学特研3	2	
開発経済学特研4	2	
地域経済特研1	2	
地域経済特研 2	2	
地域経済特研3	2	
地域経済特研 4	2	

3 法学研究科

法学研究科は、専門的職業人・公務員養成のための法学教育、および、専門的職業人・公務員等へのリカレントのための法学教育を行い、この教育プログラムを通じて身に付けることのできる法律専門知識および法的推論能力をリーガル・マインドに基づき社会において適正に活用できる人材を養成することおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

(1) 修士課程

① 法学専攻

授業科目	必修	選択	備考
基礎科目群			修了要件単位
公法 1		2	原則として全て選択科目とする。但し、論文
公法 2		2	指導教員の特殊研究と演習は必修とする。修
私法 1		_	了要件は30単位以上取得し、かつ修士論文を
私法2		2	提出し審査に合格すること。
裁判法1		2	
裁判法 2		2	
法学研究入門 1		2	
法学研究入門 2		2	
コア科目群			
憲法特殊研究1		2	
憲法特殊研究 2		2	
憲法演習1		4	
憲法特殊研究3		2	
憲法特殊研究4		2	
憲法演習 2		4	
行政法特殊研究1		2	
行政法特殊研究2		2	
行政法演習		4	
環境法特殊研究1		2	
環境法特殊研究 2		2	
環境法演習		4	
刑事法特殊研究1		2	
刑事法特殊研究 2		2	

刑事法演習 4 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1				1
 刑事政策特殊研究 2 刑事政策演習 刑事訴訟法特殊研究 1 理察法特殊研究 1 国際法特殊研究 1 国際法特殊研究 1 国際法特殊研究 2 国際法特殊研究 2 国際法特殊研究 3 国際法特殊研究 4 国際法特殊研究 1 国際法特殊研究 2 超路法特殊研究 2 超路法特殊研究 2 提法特殊研究 2 税法特殊研究 2 税法持殊研究 2 税法特殊 3 足事法持殊研究 2 民事法特殊 3 民事法持等 4 在事法持等 4 在事法持所究 2 定事法持殊研究 2 定事法持殊研究 2 定事法持所 3 全日本法特殊研究 2 定事法持所 3 在事法持所 2 在事法持所 3 在事法持所 2 在事法持所 3 在事法持所 3 在事法持所 3 全商事法持所 3 全商事法持所 3 全商事法持所 3 全商事法持所 3 会商事法持所 3 会商事法并 3 会商事 4 会员 4 会员 4 会员 4 会员 4 会员 4 <l< td=""><td></td><td>刑事法演習</td><td></td><td>4</td></l<>		刑事法演習		4
 刑事訴訟法特殊研究1 刑事訴訟法特殊研究2 国際法特殊研究1 国際法特殊研究1 国際法特殊研究2 国際法特殊研究3 国際法特殊研究4 国際法特殊研究1 国際法特殊研究3 国際法特殊研究2 国際法特殊研究2 投法演習2 税法特殊研究2 投法转殊研究2 投法转殊研究2 投法转殊研究2 投法转殊研究2 投法转殊研究3 足事法特殊研究4 足事法特殊研究4 足事法持務研究2 民事法特殊研究2 民事法特殊研究3 民事法特殊研究2 民事法特殊研究4 民事法持等3 民事法持等3 民事法持等3 民事法持等3 日本 		刑事政策特殊研究1		2
 刑事訴訟法特殊研究1 刑事訴訟法特殊研究2 国際法特殊研究1 国際法特殊研究1 国際法特殊研究2 国際法特殊研究3 国際法特殊研究4 国際法特殊研究1 国際法特殊研究3 国際法特殊研究2 国際法特殊研究2 投法演習2 税法特殊研究2 投法转殊研究2 投法转殊研究2 投法转殊研究2 投法转殊研究2 投法转殊研究3 足事法特殊研究4 足事法特殊研究4 足事法持務研究2 民事法特殊研究2 民事法特殊研究3 民事法特殊研究2 民事法特殊研究4 民事法持等3 民事法持等3 民事法持等3 民事法持等3 日本 		刑事政策特殊研究 2		2
刑事訴訟法特殊研究 2 刑事訴訟法特殊研究 2 刑事訴訟法演習 4 国際法特殊研究 2 国際法持殊研究 2 国際法持等 3 国際法特殊研究 3 国際法特殊研究 1 税法特殊研究 1 税法特殊研究 2 税法特殊研究 2 税法特殊研究 2 税法特殊研究 3 税法特殊研究 3 税法特殊研究 3 税法特殊研究 3 税法特殊研究 3 税法特殊研究 2 民事法特殊研究 1 民事法特殊研究 2 民事法特殊研究 2 民事法特殊研究 2 民事法特殊研究 3 民事法特殊研究 3 民事法特殊研究 4 民事法持殊研究 5 民事法特殊研究 5 民事法特殊研究 6 民事法特殊研究 7 民事法特殊研究 7 民事法特殊研究 7 民事法特殊研究 1 超市事法特殊研究 2 高事法特殊研究 1 名 高事法特殊研究 2 高事法特殊研究 2 高事法特殊研究 2 高事法特殊研究 3 高事法特殊研究 2 高事法特殊研究 3 高事法持殊研究 2 高事法持殊研究 3 高事法持殊研究 2 高事法持殊研究 3 高事法持殊研究 2 高事法持殊研究 6 2 高事法持殊研究 6 高事法持殊研究 2 高事法持殊研究 6 高事法持殊研究 7 另 2 另 3 另 4 对 4 对 5 对 6 对 6 对 7 对 7 对 7 对 7 对 7 对 7 对 7 对 7 对 7 对 7				
刑事訴訟法接習 4 国際法特殊研究 1 2 国際法特殊研究 2 2 国際法特殊研究 3 2 国際法特殊研究 4 2 国際法特殊研究 4 2 国際法特殊研究 1 2 税法特殊研究 2 4 税法特殊研究 2 4 税法特殊研究 3 2 税法有習 2 4 民事法特殊研究 1 2 民事法特殊研究 2 2 民事法特殊研究 3 2 民事法特殊研究 4 2 民事法特殊研究 5 2 民事法特殊研究 7 2 民事法特殊研究 7 2 民事法特殊研究 1 2 商事法特殊研究 2 2 商事法特殊研究 2 2 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 2 2 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法特殊研究 2 2 方働法特殊研究 5 2 商事法特殊研究 6 2 商事法特殊研究 6 2 商事法特殊研究 6 2 商事法特殊研究 1 2 方働法特殊研究 2 2 方働法特殊研究 2 2 方働等法特殊研究				
刑事訴訟法演習				
国際法特殊研究 2 国際法特殊研究 2 国際法特殊研究 3 国際法特殊研究 4 国際法特殊研究 4 国際法特殊研究 1 税法特殊研究 1 税法特殊研究 2 税法特殊研究 2 税法特殊研究 3 税法特殊研究 2 税法特殊研究 2 税法特殊研究 2 税法特殊研究 2 民事法特殊研究 2 民事法特殊研究 2 民事法特殊研究 2 民事法特殊研究 3 是民事法特殊研究 2 民事法特殊研究 3 是民事法特殊研究 3 是民事法特殊研究 6 民事法持殊研究 7 民事法持殊研究 7 民事法特殊研究 8 民事法特殊研究 7 民事法特殊研究 2 同事法特殊研究 1 直事法特殊研究 2 同事法特殊研究 7 是事法特殊研究 7 是事法特殊研究 2 同事法特殊研究 2 商事法特殊研究 2 商事法特殊研究 2 商事法特殊研究 2 商事法特殊研究 2 商事法特殊研究 2 商事法特殊研究 3 高事法特殊研究 2 高事法特殊研究 4 高事法特殊研究 2 高事法特殊研究 6 日本 2 日本 2 日本 3 日本 4				2
国際法特殊研究 2 国際法特殊研究 3 国際法特殊研究 4 名 图		刑事訴訟法演習		4
国際法演習 1 4 4 国際法演習 2 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 6 事 法特殊研究 3 2 2 2 4 4 6 1 5 4 5 4 6 1 5 4 6 1 5 6		国際法特殊研究1		2
国際法特殊研究 3 国際法特殊研究 4 国際法特殊研究 1 和法特殊研究 2 和法特殊研究 2 和法特殊研究 3 和法特殊研究 4 和法特殊研究 4 和法特殊研究 2 和法特殊研究 2 和法特殊研究 2 和法特殊研究 2 和表特殊研究 2 民事法特殊研究 2 民事法特殊研究 3 和表特殊研究 3 和表特殊研究 3 和表特殊研究 5 民事法特殊研究 5 民事法特殊研究 7 民事法特殊研究 7 民事法特殊研究 7 民事法特殊研究 7 民事法特殊研究 7 民事法特殊研究 1 西事法特殊研究 2 商事法特殊研究 1 商事法特殊研究 2 商事法特殊研究 2 商事法特殊研究 2 商事法特殊研究 3 市事法特殊研究 3 市事法特殊研究 3 市事法特殊研究 2 商事法特殊研究 6 市事法特殊研究 7 日本的特殊研究 9 市事法特殊研究 1 为价衡法特殊研究 1 为价衡法特殊研究 2 为价衡法特殊研究 2 对价分衡法有限 3 对价分衡法有限 3 对价分,对价,对价,对价,对价,对价,对价,对价,对价,对价,对价,对价,对价,对价,		国際法特殊研究2		2
国際法特殊研究 4		国際法演習1		4
国際法特殊研究 4		国際法特殊研究3		2
法 国際法演習 2 4 税法特殊研究 1 2 税法特殊研究 2 2 税法特殊研究 3 2 税法特殊研究 4 2 税法有置 2 4 民事法特殊研究 1 2 民事法特殊研究 2 2 民事法有置 1 4 民事法特殊研究 3 2 民事法有置 2 4 民事法有置 3 4 民事法有置 4 4 商事法特殊研究 7 2 民事法有置 4 4 商事法特殊研究 2 2 商事法有置 1 4 商事法有置 2 4 商事法有置 2 4 商事法有置 3 4 劳働法有罪 3 4 方働法有罪 4 2 商事法有罪 4 2 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>				
税法特殊研究 1 2 税法镇習 1 4 税法镇習 1 4 税法转殊研究 3 2 税法转殊研究 4 2 税法镇習 2 4 民事法特殊研究 1 2 民事法有關 1 4 民事法有關 2 4 民事法有關 2 4 民事法有關 3 4 民事法有關 3 4 民事法有關 4 4 商事法有關 1 2 商事法有關 2 6 商事法有關 2 6 商事法有關 2 4 商事法有關 2 4 商事法有關 2 4 商事法有關 2 4 商事法有關 3 4 劳働法有關 3 4 劳働法有關 3 4 劳働法有關 2 2 方働法有關 3 4 政治学原論特殊 研究 1 2 方働法有關 3 4 政治学原論 4 4 政治学原論 4 4	\/ 			
校法转殊研究 2 2 校法演習 1 4 校法转殊研究 3 2 校法演習 2 4 民事法特殊研究 1 2 民事法特殊研究 2 2 民事法等殊研究 3 2 民事法特殊研究 4 2 民事法特殊研究 5 2 民事法特殊研究 6 2 民事法等殊研究 7 2 民事法特殊研究 8 2 民事法有關 4 4 商事法特殊研究 1 2 商事法特殊研究 2 2 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 3 2 商事法有關 2 4 商事法有關 3 4 労働法特殊研究 5 2 商事法有關 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法有關 2 2 方働法有關 3 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有 3 4 政治学原論有 3 4 政治学原論有 4 4	法			
校法演習1 4 校法特殊研究3 2 校法特殊研究4 2 校法演習2 4 民事法特殊研究1 2 民事法特殊研究2 2 民事法许殊研究3 2 民事法特殊研究4 2 民事法特殊研究5 2 民事法将殊研究6 2 民事法特殊研究7 2 民事法有習3 4 民事法有習4 4 商事法特殊研究1 2 商事法有習1 4 商事法有習2 4 商事法有習2 4 商事法有習3 4 労働法特殊研究6 2 商事法有習3 4 労働法特殊研究1 2 労働法特殊研究2 2 労働法特殊研究2 2 労働法等原論特殊研究2 2 政治学原論特殊研究2 2 政治学原論特殊研究2 2 政治学原論有習 4				
学 税法特殊研究 3 2 税法转殊研究 4 2 税法演習 2 4 民事法特殊研究 1 2 民事法特殊研究 2 2 民事法有所究 3 2 民事法特殊研究 4 2 民事法有所究 5 2 民事法有所究 6 2 民事法有所究 7 2 民事法有所究 7 2 民事法有所究 7 2 民事法有所究 7 2 民事法有所究 8 2 民事法有所究 9 2 商事法有所究 1 2 商事法有所究 2 2 商事法有所究 3 2 商事法有所究 4 2 商事法有所究 5 2 商事法有所究 6 2 商事法有所究 6 2 商事法有所究 1 2 劳働法特殊研究 2 2 劳働法有所究 2 2 劳働法有所究 2 2 方働法有所 2 2 方働法有所 2 2 方量法有所 2 2 方量法有所 2 2 方量法有所 3 4 大學院 3 4 大學院 4 2 2 2		税法特殊研究 2		2
 税法特殊研究4 税法演習2 民事法特殊研究1 民事法特殊研究2 民事法有所究3 民事法特殊研究3 民事法有所究4 民事法有所究4 民事法有所究5 民事法有所究6 民事法有所究7 民事法有所究7 民事法有所究7 民事法有所究7 民事法有所究2 商事法有所究2 商事法有所究2 商事法有所究3 商事法有所究2 商事法有所究2 商事法有所究3 商事法有所究3 商事法有所究4 商事法有所究4 商事法有所究6 高事法有所究6 高事法有所究6 高事法有所究6 高事法有所究6 高事法有所究6 方働法有所究1 労働法有所究2 党働法有所究2 党働法有所究2 党働法有所究2 政治学原論有所究2 		税法演習1		4
税法演習 2 4 民事法特殊研究 1 2 民事法特殊研究 2 2 民事法演習 1 4 民事法等殊研究 3 2 民事法解释研究 4 2 民事法演習 2 4 民事法有所究 5 2 民事法有所究 7 2 民事法有所究 7 2 民事法有所 7 2 民事法有所 7 2 医事法有所 7 2 商事法特殊研究 1 2 商事法有所 7 2 方働法有 7 2 <	学	税法特殊研究3		2
民事法特殊研究 2 2 民事法特殊研究 2 2 民事法有別 1 4 民事法有所究 3 2 民事法特殊研究 4 2 民事法有別 2 4 民事法有別 3 4 民事法有別 3 4 民事法有別 4 4 商事法特殊研究 7 2 民事法有別 4 4 商事法特殊研究 1 2 商事法有別 2 4 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法特殊研究 5 2 商事法特殊研究 6 2 商事法特殊研究 6 2 商事法有別 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法有別 4 2 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有別 4 4		税法特殊研究4		2
民事法特殊研究 2 2 民事法特殊研究 2 2 民事法有別 1 4 民事法有所究 3 2 民事法特殊研究 4 2 民事法有別 2 4 民事法有別 3 4 民事法有別 3 4 民事法有別 4 4 商事法特殊研究 7 2 民事法有別 4 4 商事法特殊研究 1 2 商事法有別 2 4 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法特殊研究 5 2 商事法特殊研究 6 2 商事法特殊研究 6 2 商事法有別 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法有別 4 2 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有別 4 4		税法演習 2		4
民事法特殊研究 2 2 民事法演習 1 4 民事法特殊研究 3 2 民事法特殊研究 4 2 民事法有了 2 4 民事法有了 5 2 民事法特殊研究 5 2 民事法有对 7 2 民事法有对 7 2 民事法有对 7 2 民事法有对 4 4 商事法特殊研究 1 2 商事法有对 2 2 商事法特殊研究 3 2 商事法有对 4 2 商事法有对 5 2 商事法有对 6 2 商事法有对 7 2 商事法有对 1 4 商事法有对 7 2 商事法有对 7 2 商事法有对 7 2 商事法有对 9 4 方働法有对 9 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論有別 9 4 政治学原論有別 9 4 政治学原論有別 9 4 政治学原論有別 9 4				
民事法演習 1 4 民事法特殊研究 3 2 民事法特殊研究 4 2 民事法演習 2 4 民事法特殊研究 5 2 民事法特殊研究 6 2 民事法演習 3 4 民事法有解研究 7 2 民事法特殊研究 8 2 民事法有解研究 1 2 商事法特殊研究 2 2 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法特殊研究 5 2 商事法特殊研究 6 2 商事法有解研究 6 2 商事法有解研究 7 2 方働法特殊研究 2 2 劳働法特殊研究 2 2 方働法有解研究 2 2 方働法有解研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有解 4 4				
民事法特殊研究 4 2 民事法特殊研究 5 2 民事法特殊研究 6 2 民事法特殊研究 6 2 民事法特殊研究 7 2 民事法特殊研究 7 2 民事法特殊研究 8 2 民事法特殊研究 1 2 商事法特殊研究 2 2 商事法有習 1 4 商事法特殊研究 3 2 商事法有習 2 4 商事法有習 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法有習 4 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有習 4 4				
民事法特殊研究 4 2 民事法有效 2 4 民事法特殊研究 5 2 民事法特殊研究 6 2 民事法特殊研究 7 2 民事法特殊研究 8 2 民事法特殊研究 1 2 商事法特殊研究 2 2 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法特殊研究 5 2 商事法特殊研究 6 2 商事法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法特殊研究 2 2 労働法特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有別習 4				
民事法演習 2 4 民事法特殊研究 5 2 民事法特殊研究 6 2 民事法演習 3 4 民事法有殊研究 7 2 民事法特殊研究 8 2 民事法特殊研究 1 2 商事法特殊研究 2 2 商事法有罪 3 4 商事法特殊研究 5 2 商事法特殊研究 5 2 商事法特殊研究 6 2 商事法有罪 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有罪 4 4				
民事法特殊研究 5 2 民事法特殊研究 6 2 民事法演習 3 4 民事法特殊研究 7 2 民事法特殊研究 8 2 民事法有效 4 4 商事法特殊研究 1 2 商事法特殊研究 2 2 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法有效 2 4 商事法特殊研究 5 2 商事法有效 3 4 労働法特殊研究 6 2 商事法演習 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法有關 4 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有關 4 4				
民事法特殊研究 6 2 民事法演習 3 4 民事法特殊研究 7 2 民事法特殊研究 8 2 民事法有限 4 4 商事法特殊研究 1 2 商事法有限 7 2 商事法有限 2 2 商事法特殊研究 3 2 商事法有限 2 4 商事法有限 2 4 商事法有限 3 4 劳働法特殊研究 1 2 劳働法特殊研究 2 2 劳働法有限 4 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有限 4 4		民事法演習 2		4
民事法演習 3 4 民事法特殊研究 7 2 民事法特殊研究 8 2 民事法演習 4 4 商事法特殊研究 1 2 商事法特殊研究 2 2 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法有殊研究 5 2 商事法特殊研究 5 2 商事法有解研究 6 2 商事法有解研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有關習 4		民事法特殊研究5		2
民事法特殊研究 7 2 民事法特殊研究 8 2 民事法演習 4 4 商事法特殊研究 1 2 商事法有殊研究 2 2 商事法演習 1 4 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法有限 2 4 商事法有限 2 4 商事法有限 3 4 劳働法特殊研究 1 2 劳働法有限 2 2 劳働法有限 2 2 劳働法有限 2 2 劳働法有限 2 2 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有限 4 4		民事法特殊研究6		2
民事法特殊研究 8 2 民事法演習 4 4 商事法特殊研究 1 2 商事法特殊研究 2 2 商事法有殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法有效 2 4 商事法有效 2 4 商事法特殊研究 5 2 商事法有效 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法有效 3 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有效 4 4		民事法演習3		4
民事法特殊研究 8 2 民事法演習 4 4 商事法特殊研究 1 2 商事法特殊研究 2 2 商事法有殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法有效 2 4 商事法有效 2 4 商事法特殊研究 5 2 商事法有效 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法有效 3 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有效 4 4		民事法特殊研究7		2
民事法演習 4 4 商事法特殊研究 1 2 商事法特殊研究 2 2 商事法演習 1 4 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法演習 2 4 商事法特殊研究 5 2 商事法演習 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法演習 4 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有習 4				
商事法特殊研究 1 2 商事法特殊研究 2 2 商事法演習 1 4 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法演習 2 4 商事法特殊研究 5 2 商事法特殊研究 6 2 商事法演習 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法等 3 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有別 4 4				
商事法特殊研究 2 2 商事法演習 1 4 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法演習 2 4 商事法特殊研究 5 2 商事法演習 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法所務研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有別 4				
商事法演習 1 4 商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法演習 2 4 商事法特殊研究 5 2 商事法特殊研究 6 2 商事法演習 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法等殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有別 4 4				
商事法特殊研究 3 2 商事法特殊研究 4 2 商事法演習 2 4 商事法特殊研究 5 2 商事法特殊研究 6 2 商事法演習 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法有別 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有別 4		1.4 4 1		
商事法特殊研究 4 2 商事法演習 2 4 商事法特殊研究 5 2 商事法特殊研究 6 2 商事法演習 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法演習 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有關習 4				_
商事法演習 2 4 商事法特殊研究 5 2 商事法特殊研究 6 2 商事法演習 3 4 労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法演習 4 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有別 4		商事法特殊研究3		2
商事法特殊研究 5 2 高事法特殊研究 6 2 高事法特殊研究 6 2 高事法演習 3 4 学働法特殊研究 1 2 学働法特殊研究 2 2 学働法演習 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有效研究 2 4		商事法特殊研究4		2
商事法特殊研究 6 2 高事法演習 3 4 学働法特殊研究 1 2 学働法特殊研究 2 2 学働法演習 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論演習 4		商事法演習 2		4
商事法演習 3 4		商事法特殊研究5		2
労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法演習 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有別 4		商事法特殊研究 6		2
労働法特殊研究 1 2 労働法特殊研究 2 2 労働法演習 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論有別 4		商事法演習3		4
労働法特殊研究 2 2 労働法演習 4 政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政治学原論演習 4			<u> </u>	
労働法演習4政治学原論特殊研究 12政治学原論特殊研究 22政 政治学原論演習4				
政治学原論特殊研究 1 2 政治学原論特殊研究 2 2 政 改治学原論演習 4				
政治学原論特殊研究 2 2 政 政治学原論演習 4		7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 -		
政 政治学原論演習 4			-	
政治思想史特殊研究 1 2	政			
		政治思想史特殊研究1		2

治	政治思想史特殊研究2	2
	政治思想史演習	4
学	行政学特殊研究1	2
	行政学特殊研究 2	2
	行政学演習	4
	発展科目群	·
	ジェンダー法学特講 1	2
	ジェンダー法学特講 2	2
	社会保障法特講1	2
	社会保障法特講2	2
	ビジネス法務特講 1	2
	ビジネス法務特講 2	2
	租税手続・争訟特講 1	2
	租税手続・争訟特講 2	2
	科学技術と民事責任	2
	労働法特講1	2
	労働法特講2	2
	租税法特講1	2
	租税法特講2	2
	税法実務入門	2
	税法実務特講	2
	民事手続法特講1	2
	民事手続法特講 2	2
	犯罪学特講 1	2
	犯罪学特講 2	2
\rac{1}{2}		•

4 経営学研究科

現代の社会・企業が要請する高度の知識と技能を有し、幅広い視野と豊かな創造的能力を持つ「心豊かな産業人」を養成することおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

(1) 修士課程

① 経営学専攻

授業科目	必修	選択	備考
専門基礎科目			修了要件は以下のとおり
経営管理		2	である。
マーケティング		2	専門基礎科目より3科目
会計学		2	6 単位以上
情報システム学		2	専門応用科目より2科目
専門応用科目			4 単位以上
戦略経営研究[経営学] 1		_	専門演習科目より4科目
戦略経営研究[経営学] 2		4	8 単位以上
戦略経営研究[経営学] 3		2	専門発展科目より2科目
戦略経営研究[経営学] 4			4単位以上 かつ、合計30単位以上を 修得し、修士論文を提出 し審査および最終試験に 合格すること。
戦略経営研究[経営学] 5		2	

戦略経営研究 [マーケティング] 1 戦略経営研究 [マーケティング] 2 戦略経営研究 [マーケティング] 3 戦略経営研究 [マーケティング] 3 戦略経営研究 [マーケティング] 4 ビジネスコントロール研究 [会計学] 1 ビジネスコントロール研究 [会計学] 2 ビジネスコントロール研究 [会計学] 3 ビジネスコントロール研究 [会計学] 5 ビジネスコントロール研究 [会計学] 5 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 1 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 1 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 4 2 「サジネスコントロール研究 [情報システム学] 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 2 戦略経営演習 II [経営学] 2 世が路経営演習 II [本営学] 2 世がネスコントロール演習 II [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 II [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 II [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 II [音報システム学] 2 ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] 2	戦略経営研究[経営学]6	2
戦略経営研究 [マーケティング] 2 戦略経営研究 [マーケティング] 3 戦略経営研究 [マーケティング] 4 ビジネスコントロール研究 [会計学] 1 ビジネスコントロール研究 [会計学] 2 ビジネスコントロール研究 [会計学] 3 ビジネスコントロール研究 [会計学] 4 ビジネスコントロール研究 [会計学] 5 ビジネスコントロール研究 [付養システム学] 1 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 世が発展を受演習 I [経営学] 2 戦略経営演習 I [経営学] 2 戦略経営演習 I [経営学] 2 戦略経営演習 I [経営学] 2 戦略経営演習 I [を営学] 2 戦略経営演習 I [マーケティング] 2 戦略経営演習 I [マーケティング] 2 世ジネスコントロール演習 I [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 I [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 I [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 I [情報システム学] 2 国際経営研究 [中国ビジネス事情] 2 国際経営研究 [中国ビジネス事情] 2 国際経営研究 [韓国ビジネス事情] 2 経営実務特論 [法人税等の実務] 2 経営実務特論 [役務の機能と実務] 2		
戦略経営研究 [マーケティング] 3		
戦略経営研究 [マーケティング] 4 2 ビジネスコントロール研究 [会計学] 1 2 ビジネスコントロール研究 [会計学] 3 2 ビジネスコントロール研究 [会計学] 3 2 ビジネスコントロール研究 [会計学] 5 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 1 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 4 2 専門演習科目 2 戦略経営演習 I [経営学] 2 戦略経営演習 I [マーケティング] 2 戦略経営演習 II [マーケティング] 2 戦略経営演習 II [マーケティング] 2 戦略経営演習 IV [マーケティング] 2 戦略経営演習 IV [マーケティング] 2 世 ジネスコントロール演習 I [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 II [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習 IV [情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習 IV [情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習 IV [情報とステム学] 2 ビジネスコントロール演習 IV		_
 ビジネスコントロール研究 [会計学] 1 ビジネスコントロール研究 [会計学] 3 ビジネスコントロール研究 [会計学] 3 ビジネスコントロール研究 [会計学] 5 ビジネスコントロール研究 [会計学] 5 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 1 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 4 世ジネスコントロール研究 [情報システム学] 4 世野略経営演習 II [経営学] 戦略経営演習 II [経営学] 戦略経営演習 II [経営学] 戦略経営演習 II [マーケティング] 戦略経営演習 II [マーケティング] 戦略経営演習 II [マーケティング] 戦略経営演習 II [マーケティング] 世ジネスコントロール演習 I [会計学] ビジネスコントロール演習 II [会計学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] セジネスコントロール演習 II [情報システム学] ロビジネスコントロール演習 II [情報システム学] セジネスコントロール演習 II [情報システム学] セジネスコントロール演習 II [情報システム学] ロビジネスコントロール演習 II [情報システム学] セジネスコントロール演習 II [情報・アール学》 ・レー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		-
 ビジネスコントロール研究 [会計学] 3 ピジネスコントロール研究 [会計学] 3 ピジネスコントロール研究 [会計学] 5 ピジネスコントロール研究 [情報システム学] 1 ピジネスコントロール研究 [情報システム学] 2 ピジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 ピジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 ピジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 ピジネスコントロール研究 [情報システム学] 4 世野略経営演習 II [経営学] 戦略経営演習 II [経営学] 戦略経営演習 II [平一ケティング] 戦略経営演習 II [マーケティング] 戦略経営演習 II [マーケティング] 戦略経営演習 II [マーケティング] 世ジネスコントロール演習 I [会計学] ビジネスコントロール演習 II [会計学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ピジネスコントロール演習 II [情報システム学] ピジネスコントロール演習 II [情報システム学] ロビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ピジネスコントロール演習 II [情報システム学] ロビジネスコントロール演習 II [本述学] ロビジネスコントロールが発展 II [本述学 II [_
 ビジネスコントロール研究 [会計学] 3 ビジネスコントロール研究 [会計学] 5 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 1 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 4 世ジネスコントロール研究 [情報システム学] 4 世びネスコントロール研究 [情報システム学] 4 世びネスコントロール研究 [情報システム学] 4 世戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [マーケティング] 世略経営演習 I [マーケティング] 2 世戦略経営演習 II [マーケティング] 2 世戦略経営演習 I [マーケティング] 2 世 戦略経営演習 I [マーケティング] ビジネスコントロール演習 I [会計学] ビジネスコントロール演習 I [会計学] ビジネスコントロール演習 I [情報システム学] ビジネスコントロール演習 I [本書 I [_
 ビジネスコントロール研究 [会計学] 4 ビジネスコントロール研究 [会計学] 5 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 1 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 4 専門演習科目 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [マーケティング] 戦略経営演習 I [マーケティング] 戦略経営演習 I [マーケティング] 対路経営演習 II [マーケティング] 対路経営演習 II [マーケティング] 対路経営演習 II [マーケティング] 対路経営演習 II [マーケティング] セジネスコントロール演習 I [会計学] ビジネスコントロール演習 II [会計学] ビジネスコントロール演習 II [会計学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 II [本述 II [本述 II] 		-
 ビジネスコントロール研究 [会計学] 5 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 1 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 3 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 4 専門演習科目 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [マーケティング] 戦略経営演習 II [マーケティング] 戦略経営演習 II [マーケティング] 戦略経営演習 II [マーケティング] 対略経営演習 II [マーケティング] 世 W M M M M M M M M M M M M M M M M M M		_
 ビジネスコントロール研究[情報システム学] 2 ビジネスコントロール研究[情報システム学] 3 ビジネスコントロール研究[情報システム学] 4 専門演習科目 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [マーケティング] (基路経営演習 I [マーケティング] (基計学) ビジネスコントロール演習 I [会計学] ビジネスコントロール演習 II [会計学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 I [情報システム学] 経営実務特論 [会社経営の実務] 経営実務特論 [法人税等の実務] 経営実務特論 [征務の機能と実務] 経営実務特論 [征務の機能と実務] 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 		_
 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 2 ビジネスコントロール研究 [情報システム学] 4 専門演習科目 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [平一ケティング] 2 戦略経営演習 I [マーケティング] 2 戦略経営演習 I [マーケティング] 2 戦略経営演習 I [マーケティング] 2 戦略経営演習 I [マーケティング] 2 世路経営演習 I [マーケティング] 2 世必経営演習 I [会計学] ビジネスコントロール演習 I [会計学] ビジネスコントロール演習 II [会計学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 IV [情報システム学] ビジネスコントロール演習 IV [情報システム学] 2 世ジネスコントロール演習 IV [情報システム学] 2 経営実務特論 [会社経営の実務] 2 経営実務特論 [税務の機能と実務] 2 経営実務特論 [税務の機能と実務] 2 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 		-
 ビジネスコントロール研究[情報システム学] 4 専門演習科目 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 I [マーケティング] 2 戦略経営演習 I [マーケティング] 2 戦略経営演習 II [マーケティング] 2 戦略経営演習 II [マーケティング] 2 戦略経営演習 II [マーケティング] 2 世 経路経営演習 II [マーケティング] 2 世 ※ ネコントロール演習 I [会計学] ビジネスコントロール演習 II [会計学] ビジネスコントロール演習 II [会計学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] と 世 ※ ネスコントロール演習 II [情報システム学] 2 世 ※ 京本コントロール演習 II [本 ※ 京本 ※ 京本コントロール演習 II [本 ※ 京本 ※		
ビジネスコントロール研究[情報システム学] 4 専門演習科目		
		_
戦略経営演習 I [経営学] 戦略経営演習 II [経営学] 戦略経営演習 IV [経営学] 戦略経営演習 IV [経営学] 戦略経営演習 II [マーケティング] 戦略経営演習 II [マーケティング] 戦略経営演習 II [マーケティング] 戦略経営演習 IV [マーケティング] 世野ネスコントロール演習 II [会計学] ビジネスコントロール演習 II [会計学] ビジネスコントロール演習 IV [会計学] ビジネスコントロール演習 IV [会計学] ビジネスコントロール演習 IV [告報システム学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] ビジネスコントロール演習 IV [情報システム学] とビジネスコントロール演習 IV [情報・アム学] とビジネスコントロール演習 IV [表述学] を記述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述		
戦略経営演習II [経営学] 戦略経営演習IV [経営学] 戦略経営演習IV [経営学] 戦略経営演習II [マーケティング] 戦略経営演習II [マーケティング] 戦略経営演習II [マーケティング] 戦略経営演習IV [マーケティング] 戦略経営演習IV [マーケティング] とジネスコントロール演習 I [会計学] とジネスコントロール演習II [会計学] とジネスコントロール演習IV [会計学] とジネスコントロール演習IV [会計学] とジネスコントロール演習IV [情報システム学] とジネスコントロール演習II [情報システム学] とジネスコントロール演習IV [情報システム学] とジネスコントロール演習IV [情報システム学] とジネスコントロール演習IV [情報システム学] とジネスコントロール演習IV [情報システム学] とジネスコントロール演習IV [情報システム学] とどジネスコントロール演習IV [情報システム学] とどジネスコントロール演習IV [情報システム学] とどき来の発音研究 [中国ビジネス事情] 国際経営研究 [中国ビジネス事情] 国際経営研究 [韓国ビジネス事情] 全営実務特論 [会社経営の実務] 経営実務特論 [法人税等の実務] 経営実務特論 [社務の機能と実務] 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務]		2
戦略経営演習II [経営学] 戦略経営演習IV [経営学] 戦略経営演習II [マーケティング] 戦略経営演習II [マーケティング] 戦略経営演習II [マーケティング] 戦略経営演習IV [マーケティング] 戦略経営演習IV [マーケティング] ジジネスコントロール演習 I [会計学] ビジネスコントロール演習II [会計学] ビジネスコントロール演習II [会計学] ビジネスコントロール演習IV [会計学] ビジネスコントロール演習IV [会計学] ビジネスコントロール演習IV [情報システム学] ビジネスコントロール演習II [情報システム学] ビジネスコントロール演習II [情報システム学] ビジネスコントロール演習IV [情報システム学] ロジネスコントロール演習IV [情報システム学] とジネスコントロール演習IV [情報システム学] ロジネスコントロール演習IV [情報システム学] とジネスコントロール演習IV [情報システム学] とジネスコントロール演習IV [情報システム学] をジネスコントロール演習IV [情報システム学] とジネスコントロール演習IV [情報システム学] をジネスコントロール演習IV [情報システム学] をジネスコントロール演習II [情報システム学] をジネスコントロール演習II [情報システム学] をジネスコントロール演習II [情報システム学] をジネスコントロール演習II [情報システム学] をジネスコントロール演習II [情報システム学] をジネスコントロール演習III [情報システム学]		_
戦略経営演習IV [経営学] 戦略経営演習I [マーケティング] 戦略経営演習II [マーケティング] 戦略経営演習IV [マーケティング] 戦略経営演習IV [マーケティング] 戦略経営演習IV [マーケティング] どジネスコントロール演習 I [会計学] とビジネスコントロール演習II [会計学] とビジネスコントロール演習IV [会計学] とビジネスコントロール演習IV [会計学] とビジネスコントロール演習IV [合計学] とビジネスコントロール演習IV [情報システム学] とビジネスコントロール演習II [情報システム学] とビジネスコントロール演習II [情報システム学] とビジネスコントロール演習IV [情報システム学] とビジネスコントロール演習IV [情報システム学] とビジネスコントロール演習IV [情報システム学] とビジネスコントロール演習IV [情報システム学] をとどきまままままままままままままままままままままままままままままままままままま		-
戦略経営演習 I [マーケティング] 2 戦略経営演習Ⅲ [マーケティング] 2 戦略経営演習Ⅳ [マーケティング] 2 戦略経営演習Ⅳ [マーケティング] 2 世ジネスコントロール演習 I [会計学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅲ [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 II [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] 2 世ジネスコントロール演習 IV [情報システム学] 2 国際経営研究 [中国ビジネス事情] 2 国際経営研究 [韓国ビジネス事情] 2 経営実務特論 [会社経営の実務] 2 経営実務特論 [社務の機能と実務] 2 経営実務特論 [位業セキュリティーの実務] 2		
戦略経営演習Ⅲ[マーケティング] 2 2 戦略経営演習Ⅲ[マーケティング] 2 2 戦略経営演習Ⅳ[マーケティング] 2 2 ビジネスコントロール演習Ⅱ[会計学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅲ[会計学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅳ[会計学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅳ[会計学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅳ[情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅲ[情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅲ[情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅳ[情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅳ[情報システム学] 2 専門発展科目 国際経営研究[中国ビジネス事情] 2 国際経営研究[韓国ビジネス事情] 2 経営実務特論[会社経営の実務] 2 経営実務特論[法人税等の実務] 2 経営実務特論[従務の機能と実務] 2 経営実務特論[位業セキュリティーの実務] 2		
戦略経営演習Ⅲ[マーケティング] 2 戦略経営演習Ⅳ[マーケティング] 2 ビジネスコントロール演習 I [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 II [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 II [会計学] 2 ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習 IV [情報システム学] 2 医際経営研究 [中国ビジネス事情] 2 国際経営研究 [韓国ビジネス事情] 2 国際経営研究 [韓国ビジネス事情] 2 経営実務特論 [会社経営の実務] 2 経営実務特論 [法人税等の実務] 2 経営実務特論 [位業セキュリティーの実務] 2		-
 ビジネスコントロール演習 I [会計学] セジネスコントロール演習 II [会計学] セジネスコントロール演習 II [会計学] セジネスコントロール演習 IV [会計学] セジネスコントロール演習 II [情報システム学] セジネスコントロール演習 II [情報システム学] セジネスコントロール演習 III [情報システム学] セジネスコントロール演習 IV [情報システム学] 車門発展科目 国際経営研究 [中国ビジネス事情] 国際経営研究 [韓国ビジネス事情] 経営実務特論 [会社経営の実務] 経営実務特論 [法人税等の実務] 経営実務特論 [税務の機能と実務] 経営実務特論 [税務の機能と実務] 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 	戦略経営演習Ⅲ [マーケティング]	
 ビジネスコントロール演習Ⅲ [会計学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅳ [会計学] ビジネスコントロール演習Ⅰ [情報システム学] ビジネスコントロール演習Ⅲ [情報システム学] ビジネスコントロール演習Ⅲ [情報システム学] ビジネスコントロール演習Ⅳ [情報システム学] ロビジネスコントロール演習Ⅳ [情報システム学] 専門発展科目 国際経営研究 [中国ビジネス事情] 経営実務特論 [会社経営の実務] 経営実務特論 [法人税等の実務] 経営実務特論 [税務の機能と実務] 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 		
 ビジネスコントロール演習Ⅲ [会計学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅳ [会計学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅱ [情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅲ [情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅳ [情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅳ [情報システム学] 2 専門発展科目 国際経営研究 [中国ビジネス事情] 2 国際経営研究 [韓国ビジネス事情] 経営実務特論 [会社経営の実務] 経営実務特論 [法人税等の実務] 経営実務特論 [税務の機能と実務] 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 2 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 	ビジネスコントロール演習 [[会計学]	2
 ビジネスコントロール演習IV [会計学] ビジネスコントロール演習II [情報システム学] ビジネスコントロール演習III [情報システム学] ビジネスコントロール演習IV [情報システム学] 専門発展科目 国際経営研究 [中国ビジネス事情] 経営実務特論 [会社経営の実務] 経営実務特論 [法人税等の実務] 経営実務特論 [税務の機能と実務] 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 2 	ビジネスコントロール演習Ⅱ [会計学]	2
 ビジネスコントロール演習 I [情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習 II [情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習 IV [情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習 IV [情報システム学] 2 専門発展科目 国際経営研究 [中国ビジネス事情] 2 国際経営研究 [韓国ビジネス事情] 2 経営実務特論 [会社経営の実務] 2 経営実務特論 [法人税等の実務] 2 経営実務特論 [税務の機能と実務] 2 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 2 	ビジネスコントロール演習Ⅲ [会計学]	
ビジネスコントロール演習Ⅲ [情報システム学] 2 ビジネスコントロール演習Ⅳ [情報システム学] 2 専門発展科目 2 国際経営研究 [中国ビジネス事情] 2 国際経営研究 [韓国ビジネス事情] 2 経営実務特論 [会社経営の実務] 2 経営実務特論 [法人税等の実務] 2 経営実務特論 [税務の機能と実務] 2 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 2	ビジネスコントロール演習IV [会計学]	2
ビジネスコントロール演習Ⅲ [情報システム学] 2 専門発展科目 国際経営研究 [中国ビジネス事情] 2 国際経営研究 [韓国ビジネス事情] 2 経営実務特論 [会社経営の実務] 2 経営実務特論 [法人税等の実務] 2 経営実務特論 [税務の機能と実務] 2 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 2	ビジネスコントロール演習 [情報システム学]	2
ビジネスコントロール演習Ⅲ [情報システム学] 2 専門発展科目 国際経営研究 [中国ビジネス事情] 2 国際経営研究 [韓国ビジネス事情] 2 経営実務特論 [会社経営の実務] 2 経営実務特論 [法人税等の実務] 2 経営実務特論 [税務の機能と実務] 2 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 2	ビジネスコントロール演習Ⅱ [情報システム学]	2
専門発展科目 国際経営研究[中国ビジネス事情] 2 国際経営研究[韓国ビジネス事情] 2 経営実務特論[会社経営の実務] 2 経営実務特論[法人税等の実務] 2 経営実務特論[税務の機能と実務] 2 経営実務特論[企業セキュリティーの実務] 2		2
国際経営研究[中国ビジネス事情] 2 国際経営研究[韓国ビジネス事情] 2 経営実務特論[会社経営の実務] 2 経営実務特論[法人税等の実務] 2 経営実務特論[税務の機能と実務] 2 経営実務特論[企業セキュリティーの実務] 2	ビジネスコントロール演習IV [情報システム学]	2
国際経営研究 [韓国ビジネス事情] 2 経営実務特論 [会社経営の実務] 2 経営実務特論 [法人税等の実務] 2 経営実務特論 [税務の機能と実務] 2 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 2	専門発展科目	
経営実務特論 [会社経営の実務]2経営実務特論 [法人税等の実務]2経営実務特論 [税務の機能と実務]2経営実務特論 [企業セキュリティーの実務]2	国際経営研究[中国ビジネス事情]	2
経営実務特論 [法人税等の実務]2経営実務特論 [税務の機能と実務]2経営実務特論 [企業セキュリティーの実務]2	国際経営研究[韓国ビジネス事情]	2
経営実務特論 [税務の機能と実務] 2 経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 2	経営実務特論 [会社経営の実務]	2
経営実務特論 [企業セキュリティーの実務] 2	経営実務特論 [法人税等の実務]	2
	経営実務特論[税務の機能と実務]	2
企業家特論 [経営者セミナー] 2	経営実務特論[企業セキュリティーの実務]	2
	企業家特論 [経営者セミナー]	2

5 社会福祉学研究科

(1) 修士課程

応用力・指導力・実践力を兼ね備えた広義の社会福祉研究者・実践者を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

① 社会福祉学専攻

社会福祉学のより新しく高度な知識や理論、技術を修得し、その高度な教育成果と研究成果の還元を通して、広く社会福祉に貢献できる研究者や専門的実践者を養成することを目的

授業科目	必修	選択	備考
基礎共通領域群			修了要件
<u></u>	2		基礎共通領域群から4単位、ゼミナー
社会福祉特論		2	ル群から仏教福祉研究ゼミナールある
現代の社会福祉課題特論	2		いは社会福祉研究ゼミナール8単位を
現代の教育福祉課題特論		2	必修とし、基礎共通領域群、理論領域
理論領域群			群、実践領域群から18単位以上の計30
地域福祉特論		2	単位以上を修得したうえ、修士論文を
社会保障特論		2	提出し、審査および最終試験に合格す
			ること。
児童福祉特論		2	
高齢者福祉特論		2	
障害者福祉特論		2	
ソーシャルワーク特論		2	
福祉社会学特論		2	
生命倫理特論		2	
生涯教育特論		2	
実践領域群			
精神保健福祉特論		2	
障害児家族援助特論		2	
少年司法特論		2	
特別支援教育特論		2	
非営利組織特論		2	
ゼミナール群			
仏教福祉研究ゼミナール I		2	
仏教福祉研究ゼミナールⅡ		2	
仏教福祉研究ゼミナールⅢ		2	
仏教福祉研究ゼミナールIV		2	
社会福祉研究ゼミナール I		2	
社会福祉研究ゼミナールⅡ		2	
社会福祉研究ゼミナールⅢ		2	
社会福祉研究ゼミナールIV		2	

② 教育福祉学専攻

福祉と教育双方へアプローチし、それぞれの高度な専門的理論と実践を探求できる専門家 を養成することを目的とする。

授業科目	必修	選択	備考
基礎共通領域群			修了要件
仏教社会福祉特論	2		基礎共通領域群4単位、ゼミナール群
社会福祉特論		2	8 単位の必修科目12単位と、基礎共通
現代の教育福祉課題特論	2		領域群、理論領域群、実践領域群から
現代の社会福祉課題特論		2	18単位以上(その内理論領域群の教育
理論領域群			領域、「生涯教育特論」「発達心理学
〇 福祉領域			特論」「教育心理学特論」から2単位、
地域福祉特論		2	実践領域群の教育領域から10単位をそ
児童福祉特論		2	れぞれ必ず履修しなければならない)
ソーシャルワーク特論		2	の計30単位以上を修得したうえ、修士

	家庭福祉特論		2	論文を提出し、	審査および最終試験に
0	教育領域			合格すること。	H 11/1 01 0 7/// 1 1 10/1 =
	生命倫理特論		2		
	現代保育特論		$\frac{1}{2}$		
	生涯教育特論		2		
	発達心理学特論		$\frac{1}{2}$		
	教育心理学特論		$\frac{1}{2}$		
	実践領域群				
\circ	福祉領域				
	精神保健福祉特論		2		
	児童養護問題特論		2		
	障害児家族援助特論		2		
	少年司法特論		2		
\circ	教育領域				
	特別支援教育特論		2		
	教育相談特論		2		
	教育学特論		2		
	情報メディア教育特論		2		
	健康特論		2		
	音楽表現特論		2		
	教育研究 [国語]		2		
	教育研究[算数]		2		
	教育研究 [音楽]		2		
	教育研究 [図画工作]		2		
	教育研究 [体育]		2		
	教育研究 [生活]		2		
	教育研究 [社会]		2		
	教育研究 [家庭]		2		
	領域研究 [健康]		2		
	領域研究 [人間関係]		2		
	領域研究 [環境]		2		
	領域研究[表現・音楽]		2		
	領域研究 [表現・造形]		2		
	領域研究 [表現・身体]		2		
	ゼミナール群				
教育	『福祉研究ゼミナールⅠ	2			
教育	『福祉研究ゼミナールⅡ	2			
教育	『福祉研究ゼミナールⅢ	2			
教育	『福祉研究ゼミナールIV	2			

(2) 博士後期課程

福祉学を高度に応用し他の専門領域と共働して指導的立場に立てる広義の社会福祉研究者・ 実践者を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関 する目的その他の教育研究上の目的とする。

① 社会福祉学専攻

授業科目	必修	選択	備考
研究指導			修了要件
選択必修科目			指導教授について毎週1回
社会福祉特殊講義 I		2	以上、3年間にわたり研究

社会福祉特殊講義Ⅱ	2	指導を受けること。
社会福祉特殊講義Ⅲ	2	選択必修科目から12単位以
社会福祉特殊講義IV	2	上を取得し、かつ博士論文
社会福祉特殊講義V	_	を提出し、審査および最終 試験に合格すること。
仏教福祉特殊講義 I	2	
仏教福祉特殊講義Ⅱ	2	
人間福祉特殊講義 I	2	
人間福祉特殊講義Ⅱ	2	
人間福祉特殊講義Ⅲ	2	
人間福祉特殊講義IV	2	

6 地球環境科学研究科

(1) 修士課程

地球環境科学研究科は、地球環境問題の解決に貢献できる有為な人材を育成する地球環境科学部の基本理念と共通の基盤に立ち、地球環境科学の発展と地球環境問題の解決に取り組むことのできる高度な学識を有する人材を養成することおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。この目的に向かって、環境システム学専攻では地圏科学・水圏科学・気圏科学・生物圏科学・情報科学等の、また地理空間システム学専攻では地理学・地域研究・地理情報科学等の、いずれも高度な知見・手法を修得し活用する。

① 環境システム学専攻

授業科目	必修	選択	備考
I 研究科共通科目群			修了要件
地球環境科学総論	2		研究科共通科目群の 2 科目
地理空間システム学総論	2		4 単位必修、基幹科目群の
Ⅱ 環境システム学専攻科目			うち生物圏・地圏研究科目
A 基幹科目群			類、気圏・水圏研究科目類、
1 生物圏・地圏研究科目類			環境情報研究科目類からそ
陸域生物環境学特論		_	れぞれ1科目2単位以上
水域生物環境学特論			と、いずれかの研究科目類
野生動物管理特論		2	から2科目4単位以上の計
地圏環境学特論		2	5科目10単位以上選択必
地球惑星物質循環特論			修、総合科目群から2科目
土地環境管理特論		2	4 単位以上選択必修、地理
2 気圏・水圏研究科目類			空間システム学専攻の総合 研究科目群から2科目4単
気圏環境学特論		2	研究科日群から2科日4年 位以内選択、総合演習2科
熱収支水収支特論		2	世 3 円 選択、 総 日 頃 目 2 村 目 2 単位 必 修 、 そ の 他 の 演
地球流体環境学特論		2	習から4科目8単位以上選
水圏環境学特論			択必修、実験・実習1科目
地下水システム特論		2	2 単位選択必修、研究2科
			目 4 単位選択必修、合計34
			単位以上を取得し、修士論
			文を提出し、審査および最
			終試験に合格すること。
生態系水文循環管理特論		2	
3 環境情報研究科目類	1		
環境情報学特論 1		2	

環境情報学特論 2		2
環境リモートセンシング特論 1		2
環境リモートセンシング特論 2		2
ジオインフォマチックス特論		2
地球環境モデリング特論 1		2
地球環境モデリング特論 2		2
空間情報システム特論1		2
空間情報システム特論 2		2
B 総合研究科目群		
地球環境科学総合講義 [環境汚染特論 1]		2
地球環境科学総合講義 [環境汚染特論2]		2
地球環境科学総合講義 [環境変動特論1]		2
地球環境科学総合講義[環境変動特論2]		2
地球環境科学総合講義 [圏間相互作用特論		2
1 7		
地球環境科学総合講義 [圏間相互作用特論		2
2]		_
地球環境科学総合講義 [圏間相互作用特論]		2
3]		2
地球環境科学総合講義[圏間相互作用特論		2
也从来免付于心口碑我【回时们互下用付酬 4】		2
環境システム学総合演習Ⅰ	1	
環境システム学総合演習Ⅱ	1	
地圏環境学演習 I		2
地圏環境学演習Ⅱ		2
地圏環境学演習Ⅲ		2
내에 전에 가면 나는 가는 가지 함께		
地圏環境学演習IV		2
地圈塚項字演習IV 気圏環境学演習I		2 2
気圏環境学演習 I		2
気圏環境学演習 I 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習Ⅲ		2 2 2
気圏環境学演習 I 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習Ⅲ 気圏環境学演習Ⅳ		2 2 2 2
気圏環境学演習 I 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習Ⅲ 気圏環境学演習Ⅳ 水圏環境学演習 I		2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習 I 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習Ⅲ 気圏環境学演習Ⅳ 水圏環境学演習 I 水圏環境学演習 I		2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習 I 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 IV 水圏環境学演習 I 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 II		2 2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習 I 気圏環境学演習Ⅲ 気圏環境学演習Ⅲ 気圏環境学演習Ⅳ 水圏環境学演習 I 水圏環境学演習Ⅲ 水圏環境学演習Ⅲ 水圏環境学演習Ⅲ		2 2 2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習 I 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 IV 水圏環境学演習 I 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 IV 生物圏環境学演習 IV		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習 I 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 IV 水圏環境学演習 I 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 IV 生物圏環境学演習 I 生物圏環境学演習 I		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習 I 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 IV 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 IV 生物圏環境学演習 II 生物圏環境学演習 II 生物圏環境学演習 II		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習 I 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 IV 水圏環境学演習 I 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 IV 生物圏環境学演習 I 生物圏環境学演習 I		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習 I 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 IV 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 IV 生物圏環境学演習 II 生物圏環境学演習 II 生物圏環境学演習 II		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習 I 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 IV 水圏環境学演習 I 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 IV 生物圏環境学演習 I 生物圏環境学演習 II 生物圏環境学演習 II 生物圏環境学演習 II 生物圏環境学演習 III 生物圏環境学演習 III		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習 II 気圏環境学演習 III 気圏環境学演習 IV 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 II 水圏環境学演習 III 水圏環境学演習 IV 生物圏環境学演習 II 生物圏環境学演習 II 生物圏環境学演習 III 生物圏環境学演習 III 生物圏環境学演習 III 生物圏環境学演習 IV 地球環境情報学演習 I		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習Ⅱ 気圏環境学演習Ⅲ 気圏環境学演習Ⅲ 気圏環境学演習Ⅳ 水圏環境学演習Ⅱ 水圏環境学演習Ⅲ 水圏環境学演習Ⅲ 水圏環境学演習Ⅳ 生物圏環境学演習Ⅱ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅳ 也球環境情報学演習Ⅳ		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習Ⅱ 気圏環境学演習Ⅲ 気圏環境学演習Ⅳ 水圏環境学演習Ⅱ 水圏環境学演習Ⅲ 水圏環境学演習Ⅲ 水圏環境学演習Ⅲ 水圏環境学演習Ⅳ 生物圏環境学演習Ⅱ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅳ 地球環境情報学演習 I 地球環境情報学演習 II		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習Ⅱ 気圏環境学演習Ⅲ 気圏環境学演習Ⅳ 水圏環境学演習Ⅱ 水圏環境学演習Ⅲ 水圏環境学演習Ⅲ 水圏環境学演習Ⅲ 水圏環境学演習Ⅳ 生物圏環境学演習Ⅱ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 地球環境情報学演習Ⅱ 地球環境情報学演習Ⅲ 地球環境情報学演習Ⅲ 地球環境情報学演習Ⅲ 地球環境情報学演習Ⅲ 地球環境情報学演習Ⅲ		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
気圏環境学演習Ⅱ 気圏環境学演習Ⅲ 気圏環境学演習Ⅳ 水圏環境学演習Ⅰ 水圏環境学演習Ⅱ 水圏環境学演習Ⅲ 水圏環境学演習Ⅲ 水圏環境学演習Ⅳ 生物圏環境学演習Ⅱ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 生物圏環境学演習Ⅲ 地球環境情報学演習Ⅱ 地球環境情報学演習Ⅲ 地球環境情報学演習Ⅲ		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2

水圏環境学実習および実験	2
生物圏環境学実習および実験	2
地球環境情報学実習および実験	2
E 研究	
地圏環境学研究 I	2
地圏環境学研究Ⅱ	2
気圏環境学研究 I	2
気圏環境学研究Ⅱ	2
水圏環境学研究 I	2
水圏環境学研究Ⅱ	2
生物圏環境学研究 I	2
生物圈環境学研究Ⅱ	2
地球環境情報学研究I	2
地球環境情報学研究Ⅱ	2

② 地理空間システム学専攻

授業科目	必修		備考
I 研究科共通科目群	北杉		
地球環境科学総論	2		ッ」女庁 研究科共通科目群の2科目
地理空間システム学総論	2		研え行 <u>共</u>
Ⅲ 地理空間システム学専攻科目	2		ら5科目10単位以上選択必
A 基幹科目群			修、総合研究科目群から1
1 人文地理学研究分野			科目2単位以上選択必修、
人文地理学特論 1			環境システム学専攻の総合
人文地理学特論 2		2	研究科目群 • 他研究科授業
人文地理学特論 3		2	科目から3科目6単位以内
2 自然地理学研究分野			選択、総合演習2科目2単
自然地理学特論 1		2	位必修、その他の演習から
自然地理学特論 2		2	4科目8単位以上選択必
自然地理学特論 3		2	修、野外研究・実地研究か
3 地理教育研究分野	1		ら1科目2単位以上選択必
地理教育特論 1		2	修、研究2科目4単位選択
地理教育特論 2		2	必修、合計34単位以上を取 得し、修士論文を提出し、
地理教育特論3		2	侍し、修工冊文を旋山し、 審査および最終試験に合格
4 地理情報科学研究分野			毎 <u>日わより</u> 取べ 内級に 日代 すること。
地理情報科学特論 1		2	
地理情報科学特論 2		2	
地理情報科学特論3		2	
B 総合研究科目群			
地理学·地域研究総合講義		2	
地理教育・地理情報科学総合講義		2	
C 演習			
地理空間システム総合演習 I	1		
地理空間システム総合演習 Ⅱ	1		
人文地理学演習 I		2	
人文地理学演習Ⅱ		2	
人文地理学演習Ⅲ		2	

人文地理学演習IV	2
自然地理学演習I	2
自然地理学演習Ⅱ	2
自然地理学演習Ⅲ	2
自然地理学演習IV	2
地理教育・地理情報科学演習 I	2
地理教育・地理情報科学演習 Ⅱ	2
地理教育・地理情報科学演習Ⅲ	2
地理教育・地理情報科学演習IV	2
D 野外研究・実地研究	_
人文地理学野外研究	2
自然地理学野外研究	2
地理教育・地理情報科学実地研究	2
E 研究	
人文地理学研究 I	2
人文地理学研究Ⅱ	2
自然地理学研究 I	2
自然地理学研究Ⅱ	2
地理教育・地理情報科学研究 I	2
地理教育・地理情報科学研究Ⅱ	2

(2) 博士後期課程

地球環境科学研究科は、地球環境に関する高度かつ独創的な学識に基き、地球全体から地域社会に至るさまざまな空間レベルの地球環境変動のしくみを解明し、環境問題の抜本的解決と持続可能な社会の構築に貢献する人材を養成することおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。この目的を達成するため、環境システム学専攻では環境要素間の相互作用やその結果生じる環境変動について、現地調査・実験・理論等を用いて解明し、その成果を環境管理等に応用する視点から、また地理空間システム学専攻では環境変動の諸相とその要因ともなる人間活動を地域空間に即して分析・統合する視点から、それぞれ深く考究する。

① 環境システム学専攻

授業科目	必修	選択	備考
研究指導	المارات		修了要件
A 演習			総合演習3科目3単位必
環境システム学総合演習Ⅲ	1		修、また特別研究から6科
環境システム学総合演習IV	1		目12単位を選択必修、合計
環境システム学総合演習V	1		15単位を取得し、かつ博士
B 特別研究			論文を提出し、審査および
			最終試験に合格すること。
地圏環境学特別研究 I		2	
地圏環境学特別研究Ⅱ		2	
地圈環境学特別研究Ⅲ		2	
地圈環境学特別研究IV		2	
地圈環境学特別研究V		2	
地圈環境学特別研究VI		2	
気圏環境学特別研究 I		2	
気圏環境学特別研究Ⅱ		2	
気圏環境学特別研究Ⅲ		2	

気圏環境学特別研究Ⅳ	2
気圏環境学特別研究V	2
気圏環境学特別研究VI	2
水圏環境学特別研究 I	2
水圏環境学特別研究Ⅱ	2
水圏環境学特別研究Ⅲ	2
水圏環境学特別研究IV	2
水圏環境学特別研究V	2
水圏環境学特別研究VI	2
生物圈環境学特別研究 I	2
生物圈環境学特別研究Ⅱ	2
生物圈環境学特別研究Ⅲ	2
生物圈環境学特別研究IV	2
生物圈環境学特別研究V	2
生物圈環境学特別研究VI	2
地球環境情報学特別研究 I	2
地球環境情報学特別研究Ⅱ	2
地球環境情報学特別研究Ⅲ	2
地球環境情報学特別研究IV	2
地球環境情報学特別研究V	2
地球環境情報学特別研究VI	2

② 地理空間システム学専攻

授業科目	必修	選択	備考
研究指導			修了要件
A 演習			総合演習3科目3単位必
地理空間システム学総合演習Ⅲ	1		修、また特別研究から6科
地理空間システム学総合演習IV	1		目12単位を選択必修、合計
地理空間システム学総合演習V	1		15単位を取得し、かつ博士
B 特別研究			論文を提出し、審査および
人文地理学特別研究 I		2	最終試験に合格すること。
人文地理学特別研究 I I		2	
人文地理学特別研究Ⅲ		2	
人文地理学特別研究IV		2	
人文地理学特別研究V		2	
人文地理学特別研究VI		2	
自然地理学特別研究 I		2	
自然地理学特別研究Ⅱ		2	
自然地理学特別研究Ⅲ		2	
自然地理学特別研究IV		2	
自然地理学特別研究V		2	
自然地理学特別研究VI		2	
地理教育・地理情報科学特別研究 I		2	
地理教育・地理情報科学特別研究Ⅱ		2	
地理教育・地理情報科学特別研究Ⅲ		2	
地理教育・地理情報科学特別研究IV		2	
地理教育・地理情報科学特別研究V		2	

地理教育・地理情報科学特別研究VI 2 2 2	学特別研究Ⅵ 2 2
-------------------------	------------

7 心理学研究科

心理学研究科は、心理学の基礎知識・技能を基に、これをさらに発展させ、建学の精神を身につけて時代の変化に即応できる柔軟な思考と能力をもつ自立的な研究者・高度な職業専門人を養成することおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

(1) 修士課程

心理学研究科修士課程では、臨床心理学、または対人・社会心理学分野の高度な専門的知識と技能に基づき、研究・実践上の倫理に配慮し、社会の多様なニーズに応えることができる、高度な職業専門人・研究者を養成することおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

① 臨床心理学専攻

高度の心理学的援助者として各種の実践活動を行い、かつ臨床心理学的研究をも担うことのできる人材を育成する。

授業科目	必修	選択	備考
臨床心理学特論I	2		修了要件
臨床心理学特論Ⅱ	2		必修14科目27単位、A群か
臨床心理面接特論 I [心理支援に関する理	2		らE群より各群2単位以
論と実践]			上、合計37単位以上を取得
臨床心理面接特論Ⅱ	2		し、かつ修士論文を提出し、
臨床心理査定演習 I [心理的アセスメント	2		審査に合格すること。
に関する理論と実践]			修士論文の内容が臨床心理
臨床心理査定演習Ⅱ	2		学に関するものであるこ
臨床心理基礎実習	2		ے کے
臨床心理学演習I	2		
臨床心理学演習Ⅱ	2		
心理実践実習 I	2		
臨床心理実習 I [心理実践実習 Ⅱ]	2		
臨床心理実習Ⅱ	1		
臨床心理学基礎演習 I	2		
臨床心理学基礎演習Ⅱ	2		
A群			
臨床心理学研究法特論		2	
心理統計法特論		2	
心理学研究法特論		2	
B 群			
発達臨床心理学特論[福祉分野に関する理		2	
論と支援の展開 I]			
人格心理学特論		2	
C群			
家族心理学特論[家族関係・集団・地域社		2	
会における心理支援に関する理論と実践			
п			
犯罪心理学特論[司法・犯罪分野に関する		2	
理論と支援の展開]			
D群			
精神医学特論[保健医療分野に関する理論		2	

と支援の展開 []	
障害児・者心理学特論[福祉分野に関する	2
理論と支援の展開Ⅱ]	
神経生理学特論[保健医療分野に関する理	2
論と支援の展開Ⅱ]	
E群	
臨床福祉心理学特論	2
投映法特論	2
関連科目	
コミュニティ心理支援特論[家族関係・集	2
団・地域社会における心理支援に関する理	
論と実践I]	
教育分野に関する理論と支援の展開	2
心の健康教育に関する理論と実践	 2
産業・労働分野に関する理論と支援の展開	2

② 対人·社会心理学専攻

対人・社会心理学に関する専門的な知識・技能を基に、実社会に貢献できる高度な専門職業人を育成する。

	1	T	
授業科目	必修	選択	備考
選択必修科目	1	1	修了要件
コミュニケーション心理学演習 I		2	選択必修科目から8単位以
コミュニケーション心理学演習Ⅱ			上、選択科目から20単位以
コミュニケーション心理学演習Ⅲ		_	上、合計30単位以上を取得
コミュニケーション心理学演習IV		_	し、かつ修士論文を提出し、
発達社会心理学演習 I		2	審査に合格すること。
発達社会心理学演習Ⅱ		2	
発達社会心理学演習Ⅲ		2	
発達社会心理学演習IV		2	
産業組織心理学演習 I		2	
産業組織心理学演習Ⅱ		2	
産業組織心理学演習Ⅲ		2	
産業組織心理学演習IV		2	
集団心理学演習I		2	
集団心理学演習Ⅱ		2	
集団心理学演習Ⅲ		2	
集団心理学演習IV		2	
社会問題研究演習 I		2	
社会問題研究演習Ⅱ		2	
社会問題研究演習Ⅲ		2	
社会問題研究演習IV		2	
消費者心理学演習I		2	
消費者心理学演習Ⅱ		2	
消費者心理学演習Ⅲ		2	
消費者心理学演習IV		2	
社会言語学演習 I		2	

社会言語学演習Ⅱ	2
社会言語学演習Ⅲ	2
社会言語学演習IV	2
コミュニティ心理学演習 I	2
コミュニティ心理学演習Ⅱ	2
コミュニティ心理学演習Ⅲ	2
コミュニティ心理学演習IV	2
臨床社会心理学演習 I	2
臨床社会心理学演習Ⅱ	2
臨床社会心理学演習Ⅲ	2
臨床社会心理学演習IV	2
自己心理学演習 I	2
自己心理学演習Ⅱ	2
自己心理学演習Ⅲ	2
自己心理学演習IV	2
選択科目	
社会調査実習	2
質的研究実習	2
多変量解析実習	2
コミュニケーション心理学特論	2
発達社会心理学特論	2
認知社会心理学特論	2
自己心理学特論	2
対人感情研究特論	2
臨床社会心理学特論	2
産業組織心理学特論	2
集団心理学特論	2
社会問題研究特論	2
消費者心理学特論	2
コミュニティ心理学特論	2
社会言語学特論	2
対人・社会心理学特別講義	2
	<u> </u>

(2) 博士後期課程

心理学研究科博士課程では、心理学にかかわる諸領域の高度な専門的知識と技能に基づき、研究倫理を遵守し、社会の変化に即応した課題解決を導くことができる研究者・高度な職業専門人を養成することおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

① 心理学専攻

心理学およびその関連領域に関する最新の専門知識を持ち、これらの領域において独創 的・開拓的研究を行うことのできる研究者を育成する。

授業科目	選択必修	備考
A. 研究演習科目群		修了要件
行動心理学研究演習 I	4	3年間にわたって指導教授
行動心理学研究演習Ⅱ	4	が担当するA. 研究演習科
行動心理学研究演習Ⅲ	4	目群から12単位を取得する
危機支援研究演習 I	4	こと。また、B. 特殊研究

危機支援研究演習 II	4 科目群から選択必修4単位
危機支援研究演習 Ⅲ	4以上を取得し、合計16単位
社会問題研究演習 I	4以上を取得すること。かつ
	博士論文を提出し、審査に
	合格すること。
社会問題研究演習Ⅱ	4
社会問題研究演習Ⅲ	4
障害児・者心理学研究演習 I	4
障害児・者心理学研究演習 II	4
障害児・者心理学研究演習 Ⅲ	4
認知行動臨床心理学研究演習I	4
認知行動臨床心理学研究演習Ⅱ	4
認知行動臨床心理学研究演習Ⅲ	4
産業組織心理学研究演習 I	4
産業組織心理学研究演習 II	4
産業組織心理学研究演習Ⅲ	4
集団心理学研究演習I	4
集団心理学研究演習Ⅱ	4
集団心理学研究演習Ⅲ	4
異常心理学研究演習 I	4
異常心理学研究演習Ⅱ	4
異常心理学研究演習Ⅲ	4
発達社会心理学研究演習 I	4
発達社会心理学研究演習Ⅱ	4
発達社会心理学研究演習Ⅲ	4
臨床心理学研究演習 I	4
臨床心理学研究演習Ⅱ	4
臨床心理学研究演習Ⅲ	4
臨床社会心理学研究演習 I	4
臨床社会心理学研究演習Ⅱ	4
臨床社会心理学研究演習Ⅲ	4
健康・医療心理学研究演習 I	4
健康・医療心理学研究演習 II	4
健康・医療心理学研究演習Ⅲ	4
B. 特殊研究科目群	
臨床心理学特殊研究 I	2
臨床心理学特殊研究Ⅱ	2
行動心理学特殊研究 I	2
行動心理学特殊研究Ⅱ	2
認知行動臨床心理学特殊研究 I	2
認知行動臨床心理学特殊研究Ⅱ	2
異常心理学特殊研究 I	2
異常心理学特殊研究Ⅱ	2
障害児・者心理学特殊研究 I	2
障害児・者心理学特殊研究Ⅱ	2
発達社会心理学特殊研究 I	2
完達任会心理学特殊研究 II	2
九是正式写 在 于钓外明儿 工	

産業組織心理学特殊研究I	2
産業組織心理学特殊研究Ⅱ	2
危機支援特殊研究 I	2
危機支援特殊研究Ⅱ	2
社会問題特殊研究 I	2
社会問題特殊研究Ⅱ	2
集団心理学特殊研究 I	2
集団心理学特殊研究Ⅱ	2
コミュニケーション心理学特殊研究I	2
コミュニケーション心理学特殊研究Ⅱ	2
臨床社会心理学特殊研究I	2
臨床社会心理学特殊研究Ⅱ	2
健康・医療心理学特殊研究 I	2
健康・医療心理学特殊研究Ⅱ	2

第6条の3 次の研究科では、夜間その他特定の時間または時期において授業または研究指導を行う ことができる。

文学研究科	仏教学専攻	修士課程
	英米文学専攻	修士課程
	社会学専攻	修士課程
	史学専攻	修士課程
	国文学専攻	修士課程
	哲学専攻	修士課程
経済学研究科	経済学専攻	修士課程および博士後期課
		程
法学研究科	法学専攻	修士課程
経営学研究科	経営学専攻	修士課程
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	修士課程および博士後期課
		程
	教育福祉学専攻	修士課程
地球環境科学研究科	環境システム学専攻	修士課程および博士後期課
		程
	地理空間システム学専攻	修士課程および博士後期課
		程
心理学研究科	臨床心理学専攻	修士課程
	対人・社会心理学専攻	修士課程
	心理学専攻	博士後期課程
	地理空間システム学専攻 臨床心理学専攻 対人・社会心理学専攻	程 修士課程および博士後期課 程 修士課程 修士課程

- 第7条 本大学院の学生は、指導教授の指導の下に、毎学年の初めに、当該学年において履修すべき 授業科目を選定しなければならない。ただし、当該研究科委員会が認めた場合には、第2期の始め に限り、追加履修することができる。
- 第8条 修士課程の指導教授は、必要があると認めるときは、所属の学生に対し、所定の授業科目以外に研究科の他の専攻部門、または学部に設けられた授業科目を指定して、これを履修させることができる。
- 第8条の2 大学院において教育研究上有益と認めるときは、他研究科または他大学の大学院(外国の大学の大学院を含む)と予め協議のうえ、他研究科または当該他大学の大学院の授業科目を本学大学院の学生に履修させ、また当該他大学の大学院の学生に本学大学院の授業科目を履修させることができる。
- 2 前項の規定により履修した授業科目の単位は、15単位を超えない範囲で、かつ第8条の3に定める単位と合わせて20単位を超えない範囲で、本学において履修したものとみなすことができる。

- 第8条の3 大学院研究科委員会が教育上有益と認めるときは、本学学生に本学大学院の授業科目を 履修させ、単位を修得させることができる。
- 2 当該学生が本学大学院に入学した場合には、前項の規定により修得した単位を、15単位をこえない範囲で、かつ第8条の2に定める単位と合わせて20単位を超えない範囲で、本学大学院における 授業科目の履修により修得したものとみなし、修了必要単位数に算入することができる。
- 第8条の4 授業科目の一部を多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所 で開設し、履修させることができる。
- 第9条 修士課程の修了要件は、大学院に2年(2年以外の標準修業年限を定める研究科、専攻または学生の履修区分にあっては、当該標準修業年限)以上在学し、所定の授業科目について30単位以上を取得し、かつ必要な研究指導をうけたうえ、修士論文の審査および最終試験に合格することとする。
- 2 前項の場合において、大学院研究科委員会が修士課程の目的に応じて適当と認めたときは、特定 の課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えることができる。
- 3 大学院研究科委員会が特に優れた業績を上げたと認めた者については、1年以上在学すれば足り るものとする。
- 4 第8条の3による履修に要した期間等を勘案し、1年を超えない範囲で大学院研究科委員会が認めた期間については、当該期間を在学したものとみなすことができる。ただし、この場合においても、大学院に少なくとも1年以上在学するものとする。
- 第9条の2 教員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、第9条に定めるほか教育職員免 許法および教育職員免許法施行規則に定める所要の単位を修得しなければならない。
- 2 研究科の各専攻において当該所要資格を取得できる教員の免許状の種類は次の表に掲げるとおりとする。

紅龙衫	,事功	高等学校教諭専修免許状	中学校教諭専修免許状
研究科・専攻		教科	教科
文学研究科	仏教学専攻	宗教・公民	宗教・社会
	英米文学専攻	英語	英語
	社会学専攻	公民	社会
	史学専攻	地理歴史	社会
	国文学専攻	国語・書道	国語
	哲学専攻	公民	社会
経済学研究科	経済学専攻	公民	社会
法学研究科	法学専攻	公民	社会
経営学研究科	経営学専攻	商業	
地球環境科学研究	環境システム学専	理科・情報	理科
科	攻		
	地理空間システム	地理歴史	社会
	学専攻		
心理学研究科	臨床心理学専攻	公民	

研究和	斗・専攻	免許	午状の種類
社会福祉学研究科	教育福祉学専攻	幼稚園教諭専修免許状	小学校教諭専修免許状

- 第10条 博士課程の修了要件は次のとおりとする。
 - (1) 大学院に5年(修士課程を修了した者にあっては、当該課程における2年の在学期間を含む) 以上在学し、30単位以上を取得し、かつ必要な研究指導を受けたうえ、博士論文の審査および最終試験に合格することとする。
 - (2) 前号の規定にもかかわらず研究科・専攻によっては、博士後期課程の授業科目について別に 定める所定の単位を修得しなければならない。

第3章 試験・論文審査・学位授与

第11条 大学において授与する学位は、次の区分による。

研究科	専攻	修士課程	博士課程
文学研究科	仏教学専攻	修士 (文学)	博士 (文学)
	英米文学専攻	修士 (文学)	博士 (文学)
	社会学専攻	修士(社会学)	博士(社会学)
	史学専攻	修士 (文学)	博士 (文学)
	国文学専攻	修士 (文学)	博士 (文学)
	哲学専攻	修士 (文学)	博士 (文学)
経済学研究科	経済学専攻	修士 (経済学)	博士 (経済学)
法学研究科	法学専攻	修士 (法学)	
経営学研究科	経営学専攻	修士 (経営学)	
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	修士(社会福祉学)	博士(社会福祉学)
	教育福祉学専攻	修士(教育福祉学)	
地球環境科学研究科	環境システム学専攻	修士 (理学)	博士 (理学)
	地理空間システム学専攻	修士(地理学)	博士 (地理学)
心理学研究科	臨床心理学専攻	修士 (心理学)	
	対人・社会心理学専攻	修士(心理学)	
	心理学専攻		博士 (心理学)

- 第12条 修士の学位は、第9条の規定により、修士課程を修了した者に授与する。
- 第13条 博士の学位は、第10条の規定により、博士課程を修了した者に授与する。
- 第14条 授業科目に関する試験は、毎学年末、または各研究科委員会が適当と認める時期に、その定める方法によって、これを行なう。
- 第15条 学位論文の提出期限および受理に関しては、各研究科委員会がこれを定める。
- 第16条 修士の学位論文の審査および最終試験は、各研究科委員会の定める2名以上の審査員が、これを行なう。
- 第17条 修士の学位に関する最終試験は、審査員が学位論文について試問の方法によって、これを行 なう。
- 第18条 第16条の審査員は、学位論文の審査および最終試験の結果を当該研究科委員会に報告しなければならない。
- 第19条 修士の学位論文は、前条の審査報告に基づき、当該研究科委員会が当該専攻分野において精 深な学識と研究能力を有すると認めたものをもって合格とする。
- 第20条 博士の学位論文の審査および最終試験は、当該研究科委員会の定める審査員が、これを行な う。
- 2 前項の審査員には指導教授のほか、論文に関係ある分野を専攻する本大学院の教員 2 名以上を加 えなければならない。
- 第21条 前条の審査員は、学位論文の審査および最終試験の結果を記載した審査報告書を当該研究科 委員会に提出しなければならない。
- 第22条 博士の学位に関する最終試験は、審査員が学位論文を中心とし、広く関連分野にわたって試 間の方法によって、これを行なう。
- 第23条 博士の学位論文は、当該研究科委員会が審査員の審査報告に基づいて、その研究が専攻分野 について、研究者として自立して研究活動を行なうに必要な高度の研究能力およびその基礎となる 豊かな学識を有すると認められたものをもって合格とする。
- 第24条 本大学院の博士課程を経ないで論文を提出して博士の学位を請求した者については、その論文が第13条の規定により学位の授与を受ける者の学位論文と同等以上の内容をもち、かつ専攻学術に関し、同様に広い学識を有すると認定された場合に学位を授与することができる。
- 第25条 前条の規定により学位を請求する者は、学位申請書に学位論文3通・履歴書・その他必要資料ならびに別に定める審査手数料を添え提出しなければならない。
- 第26条 前条の学位論文の受理は、当該研究科委員会が、これを行なう。

- 第27条 第24条の規定による学位論文の審査ならびに学力の確認は、当該研究科委員会で選定された 3名以上の審査員によって、これを行なう。
- 第28条 第20条ならびに第27条の規定による学位論文の審査員は、受理後1年以内に論文の審査および最終試験、または学力確認の結果を記載した審査報告書を、当該研究科委員会に提出しなければならない。
- 第29条 本大学において博士の学位を授与した時は、3ヶ月以内に、その論文審査の要旨を、大学が 適当と認める方法によって公表する。
- 第30条 本大学において博士の学位を授与された者は、1年以内に「立正大学審査学位論文」と明記して、その論文の全文を立正大学学術機関リポジトリにより公表するものとする。ただし、やむを得ない事由がある場合は、本大学の承認を受けて、当該論文の内容の要約を公表するものとする。

第4章 教員ならびに運営組織

- 第31条 本大学院における授業担当の教員は、本大学学部の教員(教授、准教授および講師)または これに準ずる者の中から各研究科委員会が選考し、学長がこれを委嘱する。
- 第32条 本大学院研究科の各専攻に主任教授を置く。
- 第33条 本大学院研究科に研究科委員会を置く。
- 2 各研究科委員会は研究科授業担当の当該学部教員を委員として組織する。
- 3 必要のある場合は、前項以外の教員を臨時に出席させることができる。
- 4 研究科委員会の委員の選考については、必要に応じて各研究科で定めることができる。
- 第34条 本大学院研究科に研究科長を置く。
- 2 各研究科長は当該研究科委員会において互選し、学長がこれを任命する。
- 3 研究科長の任期は3年とする。ただし、再任は妨げない。
- 4 各研究科長は当該研究科委員会を招集し、その議長となる。
- 第34条の2 本大学院に学長の諮問機関として研究科長会議をおく。
- 2 研究科長会議は、学長、研究科長をもって組織する。
- 第35条 各研究科委員会に、研究科長を補佐するため常務委員若干名を置く。
- 2 常務委員は委員の中から当該委員会の議を経て学長が委嘱する。
- 3 常務委員の任期は3年とする。ただし、再任は妨げない。
- 第36条 各研究科委員会は、定員の過半数の出席で成立する。
- 2 審議事項の議決には、出席委員の過半数の同意を必要とする。
- 第37条 研究科委員会は、次の事項を審議する。
 - (1) 学生の入学、課程の修了
 - (2) 学位の授与
 - (3) 前2号に定めるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、研究科委員会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定める次に掲げる事項
 - ア 授業科目担当教員に関する事項
 - イ 研究科委員の選考に関する事項
 - ウ 学生の転学・休学・退学・除籍等に関する事項
 - エ 試験に関する事項
 - オ 学位論文の審査に関する事項
 - カ 学生の指導および賞罰に関する事項
 - キ その他教育研究に関する必要な事項
 - ク 学長の諮問事項
- 2 研究科委員会の審議に付された事項に係る決定は、学長が行う。
- 第38条 本大学に大学院運営のため大学院運営委員会を置く。
- 2 大学院運営委員会は学長・副学長・各研究科長および各研究科より選出された委員各 2 名をもって組織する。
- 第39条 大学院運営委員会の委員長は、学長がこれを兼ねる。
- 第40条 学長は大学院運営委員会を招集し、その議長となる。
- 2 学長事故あるときは、副学長がこれに代わる。
- 第41条 大学院運営委員会は、定員の3分の2以上の出席で成立する。

- 2 審議事項の議決には、出席委員の3分の2以上の同意を必要とする。
- 第42条 大学院運営委員会は、次の事項を審議する。
 - (1) 大学院基準の達成に関する事項
 - (2) 大学院研究科、その課程および専攻部門の設置・改廃に関する事項
 - (3) 各研究科に共通する事項
 - (4) 研究科間の調整に関する事項
 - (5) 大学院の学則および諸規程の変更に関する事項
 - (6) その他の大学院の運営に関する重要事項
- 2 大学院運営委員会の審議に付された事項に係る決定は、学長が行う。
- 第43条 本大学院に関する事務処理のため事務職員若干名を置く。

第5章 学年および休日

第44条 本大学院の学年および休日に関する事項は、立正大学学則を準用する。

第6章 入学・退学・休学・転学・除籍

- 第45条 本大学院の入学の時期は、毎学年の始めとする。
- 第46条 本大学院の修士課程に入学することのできる者は、次の各号の一つに該当する資格を有し、 かつ入学試験に合格したものでなければならない。
 - (1) 学校教育法第102条に定める大学を卒業した者
 - (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者 ただし、大学教育修了までの学校教育の課程が15年である国においては、優れた成績をあげて 大学教育を修了したと、本大学院において認めた者
 - (3) 学校教育法施行規則第155条第1項の規定に基づき文部科学大臣の指定した者
 - (4) 本大学院において学校教育法第102条に定める大学を卒業した者と同等以上の学力があると 認めた者
 - (5) 学校教育法第104条第7項第1号により大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- 第47条 本大学院の博士後期課程に入学することのできる者は、次の各号の一つに該当する資格を有し、かつ入学試験に合格した者でなければならない。
 - (1) 修士の学位を有する者
 - (2) 外国において修士の学位、またはこれに該当する学位を有する者
 - (3) 大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究 所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修 士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- 第48条 入学志願者は、所定の期日までに、所定の書式により、入学願書その他の出願書類を提出し、 所定の入学検定料を納入しなければならない。
- 第49条 入学を許可された者は、在学誓書および住民票に、入学金および授業料、その他所定の学費を添えて、定められた期日までに提出しなければならない。ただし、納入方法は別に定める学費納入規程による。
- 2 在学生は別表第2による学費(入学金を除く)を毎年度所定の期日までに納入しなければならない。ただし、納入方法は別に定める学費納入規程による。
- 第50条 本大学院の学生で、病気その他の理由により、休学または退学しようとする者は、その理由 を具し、保証人連署で願い出なければならない。
- 第51条 休学は当該学期末までとする。ただし、特別の事情がある場合は、願い出により、当該研究 科の議を経て、連続して2カ年(4学期)まで認めることができる。
- 2 休学期間は、修士課程においては通算して2カ年(4学期)、博士後期課程においては3カ年(6 学期)を超えることができない。
- 3 休学期間は在学年限に算入しない。
- 4 休学の事由が消滅したときは復学届を提出しなければならない。
- 5 休学中の学費は別に定める学費納入規程による。
- 第52条 他の大学の大学院から本大学院へ、また本大学院から他の大学院へ転学を希望する者があるときは、当該研究科委員会の議を経て、これを許可することができる。

- 第53条 退学した者および除籍した者が再入学を願い出た場合には、当該研究科の議を経て、これを 許可することができる。
- 2 再入学者の在学上限年数は、修士課程においては4年から従前に在学した年数(学期)を除いた 年数(学期)とし、博士後期課程においては6年から従前に在学した年数(学期)を除いた年数(学期)とする。
- 3 前項の他、再入学に関し必要な事項は、別に定める細則によるものとする。

第7章 学費

- 第54条 本大学院の入学検定料・授業料・入学金・その他学費は、別表第1・2のとおりとする。
- 2 9月修了申請者の学費は学費納入規程による。

第8章 研究生・委託生・外国人留学生・科目等履修生

- 第55条 研究生・委託生・外国人留学生・科目等履修生については、別に定める規程により、当該研 究科委員会の議を経て入学または受講を許可することができる。
- 2 研究生として入学を許可されたものは、別表第3所定の研究指導料を納入しなければならない。
- 3 委託生として入学を許可されたものは、別表第4所定の研究指導料を納入しなければならない。
- 4 科目等履修生として受講を許可されたものは、別表第5所定の受講料を納入しなければならない。
- 5 本学則第8条の3に基づく学部学生の履修に係る受講料については、別に定めるものとする。 第9章 賞罰
- 第56条 本大学において修士、または博士の学位を授与された者に、次の事実があったときは、当該研究科委員会の議を経て、その学位を取り消すことができる。
 - (1) 不正の方法によって学位の授与を受けた事実が判明したとき
 - (2) 名誉を汚辱する行為があったとき
- 第57条 その他、大学院に関し、本学則に定めない事項については、立正大学学則を準用し、当該研 究科委員会の議を経て、これを処理する。

附則

本学則は昭和25年4月5日から施行する。

昭和29年9月27日改正、昭和30年4月1日施行 昭和30年11月10日改正、昭和31年4月1日施行 昭和37年11月10日改正、昭和38年4月1日施行 昭和39年10月10日改正、昭和40年4月1日施行 昭和41年10月10日改正、昭和42年4月1日施行 昭和42年10月10日改正、昭和43年4月1日施行 昭和43年10月10日改正、昭和44年4月1日施行 昭和47年2月1日改正、昭和47年4月1日施行 昭和50年3月31日改正、昭和50年4月1日施行 昭和51年3月12日改正、昭和51年4月1日施行 昭和51年10月1日改正、昭和52年4月1日施行 昭和57年3月3日改正、昭和57年4月1日施行 昭和57年11月8日改正、昭和58年4月1日施行 昭和58年2月17日改正、昭和58年4月1日施行 昭和58年11月26日改正、昭和59年4月1日施行 昭和59年1月31日改正、昭和59年4月1日施行 昭和59年11月14日改正、昭和60年4月1日施行 昭和60年5月29日改正、昭和61年4月1日施行 昭和60年10月9日改正、昭和61年4月1日施行 昭和60年11月30日改正、昭和61年4月1日施行 昭和61年12月17日改正、昭和62年4月1日施行 昭和62年2月25日改正、昭和62年4月1日施行 昭和62年12月23日改正、昭和63年4月1日施行 昭和63年4月9日改正、昭和63年4月1日施行 平成元年1月30日改正、平成元年4月1日施行 平成元年6月28日改正、平成2年4月1日施行 平成2年1月30日改正、平成2年4月1日施行 平成2年3月28日改正、平成2年4月1日施行 平成2年12月17日改正、平成3年4月1日施行 平成3年12月20日改正、平成3年12月20日施行 平成3年12月20日改正、平成4年4月1日施行 平成4年11月30日改正、平成5年4月1日施行 平成5年4月26日改正、平成5年4月26日施行 平成5年10月25日改正、平成5年10月25日施行 平成5年10月25日改正、平成6年4月1日施行 平成6年2月28日改正、平成6年4月1日施行 平成6年6月1日改正、平成7年4月1日施行 平成6年7月9日改正、平成7年4月1日施行 平成6年10月24日改正、平成7年4月1日施行 平成6年12月13日改正、平成7年4月1日施行 平成7年3月29日改正、平成7年4月1日施行 平成7年10月31日改正、平成8年4月1日施行 平成8年3月20日改正、平成8年3月20日施行 平成8年12月2日改正、平成9年4月1日施行 平成9年3月26日改正、平成9年4月1日施行 平成9年5月26日改正、平成9年12月19日施行 平成9年12月8日改正、平成10年4月1日施行 平成10年3月30日改正、平成10年4月1日施行 平成10年12月14日改正、平成11年4月1日施行 平成11年3月30日改正、平成11年4月1日施行 平成11年5月29日改正、平成12年4月1日施行 平成11年10月25日改正、平成12年4月1日施行 平成11年12月13日改正、平成12年4月1日施行 平成12年7月31日改正、平成13年4月1日施行 平成13年5月28日改正、平成13年5月28日施行 平成13年10月29日改正、平成14年4月1日施行 平成14年2月27日改正、平成14年4月1日施行

ただし、学則第9条の2による、地球環境科学研究科環境システム学専攻の高等学校教諭専修免許 状「情報」については、平成13年度入学生より適用する。

平成15年1月29日改正、平成15年4月1日施行 平成15年10月1日改正、平成16年4月1日施行 平成16年1月28日改正、平成16年4月1日施行 平成16年10月27日改正、平成17年4月1日施行 平成17年2月28日改正、平成17年4月1日施行 平成17年3月22日改正、平成18年4月1日施行 平成17年7月27日改正、平成18年4月1日施行 平成17年11月28日改正、平成17年10月1日施行 平成17年12月21日改正、平成17年12月1日施行 平成18年2月27日改正、平成18年4月1日施行 平成18年11月27日改正、平成19年4月1日施行 平成18年12月20日改正、平成19年4月1日施行 平成19年3月19日改正、平成19年4月1日施行 平成19年4月23日改正、平成20年4月1日施行 平成19年7月30日改正、平成19年4月1日施行 平成19年11月28日改正、平成20年4月1日施行

```
平成20年1月30日改正、平成20年4月1日施行
平成20年2月27日改正、平成20年4月1日施行
 平成20年5月21日改正、平成21年4月1日施行
平成20年7月30日改正、平成20年7月30日施行
平成20年12月22日改正、平成20年4月1日施行
平成20年12月22日改正、平成21年4月1日施行
平成20年12月22日改正、平成22年4月1日施行
平成21年3月26日改正、平成21年4月1日施行
平成21年11月30日改正、平成22年4月1日施行
平成21年12月22日改正、平成22年4月1日施行
平成22年2月24日改正、平成22年4月1日施行
平成22年10月27日改正、平成23年4月1日施行
平成22年10月27日改正、平成24年4月1日施行
 平成22年12月22日改正、平成23年4月1日施行
平成23年3月25日改正、平成23年4月1日施行
平成23年6月22日改正、平成24年4月1日施行
 平成23年10月26日改正、平成24年4月1日施行
平成23年11月30日改正、平成24年4月1日施行
平成24年10月31日改正、平成25年4月1日施行
 平成24年11月28日改正、平成25年4月1日施行
平成24年12月19日改正、平成25年4月1日施行
平成25年1月30日改正、平成25年4月1日施行
平成25年10月30日改正、平成25年10月30日施行
平成25年10月30日改正、平成26年4月1日施行
平成25年11月30日改正、平成26年4月1日施行
平成25年12月25日改正、平成26年4月1日施行
平成25年12月25日改正、平成27年4月1日施行
平成26年3月19日改正、平成26年4月1日施行
平成26年5月28日改正、平成27年4月1日施行
平成26年10月29日改正、平成27年4月1日施行
平成26年11月26日改正、平成27年4月1日施行
平成27年1月28日改正、平成27年4月1日施行
平成27年2月25日改正、平成27年4月1日施行
平成27年3月18日改正、平成27年4月1日施行
平成27年3月18日改正、平成28年4月1日施行
平成27年6月24日改正、平成28年4月1日施行
平成27年9月30日改正、平成28年4月1日施行
平成27年10月28日改正、平成28年4月1日施行
平成27年11月30日改正、平成28年4月1日施行
平成27年12月22日改正、平成28年4月1日施行
 平成28年10月26日改正、平成29年4月1日施行
1
2 ただし、平成28年度までに入学した経営学研究科の学生については、従前の学則を適用する。
平成28年11月30日改正、平成29年4月1日施行
平成28年12月21日改正、平成29年4月1日施行
平成29年3月24日改正、平成29年4月1日施行
平成29年11月29日改正、平成30年4月1日施行
平成29年12月27日改正、平成30年4月1日施行
平成30年12月26日改正、平成31年4月1日施行
```

平成31年1月31日改正、平成31年4月1日施行 平成31年2月27日改正、平成31年4月1日施行 令和元年7月31日改正、令和2年4月1日施行令和元年10月30日改正、令和2年4月1日施行令和元年11月27日改正、令和2年4月1日施行令和2年2月26日改正、令和2年4月1日施行令和2年3月25日改正、令和2年4月1日施行令和2年10月28日改正、令和3年4月1日施行令和2年11月30日改正、令和3年4月1日施行令和2年12月23日改正、令和3年4月1日施行令和3年11月29日改正、令和4年4月1日施行令和3年12月22日改正、令和3年4月1日施行令和3年12月22日改正、令和3年4月1日施行令和3年12月22日改正、令和3年4月1日施行

ただし、学則第8条の4第2項「前項による授業を履修し、取得した単位のうち、8単位を限度として修了必要単位数に算入することができる。」の削除については、令和2年度より適用する。

令和3年12月22日改正、令和4年4月1日施行

令和4年11月30日改正、令和5年4月1日施行

令和4年12月21日改正、令和5年4月1日施行

令和5年10月25日改正、令和6年4月1日施行

令和5年11月29日改正、令和6年4月1日施行

令和5年12月25日改正、令和6年4月1日施行

ただし、令和5年度までに入学した心理学研究科応用心理学専攻の学生については、従前の学則を 適用する。

別表第1

種別	入学年度	金額
入学検定料	平成7年度以降	35,000円

別表第2

種別	適用研究科	入学年度	金額
入学金	全研究科	令和6年度	250,000円
授業料	全研究科	平成29年度以降	563,000円
施設設備資金	全研究科	平成29年度以降	120,000円
教育充実費	文学・経営学研究科	平成29年度以降	3,000円
	経済学研究科	令和元年度以降	30,000円
	上 法学研究科	令和4年度	3,000円
		令和5年度以降	15,000円
	社会福祉学研究科	平成30年度以降	35,000円
	地球環境科学研究科		
	環境システム学専攻	令和3年度以降	5,000円
	地球環境科学研究科		
	地理空間システム学	令和2年度以降	35,000円
	専攻	A = 1 +	
	心理学研究科	令和元年度	70,000円
		令和2年度以降	100,000円
実験実習料	地球環境科学研究科		
	環境システム学専攻	令和3年度以降	170,000円

地球環境科学研究科	
地理空間システム学 令和2年度以降	60,000円
専攻	

備考

- 1 上記の表における授業料・施設設備資金・教育充実費および実験実習料については、その在 学期間中毎学年度徴収する。
- 2 大学院学則第3条第1項および第9条第1項に基づくものの学費等は、これを別に定める。 別表第3

種別	入学年度	通年	6 ケ月
研究指導料	昭和62年度以降	120,000円	60,000円

別表第4

種別	入学年度	通年
研究指導料	昭和53年度以降	120,000円

別表第5

種別	入学年度	科目数	通年
受講料	昭和56年度以降	1科目	当該年度の授業料の1/10相当 額 (千円未満四捨五入)

立正大学大学院学則の変更事項を記載した書類

■第4条第1項

心理学研究科修士課程応用心理学専攻の廃止に伴い、当該専攻にかかる文言を削除した。

■第5条第1項

心理学研究科修士課程応用心理学専攻の廃止に伴い、表中の当該専攻にかかる文言を削除した。

■第6条の2第1項第1号

文学研究科修士課程のカリキュラム改正に伴い、「(ロ)授業科目」の「②英米文学専攻」にかかる表中の授業科目に追加と削除を行うとともに、修了要件を変更した。

■第6条の2第1項第1号

文学研究科修士課程のカリキュラム改正に伴い、「(ロ)授業科目」の「⑤国文学専攻」 にかかる表中の授業科目に科目の追加と削除を行った。

■第6条の2第1項第2号

文学研究科博士後期課程のカリキュラム改正に伴い、「(ロ)授業科目」の「②英米文 学専攻」にかかる表中の授業科目に科目の追加と削除を行った。

■第6条の2第7項第1号

心理学研究科修士課程応用心理学専攻の廃止に伴い、当該専攻にかかる文言を削除し、「③対人・社会心理学専攻」を「②対人・社会心理学専攻」に繰り上げた。

■第6条の3

心理学研究科修士課程応用心理学専攻の廃止に伴い、当該専攻にかかる文言を削除した。

■第9条の2第2項

心理学研究科修士課程応用心理学専攻の廃止に伴い、表中の当該専攻にかかる文言を削除した。

■第11条

心理学研究科修士課程応用心理学専攻の廃止に伴い、表中の当該専攻にかかる文言を削除した。

■附則

今回の変更にかかる改正日、施行日等を追加した。

■別表第2

学費改定に伴い、表中の入学年度欄を修正した。

以上

新旧対照表

立正大学大学院学則

新	旧
立正大学大学院学則	立正大学大学院学則
昭和25年4月5日	昭和25年4月5日
制定	制定
(前略)	(前略)
 第4条 本大学院に次の研究科を設け、それぞれに次の専攻を置く。	第4条 本大学院に次の研究科を設け、それぞれに次の専攻を置く。
文学研究科 仏教学専攻	文学研究科 仏教学専攻
英米文学専攻	英米文学専攻
社会学専攻	社会学専攻
史学専攻	史学専攻
国文学専攻	国文学専攻
哲学専攻	哲学専攻
経済学研究科 経済学専攻	経済学研究科 経済学専攻
法学研究科 法学専攻	法学研究科 法学専攻
経営学研究科 経営学専攻	経営学研究科 経営学専攻
社会福祉学研究 社会福祉学専攻	社会福祉学研究 社会福祉学専攻
科	科
教育福祉学専攻	教育福祉学専攻
地球環境科学研 環境システム学専攻	地球環境科学研 環境システム学専攻
究科	究科
地理空間システム学専攻	地理空間システム学専攻
心理学研究科 臨床心理学専攻	心理学研究科 臨床心理学専攻
(削除)	応用心理学専攻
対人・社会心理学専攻	対人・社会心理学専攻
心理学専攻	心理学専攻
2 文学研究科は博士課程とする。	2 文学研究科は博士課程とする。
3 経済学研究科は博士課程とする。	3 経済学研究科は博士課程とする。
4 法学研究科は修士課程とする。	4 法学研究科は修士課程とする。

- 5 経営学研究科は修士課程とする。
- 6 社会福祉学研究科は博士課程とする。
- 7 地球環境科学研究科は博士課程とする。
- 8 心理学研究科は博士課程とする。
- 第5条 本大学院の収容定員は、次のとおりとする。

1 修士課程

研究科別	専攻別	入学定員	収容定員
文学研究科	仏教学専攻	10名	20名
	英米文学専攻	10名	20名
	社会学専攻	10名	20名
	史学専攻	10名	20名
	国文学専攻	10名	20名
	哲学専攻	6名	12名
経済学研究科	経済学専攻	10名	20名
法学研究科	法学専攻	10名	20名
経営学研究科	経営学専攻	10名	20名
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	6名	12名
	教育福祉学専攻	4名	8名
地球環境科学研究	環境システム学専攻	10名	20名
科			
	地理空間システム学専	8名	16名
	攻		
心理学研究科	臨床心理学専攻	10名	20名
	(削除)_	(削除)	(削除)
	対人・社会心理学専攻	5名	10名
地球環境科学研究	環境システム学専攻	4名	12名
科			
	地理空間システム学専	3名	9名
	攻		
心理学研究科	心理学専攻	4名	12名

(中略)

- 5 経営学研究科は修士課程とする。
- 6 社会福祉学研究科は博士課程とする。
- 7 地球環境科学研究科は博士課程とする。
- 8 心理学研究科は博士課程とする。
- 第5条 本大学院の収容定員は、次のとおりとする。

1 修士課程

研究科別	専攻別	入学定員	収容定員
文学研究科	仏教学専攻	10名	20名
	英米文学専攻	10名	20名
	社会学専攻	10名	20名
	史学専攻	10名	20名
	国文学専攻	10名	20名
	哲学専攻	6名	12名
経済学研究科	経済学専攻	10名	20名
法学研究科	法学専攻	10名	20名
経営学研究科	経営学専攻	10名	20名
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	6名	12名
	教育福祉学専攻	4名	8名
地球環境科学研究	環境システム学専攻	10名	20名
科			
	地理空間システム学専	8名	16名
	攻		
心理学研究科	臨床心理学専攻	10名	20名
	応用心理学専攻	<u>5名</u>	<u>10名</u>
	対人・社会心理学専攻	5名	10名
地球環境科学研究	環境システム学専攻	4名	12名
科			
	地理空間システム学専	3名	9名
	攻		
心理学研究科	心理学専攻	4名	12名

(中略)

育研究上の目的ならびに修士課程・博士後期課程の開講科目単位数および履

- 1 文学研究科
 - (1) 修士課程

修方法は次の通りとする。

(中略)

② 英米文学専攻

英文学、米文学、英語学、英語教育およびその関連諸分野におい て、専門的知識・能力、あるいは専門性を必要とする職業に必要な 能力を身につけた人材を養成すること、ならびに、そのために必要 な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研 究上の目的とする.

九上の日町とり	℃		
授業科目	選択必 修	選択	備考
英米文学研究方法論	2		修了要件
1 ************************************	0		
英米文学研究方法論2	2		共通必修科目4単位、選択必修4 科目8単位と、特殊研究14科目の
英米文学研究方法論	2		中から英文学、米文学、英語学、
3			英語教育学の4分野のうち3分野
英米文学研究方法論	2		からそれぞれ1分野2科目、合計
4			6科目12単位、演習20科目の中か
英語学研究方法論 1	2		ら4科目8単位以上を修得し、合
英語学研究方法論 2	2		計32単位以上を修得すること。か
			つ、修士論文を作成し、審査に合
			<u>格すること。</u>
英語学研究方法論3	2		
英語学研究方法論 4	2		
英文学特殊研究1		2	
英文学特殊研究 2		2	
英文学特殊研究3		2	

第6条の2 本大学院各研究科各専攻別の人材の養成に関する目的その他の教 第6条の2 本大学院各研究科各専攻別の人材の養成に関する目的その他の教 育研究上の目的ならびに修士課程・博士後期課程の開講科目単位数および履 修方法は次の通りとする。

- 1 文学研究科
 - (1) 修士課程

(中略)

② 英米文学専攻

英文学、米文学、英語学、英語教育およびその関連諸分野におい て、専門的知識・能力、あるいは専門性を必要とする職業に必要な 能力を身につけた人材を養成すること、ならびに、そのために必要 な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研 究上の目的とする。

7 - 111 - 7	- 0		
授業科目	選択必 修	選択	備考
英米文学研究方法論	2		修了要件
1			
英米文学研究方法論	2		共通必修科目4単位、選択必修4
2			科目8単位と、特殊研究16科目の
英米文学研究方法論	2		中から英文学、米文学、英語学の
3			3分野のそれぞれ1分野2科目、
英米文学研究方法論	2		合計6科目12単位、演習16科目の
4			中から4科目8単位以上を修得
英語学研究方法論 1	2		し、合計32単位以上を修得するこ
英語学研究方法論 2	2		と。かつ、修士論文を作成し、審
			<u> 査に合格すること。</u>
英語学研究方法論3	2		
英語学研究方法論4	2		
英文学特殊研究1		2	
英文学特殊研究 2		2	
英文学特殊研究3		2	

	 新				旧	
英文学特殊研究 4	2		英文学特殊研究4		2	
米文学特殊研究 1	2		米文学特殊研究1		2	
米文学特殊研究 2	2		米文学特殊研究 2		2	
米文学特殊研究3	2		米文学特殊研究3		2	
米文学特殊研究4	2		米文学特殊研究4		2	
(削除)			米文学特殊研究 5		2	
(削除)			米文学特殊研究 6		2	
(削除)			米文学特殊研究 7		2	
(削除)			米文学特殊研究8		2	
英語学特殊研究1	2		英語学特殊研究 1		2	
英語学特殊研究 2	2		英語学特殊研究 2		2	
英語学特殊研究3	2		英語学特殊研究3		2	
英語学特殊研究4	2		英語学特殊研究 4		2	
英語教育学特殊研究 1	2		_(新設)_			
英語教育学特殊研究 2	2		_(新設)			
英文学演習 1	2		英文学演習 1		2	
英文学演習 2	2		英文学演習 2		2	
英文学演習 3	2		英文学演習 3		2	
英文学演習 4	2		英文学演習 4		2	
米文学演習 1	2		米文学演習 1		2	
米文学演習 2	2		米文学演習 2		2	
米文学演習3	2		米文学演習3		2	
米文学演習 4	2		米文学演習 4		2	
(削除)			米文学演習 5		2	
(削除)			米文学演習 6		2	
(削除)			米文学演習7		2	
(削除)			米文学演習8		2	
英語学演習 1	2		英語学演習 1		2	
英語学演習 2	2		英語学演習 2		2	
英語学演習3	2		英語学演習3		2	

	新	
英語学演習 4	2	
シェイクスピア演習	2	
1		
シェイクスピア演習	2	
2		
アカデミック・ライテ	2	
<u>ィング演習 1</u>		
アカデミック・ライテ	2	
ィング演習 2		
アカデミック・ライテ	2	
ィング演習3		
アカデミック・ライテ	2	
<u>ィング演習 4</u>		
英語教育学演習1	2	
英語教育学演習 2	2	

⑤ 国文学専攻

日本語学、日本文学、琉球文学、漢文学およびその関連諸分野において、専門的知識・知見を身につけ社会的に貢献しうる人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

7 TT - 20/9TT D	7 9 1 1		
授業科目	必修	選択	備考
日本文学特講1		2	修了要件
日本文学特講 2		2	共通必修科目4単位、特講8単位
日本文学特講3		2	以上、演習8単位以上を必修とし、
日本文学特講4		2	合計32単位以上を修得すること。
			かつ、修士論文を作成し、審査に
			合格すること。
日本文学特講5		2	
日本文学特講6		2	

	旧	
英語学演習 4	2	
シェイクスピア研究	2	
1		
シェイクスピア研究	2	
2		
アカデミック・ライテ	2	
<u>ィング1</u>		
アカデミック・ライテ	2	
<u>ィング2</u>		
アカデミック・ライテ	2	
<u>ィング3</u>		
アカデミック・ライテ	2	
<u>ィング 4</u>		
(新設)		
(新設)		

(中略)

⑤ 国文学専攻

日本語学、日本文学、琉球文学、漢文学およびその関連諸分野に おいて、専門的知識・知見を身につけ社会的に貢献しうる人材を養 成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

JOHN RANCED	1 / O H	HJ C *>	
授業科目	必修	選択	備考
日本文学特講1		2	修了要件
日本文学特講 2		2	共通必修科目4単位、特講8単位
日本文学特講3		2	以上、演習8単位以上を必修とし、
日本文学特講4			合計32単位以上を修得すること。
			かつ、修士論文を作成し、審査に
			合格すること。
日本文学特講 5		2	
日本文学特講6		2	

	 新		 旧	
日本文学特講7	2	日本文学特講7	2	
日本文学特講8	2	日本文学特講8	2	
琉球文学特講 1	2	琉球文学特講 1	2	
琉球文学特講 2	2	琉球文学特講 2	2	
漢文学特講 1	2	漢文学特講 1	2	
漢文学特講 2	2	漢文学特講 2	2	
日本語学特講 1	2	日本語学特講 1	2	
日本語学特講 2	2	日本語学特講 2	2	
(削除)		書字学特講 1	2	
 (削除)		書字学特講 2	2	
日本文学演習 1	2	日本文学演習 1	2	
日本文学演習 2	2	日本文学演習 2	2	
日本文学演習3	2	日本文学演習3	2	
日本文学演習 4	2	日本文学演習 4	2	
日本文学演習 5	2	日本文学演習 5	2	
日本文学演習 6	2	日本文学演習 6	2	
日本文学演習7	2	日本文学演習7	2	
日本文学演習8	2	日本文学演習8	2	
琉球文学演習1	2	琉球文学演習1	2	
琉球文学演習 2	2	琉球文学演習 2	2	
漢文学演習 1	2	漢文学演習 1	2	
漢文学演習 2	2	漢文学演習 2	2	
日本語学演習1	2	日本語学演習1	2	
日本語学演習 2	2	日本語学演習 2	2	
漢字書道実習1	2	(新設)		
漢字書道実習2	<u>2</u>	<u>(新設)</u>		
(削除)		書字学演習 1	2	
		書字学演習 2	2	
仮名書道実習1	2	<u>(新設)</u>		
仮名書道実習2	2			
文学史特殊研究1	2	文学史特殊研究1	2	
文学史特殊研究 2	2	文学史特殊研究 2	2	

	新	:	
口承文学特殊研究1	2		
口承文学特殊研究 2	2		
言語文化特殊研究1	2		
言語文化特殊研究 2	2		

(2) 博士後期課程

(中略)

② 英米文学専攻

英文学、米文学、英語学、英語教育およびその関連諸分野の研究を生かして社会的ニーズに応えることのできる、高度にして専門的な知識・能力を備えた人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

月別元上ツロい	1 - 9 2	0	
授業科目	必修	選択	備考
英米文学研究方法論		2	修了要件
1			
英米文学研究方法論		2	3年間にわたって指導教授の研究
2			指導を受け、12単位以上を修得す
英米文学研究方法論		2	ること。かつ、博士論文を作成し、
3			審査に合格すること。
英米文学研究方法論		2	
4			
英語学研究方法論 1		2	
英語学研究方法論 2		2	
英語学研究方法論3		2	
英語学研究方法論 4		2	
英文学特殊研究1		2	
英文学特殊研究 2		2	

	ΙĦ	i
口承文学特殊研究1	2	
口承文学特殊研究2	2	
言語文化特殊研究1	2	
言語文化特殊研究 2	2	

(中略)

(2) 博士後期課程

(中略)

② 英米文学専攻

英文学、米文学、英語学、英語教育およびその関連諸分野の研究を生かして社会的ニーズに応えることのできる、高度にして専門的な知識・能力を備えた人材を養成すること、ならびに、そのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

	, -	•	
授業科目	必修	選択	備考
英米文学研究方法論		2	修了要件
1			
英米文学研究方法論		2	3年間にわたって指導教授の研究
2			指導を受け、12単位以上を修得す
英米文学研究方法論		2	ること。かつ、博士論文を作成し、
3			審査に合格すること。
英米文学研究方法論		2	
4			
英語学研究方法論 1		2	
英語学研究方法論 2		2	
英語学研究方法論3		2	
英語学研究方法論 4		2	
英文学特殊研究1		2	
英文学特殊研究 2		2	

	 新		 旧	
英文学特殊研究3	2	英文学特殊研究3	2	
英文学特殊研究4	2	英文学特殊研究4	2	
米文学特殊研究1	2	米文学特殊研究1	2	
米文学特殊研究2	2	米文学特殊研究 2	2	
米文学特殊研究3	2	米文学特殊研究3	2	
米文学特殊研究4	2	米文学特殊研究4	2	
(削除)		米文学特殊研究 5	2	
(削除)		米文学特殊研究 6	2	
(削除)		米文学特殊研究 7	2	
(削除)		米文学特殊研究8	2	
英語学特殊研究1	2	英語学特殊研究1	2	
英語学特殊研究 2	2	英語学特殊研究 2	2	
英語学特殊研究3	2	英語学特殊研究 3	2	
英語学特殊研究4	2	英語学特殊研究 4	2	
英語教育学特殊研究	2	(新設)		
1				
英語教育学特殊研究	2	_(新設)_		
2				
英文学演習 1	2	英文学演習 1	2	
英文学演習 2	2	英文学演習 2	2	
英文学演習 3	2	英文学演習3	2	
英文学演習 4	2	英文学演習 4	2	
米文学演習 1	2	米文学演習 1	2	
米文学演習 2	2	米文学演習 2	2	
米文学演習 3	2	米文学演習3	2	
米文学演習 4	2	米文学演習 4	2	
(削除)		米文学演習 5	2	
(削除)		米文学演習 6	2	
(削除)		米文学演習 7	2	
<u>(削除)</u>		米文学演習 8	2	
英語学演習 1	2	英語学演習 1	2	
英語学演習 2	2	英語学演習 2	2	

新	
2	
2	
2	
2	
2	
2	
2	
2	
2	
2	
	2 2 2 2 2 2 2 2 2

7 心理学研究科

心理学研究科は、心理学の基礎知識・技能を基に、これをさらに発展させ、建学の精神を身につけて時代の変化に即応できる柔軟な思考と能力をもつ自立的な研究者・高度な職業専門人を養成することおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

(1) 修士課程

心理学研究科修士課程では、臨床心理学、または対人・社会心理学分野の高度な専門的知識と技能に基づき、研究・実践上の倫理に配慮し、社会の多様なニーズに応えることができる、高度な職業専門人・研究者を養成することおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

(中略)

	旧	
英語学演習 3	2	
英語学演習 4	2	
シェイクスピア研究	2	
<u>1</u>		
シェイクスピア研究	2	
2		
アカデミック・ライテ	2	
<u>ィング1</u>		
アカデミック・ライテ	2	
<u>ィング2</u>		
アカデミック・ライテ	2	
<u>ィング3</u>		
アカデミック・ライテ	2	
<u>イング 4</u>		
(新設)		
(新設)		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

(中略)

7 心理学研究科

心理学研究科は、心理学の基礎知識・技能を基に、これをさらに発展させ、建学の精神を身につけて時代の変化に即応できる柔軟な思考と能力をもつ自立的な研究者・高度な職業専門人を養成することおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

(1) 修士課程

心理学研究科修士課程では、臨床心理学、<u>応用心理学、</u>または対人・社会心理学分野の高度な専門的知識と技能に基づき、研究・実践上の倫理に配慮し、社会の多様なニーズに応えることができる、高度な職業専門人・研究者を養成することおよびそのために必要な教育研究を行うことを、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的とする。

(中略)

新	旧
_(削除)	② 応用心理学専攻 高度の心理学または教育学的知識に基づく教育・研究の推進により
	社会に有為な人材を育成する。
	<u>授業科目</u> <u>必修</u> <u>選択</u> <u>備考</u>
	選択必修科目 修了要件
	<u>行動心理学演習 I</u> <u>2</u> 選択必修科目から 8
	行動心理学演習Ⅱ 2 単位以上、選択科目
	<u>行動心理学演習Ⅲ</u> <u>2</u> から16単位以上、合
	<u>行動心理学演習Ⅳ</u> 2 計30単位以上を取得
	認知心理学演習 I 2 し、かつ修士論文を
	世出し、審査に合格 すること。
	認知心理学演習Ⅱ
	認知心理学演習Ⅲ 2
	認知心理学演習IV 2
	教育心理学演習 I 2
	<u>教育心理学演習Ⅱ</u> <u>2</u>
	<u> </u>
	教育心理学演習IV 2
	教育学演習 I 2
	<u>教育学演習Ⅱ</u> <u>2</u>
	<u> </u>
	<u> 教育学演習IV</u> 2
	教育法学演習 I 2
	教育法学演習 II <u>2</u>
	教育法学演習 Ⅲ 2
	教育法学演習Ⅳ 2
	教育方法学演習 I 2
	<u> </u>
	<u> </u>
	<u> </u>
	<u>秋月刀仏寸侠日11</u>

新	旧
	<u>感性心理学演習 I</u>
	<u>感性心理学演習Ⅱ</u>
	<u>感性心理学演習Ⅲ</u> <u>2</u>
	<u>感性心理学演習IV</u> <u>2</u>
	<u>生涯教育演習 I</u>
	<u>生涯教育演習Ⅱ</u> <u>2</u>
	<u>生涯教育演習Ⅲ</u> <u>2</u>
	<u>生涯教育演習Ⅳ</u> <u>2</u>
	選択科目
	<u>認知心理学特論 I</u> <u>2</u>
	<u>認知心理学特論Ⅱ</u> <u>2</u>
	<u>認知心理学特論Ⅲ</u> <u>2</u>
	<u>認知心理学特論IV</u> <u>2</u>
	<u>学習心理学特論 I</u> <u>2</u>
	<u>学習心理学特論Ⅱ</u> <u>2</u>
	<u>学習心理学特論Ⅲ</u> <u>2</u>
	<u>学習心理学特論IV</u> <u>2</u>
	<u>産業心理学特論 I 2</u>
	<u>産業心理学特論Ⅱ 2</u>
	<u>産業心理学特論Ⅲ 2</u>
	<u>産業心理学特論IV</u> <u>2</u>
	<u>心理学研究法特論 I 2</u>
	<u>心理学研究法特論Ⅱ</u> <u>2</u>
	<u>心理学研究法特論Ⅲ</u> <u>2</u>
	<u>心理学研究法特論Ⅳ</u> <u>2</u>
	<u>行動科学特論 I 2</u>
	行動科学特論Ⅱ 2
	行動科学特論Ⅲ <u>2</u>
	<u>行動科学特論IV</u> <u>2</u>
	<u>生理心理学特論 I</u>
	<u>生理心理学特論Ⅱ</u> <u>2</u>
	<u>生涯教育特論 I</u> <u>2</u>

新	旧
	<u>生涯教育特論Ⅱ</u> <u>2</u>
	<u>生涯教育特論Ⅲ</u> <u>2</u>
	<u>生涯教育特論Ⅳ</u> <u>2</u>
	<u>教育方法学特論 I</u>
	<u>教育方法学特論Ⅱ</u>
	<u>教育方法学特論Ⅲ</u>
	<u>教育方法学特論IV</u> <u>2</u>
	<u>教育学特論 I</u>
	<u>教育学特論Ⅱ</u> <u>2</u>
	<u>教育学特論Ⅲ</u> <u>2</u>
	<u>教育学特論Ⅳ</u>
	<u>教育法学特論 I</u> <u>2</u>
	<u>教育法学特論Ⅱ</u> <u>2</u>
	<u>教育法学特論Ⅲ</u> <u>2</u>
	<u>教育法学特論Ⅳ</u>
	<u>教育心理学特論 I</u>
	<u>教育心理学特論Ⅱ</u> <u>2</u>
	<u>教育心理学特論Ⅲ</u> <u>2</u>
	<u>教育心理学特論IV</u> <u>2</u>
	<u>心理学基礎文献研究 I</u>
	<u>心理学基礎文献研究Ⅱ</u>
	<u>心理学基礎文献研究Ⅲ</u> <u>2</u>
	<u>心理学基礎文献研究IV</u> <u>2</u>
	<u>感性心理学特論 I</u> <u>2</u>
	<u>感性心理学特論Ⅱ</u> <u>2</u>
	<u>感性心理学特論Ⅲ</u> <u>2</u>
	<u>感性心理学特論Ⅳ</u> <u>2</u>
	<u>高齢者心理学特論 I</u>
	<u>高齢者心理学特論Ⅱ</u>
	<u>高齢者心理学特論Ⅲ</u> <u>2</u>
	<u>高齢者心理学特論Ⅳ</u>
	<u>ジェンダー学特論 I 2 2</u>

	 新			 旧	
			ジェンダー学特論Ⅱ		2
			健康心理学特論 I		2
			健康心理学特論Ⅱ		2
			モチベーション心理学	学特論 I	2
			モチベーション心理学	学特論Ⅱ	2
			発達心理学特論 I		2
			発達心理学特論Ⅱ		2
			性格心理学特論I		2
			性格心理学特論Ⅱ		2
			尺度構成法特論 I		2
			尺度構成法特論Ⅱ		2
② 対人・社会心理	里学専攻			理学専攻	
対人・社会心理	里学に関する専門的な知識	哉・技能を基に、実社会に貢	 対人・社会心 ³	理学に関する専門的な知	1識・技能を基に、実社会に貢
献できる高度な具	専門職業人を育成する。		献できる高度な	専門職業人を育成する。	
	(中略)			(中略)	
		時間または時期において授業			時間または時期において授業
または研究指導を行うこ		<i>lo</i> r 1.≅⊞ 4¤	または研究指導を行う。	=	<i>\</i> \$\rangle 1.∃H.1□
文学研究科	仏教学専攻	修士課程	文学研究科	仏教学専攻	修士課程
	英米文学専攻	修士課程		英米文学専攻	修士課程
	社会学専攻	修士課程		社会学専攻	修士課程
	史学専攻	修士課程		史学専攻	修士課程
	国文学専攻	修士課程		国文学専攻	修士課程
	哲学専攻	修士課程		哲学専攻	修士課程
経済学研究科	経済学専攻	修士課程および博士	経済学研究科	経済学専攻	修士課程および博士
	N. N. I. I	後期課程	\	N. W. L. J.	後期課程
法学研究科	法学専攻	修士課程	法学研究科	法学専攻	修士課程
経営学研究科	経営学専攻	修士課程	経営学研究科	経営学専攻	修士課程
社会福祉学研	社会福祉学専攻	修士課程および博士	社会福祉学研	社会福祉学専攻	修士課程および博士
究科		後期課程	究科		後期課程
	教育福祉学専攻	修士課程		教育福祉学専攻	修士課程
地球環境科学	環境システム学専攻	修士課程および博士	地球環境科学	環境システム学専攻	修士課程および博士

	新			旧	
研究科		後期課程	研究科		後期課程
	地理空間システム学	修士課程および博士		地理空間システム学	修士課程および博士
	専攻	後期課程		専攻	後期課程
心理学研究科	臨床心理学専攻	修士課程	心理学研究科	臨床心理学専攻	修士課程
	(削除)	(削除)		応用心理学専攻	修士課程
	対人·社会心理学専攻	修士課程		対人·社会心理学専攻	修士課程
	心理学専攻	博士後期課程		心理学専攻	博士後期課程
	(中略)			(中略)	

- 定めるほか教育職員免許法および教育職員免許法施行規則に定める所要の単定めるほか教育職員免許法および教育職員免許法施行規則に定める所要の単 位を修得しなければならない。
- 次の表に掲げるとおりとする。

	, - •	1	
		高等学校教諭専修免	中学校教諭専修免
研究科・専攻		許状	許状
		教科	教科
文学研究科	仏教学専攻	宗教・公民	宗教・社会
	英米文学専攻	英語	英語
	社会学専攻	公民	社会
	史学専攻	地理歴史	社会
	国文学専攻	国語・書道	国語
	哲学専攻	公民	社会
経済学研究科	経済学専攻	公民	社会
法学研究科	法学専攻	公民	社会
経営学研究科	経営学専攻	商業	
地球環境科学	環境システム	理科・情報	理科
研究科	学専攻		
	地理空間シス	地理歴史	社会
	テム学専攻		
心理学研究科	臨床心理学専	公民	

- 第9条の2 教員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、第9条に 第9条の2 教員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、第9条に 位を修得しなければならない。
- 2 研究科の各専攻において当該所要資格を取得できる教員の免許状の種類は 2 研究科の各専攻において当該所要資格を取得できる教員の免許状の種類は 次の表に掲げるとおりとする。

		高等学校教諭専修免	中学校教諭専修免	
研究科・専攻		許状	許状	
		教科	教科	
文学研究科	仏教学専攻	宗教・公民	宗教・社会	
	英米文学専攻	英語	英語	
	社会学専攻	公民	社会	
	史学専攻	地理歴史	社会	
	国文学専攻	国語・書道	国語	
	哲学専攻	公民	社会	
経済学研究科	経済学専攻	公民	社会	
法学研究科	法学専攻	公民	社会	
経営学研究科	経営学専攻	商業		
地球環境科学	環境システム	理科・情報	理科	
研究科	学専攻			
	地理空間シス	地理歴史	社会	
	テム学専攻			
心理学研究科	臨床心理学専	公民		

新							
	攻		·				
	(削除)	(削除)	(削除)				

研究科	・専攻	免許状の種類				
社会福祉学研	教育福祉学専	幼稚園教諭専修免許状	小学校教諭専修			
究科	攻	免許状				

第3章 試験・論文審査・学位授与

第11条 大学において授与する学位は、次の区分による。

研究科	専攻	修士課程	博士課程		
文学研究科	仏教学専攻	修士 (文学)	博士(文学)		
	英米文学専攻	修士(文学)	博士(文学)		
	社会学専攻	修士(社会学)	博士(社会学)		
	史学専攻	修士(文学)	博士(文学)		
	国文学専攻	修士(文学)	博士(文学)		
	哲学専攻	修士(文学)	博士(文学)		
経済学研究科	経済学専攻	修士(経済学)	博士 (経済学)		
法学研究科	法学専攻	修士 (法学)			
経営学研究科	経営学専攻	修士 (経営学)			
社会福祉学研究	社会福祉学専攻	修士(社会福祉	博士(社会福		
科		学)	祉学)		
	教育福祉学専攻	修士(教育福祉			
		学)			
地球環境科学研	環境システム学専攻	修士(理学)	博士(理学)		
究科					
	地理空間システム学	修士(地理学)	博士 (地理学)		
	専攻				
心理学研究科	臨床心理学専攻	修士(心理学)			
	(削除)_	(削除)			
	対人・社会心理学専	修士(心理学)			

	旧		
攻			
応用心理学専	<u>公民</u>	<u>社会</u>	
<u>攻</u>			

研究科	・専攻	免許状の種類			
社会福祉学研	教育福祉学専	幼稚園教諭専修免許状	小学校教諭専修		
究科	攻	免許状			

(中略)

第3章 試験・論文審査・学位授与

第11条 大学において授与する学位は、次の区分による。

1 大子におい	(及子)る子匠は、以		ı
研究科	専攻	修士課程	博士課程
文学研究科	仏教学専攻	修士(文学)	博士 (文学)
	英米文学専攻	修士(文学)	博士(文学)
	社会学専攻	修士(社会学)	博士(社会学)
	史学専攻	修士(文学)	博士 (文学)
	国文学専攻	修士 (文学)	博士 (文学)
	哲学専攻	修士 (文学)	博士(文学)
経済学研究科	経済学専攻	修士 (経済学)	博士 (経済学)
法学研究科	法学専攻	修士 (法学)	
経営学研究科	経営学専攻	修士 (経営学)	
社会福祉学研究	社会福祉学専攻	修士(社会福祉	博士(社会福
科		学)	祉学)
	教育福祉学専攻	修士(教育福祉	
		学)	
地球環境科学研	環境システム学専攻	修士(理学)	博士(理学)
究科			
	地理空間システム学	修士(地理学)	博士 (地理学)
	専攻		
心理学研究科	臨床心理学専攻	修士(心理学)	
	応用心理学専攻	修士(心理学)	
	対人・社会心理学専	修士(心理学)	
•	•		•

新		旧	
攻 心理学専攻	博士(心理学)	攻 心理学専攻	博士(心理学)

附則

本学則は昭和25年4月5日から施行する。

(中略)

令和5年10月25日改正、令和6年4月1日施行 令和5年11月29日改正、令和6年4月1日施行 令和5年12月25日改正、令和6年4月1日施行

適用研究科

地球環境科学研

学専攻

全研究科

ただし、令和5年度までに入学した心理学研究科応用心理学専攻の学生については、従前の学則を適用する。

(中略)

入学年度

令和6年度

別表第2

入学金

種別

授業料	全研究科	平成 <u>29</u> 年度以降	563,000円
施設設備資金	全研究科	平成29年度以降	120,000円
教育充実費	文学・経営学研究	平成29年度以降	3,000円
	科 経済学研究科	令和元年度以降	30,000円
	法学研究科	令和 <u>4</u> 年度	3,000円
		令和 5 年度 <mark>以降</mark>	15,000円
	社会福祉学研究	平成 <u>30</u> 年度以降	35,000円
	科		

環境システム 令和3年度以降

附 則

本学則は昭和25年4月5日から施行する。

(中略)

(中略)

(中略)

別表第2

金額

250,000円

5,000円

. /77			
種別	入学年度	金額	適用研究科
入学金	令和 <u>5</u> 年度	250,000円	全研究科
授業料	平成26年度以降	563,000円	全研究科
施設設備資金	平成26年度以降	120,000円	全研究科
教育充実費	平成29年度以降	3,000円	文学・経営学研究科
	平成29年度	3,000円	経済学研究科
	令和元年度以降	30,000円	経済学研究科
	令和 <u>2~4</u> 年度	3,000円	法学研究科
	令和5年度	15,000円	法学研究科
	平成26年度以降	35,000円	社会福祉学研究科
	令和 <u>元</u> 年度以降	35,000円	地球環境科学研究科
			地理空間システム学
			専攻

新				旧			
	地球環境科学研 究科				平成29年度以降	5,000円均	地球環境科学研究科
	地理空間システム学専攻	令和 <u>2</u> 年度以降	35,000円				環境システム学専攻
	心理学研究科	令和元年度	70,000円		令和元年度	70,000円	心理学研究科
		令和2年度以降	100,000円		令和2年度以降	100,000円	心理学研究科
実験実習料	地球環境科学研 究科			実験実習料	令和 <u>元</u> 年度以降	60,000円力	地球環境科学研究科
	環境システム 学専攻	<u>令和3年</u> 度以降	170,000円				地理空間システム学 専攻
	地球環境科学研 究科				平成29年度以降	170,000円力	地球環境科学研究科
	地理空間シス テム学専攻	令和 <u>2</u> 年度以降	60,000円				環境システム学専攻

- 1 上記の表における授業料・施設設備資金・教育充実費および実験実習 料については、その在学期間中毎学年度徴収する。
- 2 大学院学則第3条第1項および第9条第1項に基づくものの学費等 は、これを別に定める。

(後略)

- 1 上記の表における授業料・施設設備資金・教育充実費および実験実習 料については、その在学期間中毎学年度徴収する。
- 2 大学院学則第3条第1項および第9条第1項に基づくものの学費等 は、これを別に定める。

(後略)

学則変更の趣旨等を記載した書類

目次

- ア 学則変更(収容定員変更)の内容
- イ 学則変更(収容定員変更)の必要性
- ウ 学則変更(収容定員変更)に伴う教育課程の変更内容
- エ 2以上の校地において教育研究を行う場合の具体的計画
- オ 大学設置基準第25条の4の規程に基づき授業の一部をサテライトキャンパス等の校舎以外の場所で行う場合の具体的計画

ア 学則変更(収容定員変更)の内容

立正大学大学院心理学研究科応用心理学専攻(修士課程)は、令和6年度から学生募集を停止したため、大学院全体の収容定員(入学定員)を、以下のとおり変更する。

加佐利	≅⊞ 1 □	東ル	変見	更前	変見	更後
研究科	課程	専攻	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
		仏 教 学 専 攻	10	20	10	20
		英 米 文 学 専 攻	10	20	10	20
	修士課程	社 会 学 専 攻	10	20	10	20
	下 工 味 住	史 学 専 攻	10	20	10	20
		国 文 学 専 攻	10	20	10	20
文学研究科		哲 学 専 攻	6	12	6	12
文 子 砌 九 杆		仏 教 学 専 攻	3	9	3	9
		英米文学専攻	2	6	2	6
	博士後期課程	社 会 学 専 攻	2	6	2	6
	一	史 学 専 攻	4	12	4	12
		国 文 学 専 攻	3	9	3	9
		哲 学 専 攻	3	9	3	9
経済学研究科	修士課程	経済 学 専 攻	10	20	10	20
	博士後期課程	経済 学 専 攻	6	18	6	18
法 学 研 究 科	修士課程	法 学 専 攻	10	20	10	20
経営学研究科	修士課程	経営学専攻	10	20	10	20
	修士課程	社 会 福 祉 学 専 攻	6	12	6	12
社会福祉学研究科		教育福祉学専攻	4	8	4	8
	博士後期課程	社 会 福 祉 学 専 攻	3	9	3	9
	修士課程	環境システム学専攻	10	20	10	20
地球環境科学研究科		地理空間システム学専攻	8	16	8	16
地	博士後期課程	環境システム学専攻	4	12	4	12
	一	地理空間システム学専攻	3	9	3	9
		臨床心理学専攻	10	20	10	20
心理学研究科	修士課程	応用心理学専攻	5	10	0	0
	九 代	対人・社会心理学専攻	5	10	5	10
	博士後期課程	心理学專攻	4	12	4	12
	計		171	379	166	369

イ 学則変更(収容定員変更)の必要性

現在、基礎となる心理学部は、臨床心理学科、対人・社会心理学科の2学科で構成されている。これに対して、大学院心理学研究科は、臨床心理学専攻、応用心理学専攻、対人・社会心理学専攻の3専攻で構成されている。上記状況に対し、今後の在り方について検討を行った結果、今後も応用心理学専攻への受験者・入学者の増加は見込めないことと、学部2学科・研究科2専攻体制に再編することが、教育研究組織としての学部との不整合を解消することにつながることから、応用心理学専攻の学生を募集停止し、収容定員の変更を行う。なお、今回の学生募集停止に伴う応用心理学専攻の収容定員変更(減少)分については、応用心理学専攻に在籍する学生の修了後に、臨床心理学専攻への収容定員増加として改めて届出を行う予定である。

ウ 学則変更(収容定員変更)に伴う教育課程の変更内容

心理学研究科応用心理学専攻は、在校生が修了するのを待って廃止する予定であり、教育課程の変更は該当しない。廃止するまでの間の在校生への教育条件の維持には、万全を尽くすこととする。

エ 2以上の校地において教育研究を行う場合の具体的計画

学生募集を停止するものであるため該当なし。

オ 大学設置基準第25条の4の規程に基づき授業の一部をサテライトキャンパス等の校舎以外の場所で行う場合の具体的計画

学生募集を停止するものであるため該当なし。

学生の確保の見通し等を記載した書類

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

学生募集を停止するものであるため該当なし

(2) 人材需要の動向等社会の要請

学生募集を停止するものであるため該当なし

教 員 名 簿

		学	長	C	D	氏	名	等
調書番号	役職名		^{フリガナ} 氏名 (予定)年月>	>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
_	学長		オ ェチ 尾 英智 和4年4月>			博士 (文学)		立正大学長 (令和4.4~令和7.3)